夕刊　滿洲日報　七月一日

委員會で決定した海軍の新國防計畫
次の會議で七割主張

【東京一日發電通】三十日の海軍省軍要協議會で決定した新國防計畫の大要左の如し

一、潜水艦二萬五千噸の不足は航空機と潜水艦の艦型縮小に依りこれを補充す、即ち一萬二千噸航空母艦一隻を建造し各航空母艦の收容機數を増し各主力艦、巡洋艦積載飛行機を規定數だけに整備す、尚ほ巡洋艦保有噸數の二割五分迄飛行機の發着甲板を裝備する事が條約に依り認められたるを以て今後列國殊に米國との關係を考慮し巡洋航空母艦の新艦種を建造する用意あり航空隊は現在十七隊を二十八隊に増す

潜水艦の艦型を縮小し近海防禦力を充實する、航空機の大量生産を圖る爲め機關を設く

二、八吋巡洋艦の劣勢は六吋艦で補ふ、即ち六吋砲力を極度に發揮せしむ

三、次回會議には留保通り八吋艦七割、潜水艦七萬八千噸、總括對米七割主張の貫徹を期す

省部の意見一致
今週中各方面に諒解を求む

【東京一日發電通】ロンドン條約兵力量に基く新國防計畫略完成せるため海軍省及び軍令部は三十日午前十時より省部協議會を開き財部海相、小林次官、堀軍務局長、古賀高級副官、澤本軍務局第一課長、谷口軍令部長、永野同次長、及川第一班長、近藤第一班第一課長、中村第二課長等出席し作戰主務者及川少將、近藤、中村兩大佐より五時間に亘り計畫案を說明し國防の安全整理を力說したる上午後三時半散會したが、この結果省部の意見一致を見たこの上は非公式に元帥、軍事參議官の諒解を求めるため谷口部長は今週中專らこの方面を歷訪したる上今週末或は來週初め正式に元帥府御諮詢を奏請するものと豫想されてゐる

公正代表海相會見

【東京一日發電通】貴族院公正會井上政務調査部理事、第五分科委員大井、坂本、今園、小畑、鍋島、上田、辻、千田の九男は三十日午後五時半財部海相を訪ひ統帥權問題、兵力量問題、軍事參議官會議の開否につき質疑應答を爲したが海相は巧に急所に逃げ十時會見を終へたが内容は條約の審府諮詢前とて秘密にされてゐる

鐵鋼業の合理化
八幡製鐵所を中心とし弱小當業者を買收整理

【東京特電一日發】鐵鋼界稀有の不況を來しその對策としての鐵鋼業の合理化について合理當局最高首腦部においては可なり思ひ切つた計畫を有し近く鐵鋼業合理化に關する臨時委員會を設置して具體的に案議する筈であるが、この計畫の大要は八幡製鐵所をして最大限度の製産能力を發揮せしめんとするもので、先づ八幡製鐵所を盟主とする有力なる販賣プールを組織し民間製鐵業者にして八幡と同種のものを製産し而もその資力その資力薄弱なるものは八幡製鐵所をして買收せしめるか、又は委託經營に移し弱小製鐵業者を徹底的に整理して本邦製鐵業の足手纏ひを除くといふ思ひ切つた荒療治である、これについては素より反對運動も强かるべきを以て場合によつては國家の强制力をも發動せしめドイツの例に倣ひ鐵鋼業合理化に關する新法令の發布をも厭はざる意嚮であるが何分にも難事業なので俵商相の相當なる決意を要望してゐる

國有鐵道を官民合辦事業に
福澤氏、首相に進言

【東京卅日發電通】福澤桃介氏は卅日午後二時首相官邸に鈴木翰長を訪ひ財界不況並びに財政窮乏打開策として左の趣旨の意見書を濱口首相に傳達方を依賴し三時半辭去した

一、國有鐵道を資本金三十億圓の官民合辦會社組織に變へ建設事業は社債に依り、營業收益年一億五千萬圓を上げる

二、遞信事業をも會社組織に改め遞信省はこれに現物を出資し、會社より年二千萬圓の配當を受ける

右の方法に依り國家財政に非常な餘裕を生ずる外これに依つて民間事業界を潤すことが出來る、而もこの改革實行は案外容易であるから政府はこの際本案に考慮を拂ひ一大英斷を示されたい

着任した駐日新佛大使

ゴール號にて來朝着任した【寫眞は麻布の大使邸に着いた左マルテル新大使右は出迎への代理大使】

駐日新佛國大使エー・マルテル伯は二十七日横濱入港の軍艦アル・

板垣守正氏拓務省囑託に

【東京特電一日發】有名な「自由黨異變」を書き、次いで民政黨に入黨活躍してゐた板垣守正氏は今回再轉して拓務省の囑託となり三十日附で辭令を受けた

軍縮兩全權歡迎國民大會の盛況
けふ青年會館で擧行

【東京一日發電通】ロンドン海軍々縮會議に出席した若槻、財部兩全權の勞を犒ふ國民歡迎大會は一日午前十一時から神宮外苑日本青年會館大講堂で開催された來會する者三千餘名に達し盛會を極めた發起人側を代表して三宅雪嶺博士が歡迎の挨拶を述べた後若槻氏はフロック姿で滿場の歡呼裡に登壇一場の感謝演說を試み一同天皇、皇后兩陛下の萬歲を三唱し直に食堂で開宴會費一圓也の立食に移り兩全權のため乾盃萬歲を浴びせ午後一時大會を終へた、なほ財部海相は閣議のため缺席した

濟南事件の行賞
一日附て發表さる

【東京一日發電通】濟南派遣混成第二十八旅團諸部隊昭和三年支那事變功績者行賞左の如し

旭日二等一時賜金千七百七十圓　歩兵二十八旅團長少將　外山豐造

旭日中綬章一時賜金千七百七十圓　歩兵十五聯隊長大佐　藤田進

旭日中綬章一時賜金千百九十圓　歩兵少佐　福島和吉郎

旭日四等一時賜金五百二十圓　歩兵中佐　大内幸二

旭日中綬章一時賜金五百六十圓　歩兵中佐　齋藤彌一

旭日小綬章一時賜金四百七十圓　歩兵少佐　漆原晋吉

瑞寶章四等一時金四百七十圓　歩兵第五十聯隊長大佐　小野幸吉

旭日中綬章一時金一千四百九十圓　歩兵中尉　野村哲

功五級旭日六等（年金三百五十圓）　歩兵少佐　山原勉二郎

旭日小綬章一時金九百三十圓　歩兵少佐　島山利雄

旭日四等一時金九百三十圓　歩兵少佐　藤森定一

旭日四等一時金五百二十圓　歩兵中佐　成合勇

瑞寶章三等一時金五百六十圓　歩兵少佐　入江義郎

旭日小綬章一時金四百七十圓　野砲二十聯隊中隊長　砲兵大尉　江島熊六

旭日四等一時金四百七十圓　歩兵特務曹長　中島經人

功七級單光旭日章（年金百五十圓）

その他下士以下で功七級を賜る者八名

顧問官後任
山下源太郎大將

【東京一日發電通】八代海軍大將逝去に依り樞府顧問官二名の缺員を生ずるに至つたが八代顧問官の補缺としては海軍側では海軍大將山下源太郎男を推薦してゐる、山下男は大正十四年顧問官に推薦された事があつたが當時軍令部長であつた爲め辭退したが今回推薦さるれば無論快諾するであらうと見られてゐる

顧問官二名缺員

【東京一日發電通】樞府顧問官八代六郎男逝去に依り顧問官の缺員は二名となつた

滿珠十題
釣魚臺娘々神像　小杉放庵

戰局の成行如何で我當局が停戰勸告
膠濟沿線の風雲急

【東京一日發電通】濟南を引渡した韓復渠軍は其後青島方面に向つて移動してゐるのは青島に據つて後圖を策せんとするものらしいこの爲め青島領事團はこれを阻止せんとする意嚮を持つてゐる、一方山西軍も韓復渠軍追擊の準備を整へてゐるが膠濟沿線における一戰も免れぬらしく同方面には居留邦人多きため我外務當局は萬一の際は停戰勸告の手配を執る筈

膠濟線運賃引上當分延期

【南京卅日發電通】國民政府は膠濟線外國貨物運賃引上を日本の要求に依り當分延期するに決定した

北方政府組織決定
特別委員卅五名を擧げ

【北平卅日發電通】閻錫山氏は汪兆銘氏から大同團結と北方政府組織の督促電報に接し今朝趙丕廉氏を招致して旨を含め即時各派代表を招集協議の結果閻錫山、馮玉祥及び奉天派、廣西派、西山派、改組派より三十五名の特別委員を出すに意見一致を見た

徐州攻擊の作戰
一部は韓軍を追擊

【北平卅日發電通】閻錫山氏は濟南攻略軍を二分し傅作義氏の第二路軍を膠濟線の韓軍追擊に向はせ張蔭梧氏の第四路軍は徐州を攻擊せしむべく命令を發し既に兩軍とも行動を開始した、二十九日來泰安の南方に戰鬪起れるも戰局なほ不明で徐州方面の中央軍は頗る有利の模樣である

龍口附近に土匪横行
警備手薄に乘じ

韓復渠軍の濟南落ちと共に昨今急に山東方面における土匪が跋扈し殊に龍口地方の警備薄きと共に龍口の土匪は猖獗を逞しくしてゐるが右は韓軍の濟南落ちと共に軍は濰縣に本陣を移して登州府に三千名、龍口に僅か三百名の軍を駐屯せしめたによるもので爲に龍口の人心は恟々たるものがあり既に劉珍年氏は腹心の部下を海昌號にて龍口に派し情報を集めてゐたが一日入港の海昌丸のもたらしたところによると劉珍年氏は今回宏利號を徴發登州の軍千五百を移乘せしめ龍口へ向はせたと

電報配達受信の特殊取扱は無料
けふから規則を改正

電報の速達を圖り公衆の利便を增進する爲め電報規則の一部を改正し一日から實施したが改正の主なるものは從來電話加入者または電報送受のため施設した電信電話により着信電報を受信する託送電報に對しては一通につき三錢の料金を要したがこれを無料にて取扱ふ事とし來た着信電報を郵便局から配達するのを待たず受信人が郵便局で受取る局渡し電報に對しては從來局渡料として年額六圓（短期のものは月額六十錢）を要したがこれも無料とし單に局渡證票料として證票一箇に付き二十錢を要するに過ぎなくなつたが此外大體次の様な改正が行はれた

一、郵便私書函使用者宛の電報の名宛は私書函番號で記載し得る事となりまた汽車乘客宛電報の名宛は列車番號に代へ「富士」「櫻」の如き列車の名稱または列車の行先や上り下りの方向でゝも記載し得らるゝ事になつたこと

二、名宛を電話番號や略號又は局渡證票番號で記載する場合は從來着信地名を附記することになつてゐたが所屬電話局名や發信電信局名を附記せねばならぬ事となつたこと

三、受信人が追納を要する電報の料金を追納せざる場合は從來電報は交付しなかつたが右の場合も電報は交付し不足料金は發信人から追徵することになつたこと

四、返信料全納證書一通を以つて數通の電報の料金に充て又は證書數通を以て一通の電報の料金に充つる事は出來ないが例外として同文電報、配達日時指定電報、切手別納電報に對しては右の制限を廢したること

五、保管となつた電報の返信料前納證書は從來三十日を經過した後でなければ發信人からの返付の請求に應じなかつたのを右期間を廢し六十日以内なれば何時でも返付の請求に應ずる事になつたこと

伍堂製鋼所長に工學博士號授與
「打込み嵌合の研究」論文で

【東京一日發電通】昭和製鋼所長伍堂卓雄中將は豫て東大工學部に「打ち込み嵌合の研究」と題する學位請求論文を提出中の處この程同教授會を無事通過し近く工學博士の學位を授與される事となつた

右論文は六章から成り別に參考論文一編が添へてあるがその内容は打ち込み嵌合の實測値と理論式に依る計算値の一致する事を示せるもので機械部分設計上及工作上有益な指針を與へるものであると

故八代大將に敍位敍勳

【東京一日發電通】畏き邊では三十日逝去した八代大將に對し三十日附左の如く特旨を以て敍位敍勳の御沙汰あつた

樞密顧問官正三位勳一等功三級　男爵海軍大將　八代六郎

敍從二位授桐花大綬章

なほ畏き邊では三日午前九時半小石川の男爵邸に勅使を御差遣御弔問を賜ることゝなつた

滿洲電氣協會總會次第

滿洲電氣協會第二回定時總會は二日午後二時より滿鐵社員俱樂部において開催、二十年以上繼續電氣從業者の表彰、名士講演、見學等がある筈であるが日程左の如し

▲二日　午後二時より、二十年以上繼續滿洲電氣從業者表彰式、三時より第二回定時總會（四年度會務報告、定款變更、四年度會計決算、五年度豫算附議）四時半より協和會館にて講演會（分子の世界旅順工大教授堀健夫、滿洲の鑛産資源滿鐵地質調査所長理學博士村上飯藏）七時より社員俱樂部にて懇親會

▲三日　午前九時より見學（遞信展覽會、天ノ川發電所設備、甘井子築港場）

滿鐵勤務時間

滿鐵では一日より勤務時間を午前八時より午後三時までとし八月三十一日まで一時間早退となつた、尚ほ滿電瓦斯その他の傍系會社も滿鐵に準ずる筈

關東廳辭令（三十日附）

關東廳法院判官　唯朝戒心

同　事務官　河相達夫

陞敍高等官三等（各通）

關東廳法院判官　小田基衞

同　海務局技師　藤城吉太郎

同　法院檢察官　池内眞清

旅順工科大學教授　今井弘

陞敍高等官四等（各通）

關東廳高等女學校敎諭　平野壽作

陞敍高等官五等（各通）

關東廳警視　加藤秀香

關東廳高等女學校敎諭　大貫正

同海務局技師兼醫院醫官　木村勝喜

關東廳警視　瀧慶藏

旅順工科大學豫科教授兼大學教授　都留一雄

旅順工科大學助教授　土井靜雄

同　豫科教授　福島榮彦

同　大學助教授　淺野友一

同　豫科教授　熊谷三郎

同　豫科教授　中村英夫

關東廳遞信技師　杉牧夫

同　警視　寺田良之助

同　事務官　武波善治

同　理事官　増田道義

同　土木技師　吉野不二雄

陞敍高等官六等（各通）　中里末雄

陞して高等官六等を以て待遇せらる

關東廳警部補（安東署）　石田武

依願免本官

辭令【東京一日發電通】

京都府警察部長　井上英

任佐賀縣知事（二等）　佐賀縣知事　今宿次雄

依願免本官　和歌山縣内務部長　泊武治

任京都府書記官補警察部長（三等）　福井縣警察部長　多久安信

任和歌山縣書記官補内務部長（三等）　長野縣學務部長　小西竹次郎

任福井縣書記官補警察部長（三等）　北海道廳事務官　階川良一

任長野縣書記官補學務部長（四等）

人事

▲大淵三樹氏（滿鐵東京支社長）一日出帆香港丸にて内地に

▲工事實習生十四名　同上

▲十六師團滿期兵二百四十名　同上

▲高勇吉氏（音樂家）　一日出帆奉天丸にて青島へ

▲神田純一氏（大連民政署長）三十日附で事賣局事務取扱兼務を命ぜられた

大觀小觀

積極とも消極ともいはず政府は合理化を提唱す。

◇

合理化に合致すれば積極政策に轉換すること、必ずしも看板の掛換へとならず。

◇

政治は現實に立脚せねばならぬ理論は理論として不景氣が深刻化しては二進も三進も動かず、結局そこに眞の合理化が發露するのではあるまいか。

◇

形式に囚はるれば現實の政治を失ふことあるべし。

◇

國防計畫、新に成り、國防の安固を期して豫算の節減に努力、そこにも眞實の合理化あり。

◇

支那の時局、なか〳〵合理化せず、膠濟戰線は損傷はなはだしく抗爭不能といふ。

◇

左もありなん、いかな支那兵もこの暑さでは、無價値、無目的の鬪爭に精進は不可能と知るべし。

讀者優待壹萬圓の大福引
◇……當籤總數五千本の大景品……◇
◇……籤外愛讀者には漏れなく記念品贈呈……◇

等	景品	本數
壹等	高級ラヂオ兼用蓄音器一	一本
貳等	旅行用具一式（カバン大小二個、膝掛一枚、化粧用具一函）	二本
參等	婦人禮裝紋服一重	三本
四等	特製總桐洋服簞笥一棹	四本
五等	新柄三ッ揃脊廣服地一着分	五本
六等	紫檀製姿見鏡臺一個	六本
七等	金側懷中時計一個	十本
八等	麻地座蒲團十客分	十五本
九等	クローム製腕時計一個	二十本
十等	婦人夏帶一本	二十五本
十一等	上等白米三斗入一叺	三十本
十二等	組合せ化粧品一個	五十本
十三等	子供用組合せ文房具一個	五百本
十四等	上等石鹼一箱	千五百本
十五等	特製高級灰皿一個	二千八百廿九本

◇……福引券　本廣告發表以後の連續購讀者に對し新聞代領收證確認の上七月下旬之を贈呈す

◇……抽籤　八月下旬擧行（期日其他詳細は逐次發表致します）

滿洲日報社

天氣豫報

二日（南西の風）晴一時曇り

各地溫度

地名	十一時	昨日最高
大連	二七、〇	二三、七
撫順	二五、四	二四、二
營口	二六、三	二七、八
奉天	二八、七	三二、九
長春	二七、七	三二、九

滿潮　午前（一時五十五分）　午後（二時二十五分）

干潮　午前（八時十分）　午後（九時十分）

外來チームの魁 八幡軍來る

三日の對實業戰をトップに 實滿兩チームと對戰

今シーズン外來チームのトップを切る北九州の雄八幡製鐵所チーム一行、淮來部長、荒牧主將以下十七名は、七月一日午前八時同所々有船香椎丸で滿倶中澤監督、疋田主將、森田幹事、實業安藤主將以下各選手並びに先着の稻垣監督、長友投手等の出迎へを受け第二埠頭十二番バースに到着直ちに東旅館に投宿したが、荒牧主將は語る

八幡製鐵チームの滿洲遠征は最初です、約二十日間の豫定で大連、鞍山(未定)奉天、撫順に轉戰します、今年の四月慶大の加藤遊撃、立大の正田捕手等が入所しましたのでチームとしてはや〻整つた感があります

都市對抗 の豫選には門鐵に敗れました、敗軍の將兵を語らずとは言へ、ナインの一二名が負傷をしてゐましたので思はない不覺をとりました、航海も靜かでしたので一同元氣です、初めて御招聘にあづかつた御地です、ベストを盡して戰ひませう

なほ外野手小牧選手は家事の都合上一船遅れ四日の便船で着連參加の筈因みに同チーム大連におけるスケヂュールは左の如く決定した

七月三日對實業第一回戰、四日同第二回戰、五日(決勝戰の場合)、七日對滿倶第一回戰、八日同第二回戰、九日(決勝戰の場合)但し對實業決勝戰なき場合は對滿倶戰日程を變更する(寫眞は宿舍で浴衣姿に打ちくつろいだ選手連)

世界に誇る埠頭 甘井子の開所式

各關係者參集のうへ けふ盛大に擧行さる

滿鐵が千二百萬圓の巨費を投じて建設した甘井子埠頭はいよ〱一日より營業を開始する事となり、既報の如く羽田埠頭事務所長初め埠頭築港關係者は甘井子共同事務所に參集、午前九時半より現業員その他を集め嚴肅なる開所式を行つた、先づ羽田事務所長起つて同埠頭の意義その他につき一場の訓話をなし、敷設されたる機械の精巧性能の偉力は世界一だと聲しても憚らぬ旨を述べ、同じく十時半より現業員一同は各部署につき營業始めを祝つた、尚各機械につき實驗を行なつたが、かくて世界港灣史上に一新記録を飾ることゝなつた、尚甘井子埠頭は本日より公衆電話が開通したが、代表番號九一四一であると

第一回 全滿少年野球戰の幕 けふ華々しく開らく

碧空のもとに莊重なる入場式 朝日・伏見臺校戰で火蓋切る

本社主催の第一回全滿少年野球大會は一日午後一時より滿倶球場に於て華々しく開始された、前日夕方より天候險惡となり小雨さへ降つてけふの晴れの日を氣づかはれてゐたが明くれば一天拭ふが如くに晴れて初夏の微風爽かである、正一時榮ある第一回大會の出場の榮譽をになへる

六チーム 八十四名の小選手はユニホーム姿凛々しく、それ〲監督に引率されてスタンドに詰めかけた應援團の拍手裡に内野入口より堂々と入場、内野を一巡後ホーム前に朝日、伏見臺、常盤、壽、日本橋、春日の各小學校順に整列すれば高柳本社長は今回日本少年野球協會から東京の大會に是非滿洲からも出場して呉れといふ依頼を受けたので我が社が斡旋していよ〱この大會を開くことになつた、今回は州外の各小學校が色々な都合で參加出來なかつたが來年からは

名實とも に全滿洲の大會となるだらうと思ふ、皆さんは滿洲最初のこの大會に出場する榮譽をになはれたのだ、勝敗は別として充分運動精神を發揮して戰つて頂きたい

と挨拶を述べ、一同退場後いよいよ勝頭を飾る朝日、伏見臺の兩チームはそれ〲定めのベンチにつき輕きシートノックの後神田民政署長の始球式後安藤兄(球)中川金(壘)兩氏審判のもとに朝日校先攻で戰ひの幕は切つて落された兩軍のメムバー左の如し

校　朝日
海谷村邊居田草井浦
内鹿木山堀古柴松杉
153624978

臺　伏見
河井澤田藤平岡本川
石寺黒島伊小松山竹
928351746

大連運送業組合の不正事件

大連運送業組合の不正事件に手を入れた大連地方法院檢察局春木檢察官代理は三十日の家宅捜査で押收した組合帳簿に就き嚴重内偵の歩を進めると同時に一日午後一時山根理事長を召喚取調を行つてゐるが、組合内の背任不正行爲は佐志前組合長時代から繼續され山根理事長の身邊にも多大の疑惑が掛けられてをり、取調の進展につれ相當連累者を出す模樣である

偽りの診斷で 患者を弄ぶ

女の自殺から 惡德發覺

【長崎一日發電通】長崎署は數日來一美人を召喚取調中であつたが三十日午前十一時ごろ市内油屋町醫師石井三郎(四九假名)を召喚取調べたが、右は昨春市内某高女卒業の市内引地町吉川美枝子(一八假名)が昨春胃腸を害し同醫師の診斷を求めたところ、肺尖カタルと診斷し常に散歩を勸め自己も同道し同年十月三日夜市内崇福寺境内墓地に連れ込み醫師たるの強味を惡用して脅迫暴行し爾來毎月一、二回あらゆる脅迫手段を以て連續的に暴行を加へたもので、同女が恐怖の餘り家出し縣柳河町元教師某方に到り遺書を認め鐵道自殺を企てたことから事件が明るみに出されたものである、その後長崎醫大で健康診斷の結果肺尖カタルとは眞赤な嘘でその既往症さへなく全く計畫的に暴行したものと判明した

人夫數を誤魔化して 社金を喰つた

元大連工務所員らいよ〱 有罪と決定して起訴さる

元大連工務所員滿崎國男(三〇)千葉龜吉(三〇)及び市内沙河口黄金町三五番地勞力供給請負等八代合名社員八代源次(三〇)の三名にかゝる私文書僞造、同行使詐欺事件は其後大連地方法院川畑豫審判官の手で豫審續行中のところ、三十日豫審終結、有罪と決定公判に附された、即ち被告三名は大正十四年六月十五年一月まで大連工務所沙河口出張所の職工人夫を恰も使役した如く裝ひ毎月五十圓乃至二百圓の增加記入をなし、報告書中同所主任の印章を押捺して虚僞の報告書數通を僞造し、滿鐵會計課より前後數十回に亘り九千九百九十圓の社金詐取を行つたものである

關東州漁撈海員會 あす發會式擧行

會員の融和を計って 不景氣打開に努む

銀安に加ふるに不景氣に祟られ發動漁業に從事してゐる船員達は何れもあがつたりで、船を動かせば百圓乃至二百圓の缺損を見るといふ現狀にあり、濱町その他に約六十餘隻の發動汽船が空しく繋留されてゐるが、この不況を打破するには團體の力に俟つよりほか仕方ないと、先月中旬より同志の融和と斯業の發展を圖る意味で日支鮮人合同の組合を組織すべく運動中のところ

この程 漸く目鼻がつき、關東州漁撈海員會といふのが設立せられた、右漁撈海員會は從前よりなる朝鮮海員で組織されたる海上勞働組合を包含したるさらに大なるもので、これによつて資本家の横暴に打つからうといふのである、因みに二日市内海務協會においてこれが發會式を擧行する運びであると

第十六師團滿期兵歸還

第十六師團の滿期看護卒、工卒、專務卒、二百三十八名は特務曹長谷川乙治に引率され一日[illegible]港丸で内地へ歸還したが、各町内會その他多數の見送り裡に賑々しく歸つて行つた

少年野球の盛況

(上)入場式における高柳本社長の挨拶 (下)スタンドを埋めた小應援團

わが特務曹長 賊彈に傷く

電線泥棒を警戒中 ゆふべ大孤山にて

【鞍山特電一日發】鞍山守備隊の鐵道線路巡察兵長以下四名は三十日午後八時四十分ごろ大孤山北方に潛伏し目下頻發する電線泥棒警戒中、同守備隊の巡察將校藤澤特務曹長が大孤山に差かゝるや擧動あやしき者を認め誰何したところ賊は不意に發射し賊彈は藤澤特務曹長の右大腿部に貫通銃創を負はせ何れにか逃走した、潜伏兵の急報に接した岡村守備隊長、松木警察署長は部下を引率し現場に急行し夜を徹して嚴探したが未だ逮捕に至らず、藤澤特務曹長は直ちに滿鐵醫院に入院せしめ應急手當を施した、生命には別條ないと

安達内相曰く

『野間淸治氏の「體驗を語る」を讀んで大日本雄辯會講談社の今日の隆盛は故なきに非ずと痛感した誠に近來の好著、ゼヒ一般に推奬したい』云々、因に同書は四六判美本で一冊二十錢である。

大連醫院の三醫員を 過失致死で訴ふ

滿洲銀行々員の林田寛一氏が 急病の愛兒を喪ひ

市内桂町二十番地滿洲銀行々員林田寛一氏は急病の愛兒が醫師の應急措置よろしきを得ず死に致らしめたといふので擔當醫師なる大連醫院小兒科森田良雄、加藤了、副醫長金子甚藏の三氏を相手取り業務上過失致死罪で大連地方法院檢察局に告訴を提起し、目下取調中であるが事件の成行きは

醫學界 及び子を持つ親達に頗る注目を惹いてゐる、即ち訴狀によれば

告訴人林田氏の長女ミワ子(三つ)は昨年七月廿日夜、腹痛を訴へたので大連醫院に驅けつけたところ診察時間外なりとて約三十分以上待たされたうへ宿直の森田醫師の診察を受けた結果腸炎との診斷が下されたが、應急手當たるヒマシ油、灌腸、絶對安靜等の措置及び注意もなさず、單に歸宅後服用せよといつて散藥と水藥を與へられた、翌二十一日病勢惡化したので再び醫院に驅けつけると加藤醫師が前日同樣の

手當を 施され入院を要求したが病室無きの理由で拒絶された、而して二十二日は遂に危篤に陷り當日漸く入院、それより一週間危險狀態を續け注射、注腸を行つたが腸中の腐敗物排泄なくその後約十日衰弱日々に加はり八月十六日午後六時遂に絶命した、即ち死の原因は腸炎にヒマシ油を服用させるといふ醫學上一般に承認されてゐる必要の注意を爲さず醫學上確實な基礎なき方法を用ひ過つて死の結果を招いたもので刑法上の罪は免れぬといふのである

先方に些の 誠意なく

遂に刑法上の手續きを 林田寛一氏談

右につき滿銀に林田氏を訪へば語る

醫師の不當措置から愛兒を失ひ悲み歎く親達が私以外に世にあることゝ思ひ今度大連醫院の醫師を相手取り刑法上の問題を起したのです、この問題が起つてから私は大連醫院の反省を促すべく再三交渉をしたが其の罪惡に對し一片の誠意なく、殊に技能未熟にして德義心の持合せすら疑はれるやうな醫員が人命を預つてゐるといふことは昭和の聖代に許すべからざる不祥事だと思つたからです、病氣の經過と醫師の措置に對しては訴狀にある通りで森田、加藤兩醫員の措置は何れの場合といへど醫師として執るべき措置を少しも執つてゐない、從つて副醫長金子氏は監督上その責は免れぬものと思ひます

不可抗力

不當措置なし 森田醫師の談

一方最初林田ミワ子を診察した森田醫師は語る

林田さんは幼兒の腸炎に際しては一概にヒマシ油を服用さすべきだと信じてをられる點に非常な誤解があるやうです、私がミワ子さんを診察した時三十七度八分からの熱があり殊にミワ子さんはこの以前に水痘創、百日咳、それに腸炎もやられたことがあつてこの場合ヒマシ油を服用させても受けつけまいと思ひヒマシ油と同樣効果と作用を起す甘汞といふ下劑用の散藥を與へましたが矢張り受けつけず吐瀉しました、この點醫師として適當の措置を講じたものと信じます、また診察まで三十分以上待たせたからかも知れませんが當夜は入院患者を定員以上に收容してゐて死亡三名も出すが如き大病人ばかりで非常な多忙を極めてゐたので全く手が廻り兼ねて不可抗力だつたのです、從つて病室は空いてをらず入院の要求に應ぜられなかつたものです私としては刑法に觸るゝが如き不當措置は一點ないものと確信してゐます

けふ小崗子署の防火宣傳

小崗子署では既報の如く小崗子消防出張所及び小崗子公議會合同のもとに一日午前八時より第二次防火宣傳を行ひ、各係員は自動車數臺に分乘して管内一帶に亘り宣傳ビラを撒布すると共に公議會員當事の防火宣傳講演を各所において行ひ大成功裡に正午過ぎ終了した

淫猥寫眞を賣る男 大連署に擧げらる

大阪市天王寺區北日東町一四五番地書籍商加藤義夫(三一)は内地で猥褻書籍と稱する會を組織し滿洲の暗黒面を徹底的に露出した淫猥寫眞を送附するといふ宣傳を行つて五月廿八日來連、市内西公園町紅葉館に止宿し、爾來盛んに内地の會員に對して「墮落と淫猥が風靡する殖民地」「閉ざゝれたる窓…乙女の惱ましい時」など挑發的な文字を印刷した宣傳文を送り、ハルビン方面から裸體畫を取りよせて六枚一組三圓乃至十圓の高價で賣りつけてゐたことゝ發覺、一日大連署高等係に呼び出され販賣禁止になると共に大目玉を喰はされた

艶色生膽祕譚 (159)

伊藤松雄 作
河原塚龜太郎 畫

毒盃 (五)

三藏、妙香二つの駕籠といつたん別れた欣彌、菊屋橋へ辿りつくと駕籠をのりすて、

「暫時待つておれよ」

で、長太の家へ小走りに急いだ。格子戸を外した土間には燭臺あか／＼と身拵へかたくすませた長太をかこむ捕手の一隊、いまやいづこへか繰出さん勢ひ。

「おお、お孃様はどうなさいやした」

欣彌はハッとしたが何氣なく、

「同藩の仁に出逢ひ、今宵はその屋敷へまいる筈、それがしその旨お斷りに戻つた處ぢや」

「そりやア御叮嚀なこつて」

「で、その身拵へは？」

「これからいよ／＼かねぐ＼御承知の血卍組を一網打盡命にかけてもからめ捕りてえんで……」

「え？血卍組を？」

欣彌はサッと顔蒼白ませた。その血卍組からの迎ひにより姉の妙香と別れて來たのではある。

しかもこれから自分も追ふつもりでゐる、その本據をば長太は襲ふとしてゐるのだ。

「長太殿……」

欣彌は思ひあまつて長太をよんだ。

「なんですい？」

「極秘内談でござる」

群をはなれた長太の耳へ囁いた

は今宵の出來事、あれほどまで妙香に口止めはされてゐたもの〻、と、長太はあつとばかりに唸んだ。

「な、なんですつて、藏三の野郎が、う〜む、しまつた、してお孃様が……じよ、冗談ぢやアねえや、そ、そいつア大變だ。ようがす、かしこまりやした、が、左近てえなアいはば血卍組の頭目、若様やお孃様の思ひこんでゐらつしやるやうな仁たア大違えなんだが…」

長太は當の血卍組へ怪しい使ひに誘はれて妙香がいま拉し去られたときいては愈々ぢつとして居れなかつたらしい。

「それがしもまいらう、同伴いたしくれよ」

「そいつアいけやせん……」

欣彌の言葉をふりきつた長太、

「さ、繰出しだッ……」

揃ひの黒衣仕立捕吏拵への一隊長太の聲に、勢ひこんで地を蹴つた。

「長太どの……」

欣彌は後を追つたが長太はすげなくも首をふつた。

「お孃様のことは御安心なせえまし、お前様のやうな慣れぬお方をおつれ申しやア反つて危なくつて仕方アねえ、まア女房を對手に吉左右を待つておいでなせえましよ」

ポンとつつぱねられて欣彌、

「よし、さらばあの駕籠で、せめても先驅け出來るものならば」

急いでとつて返せば待たせておいた筈の駕籠は姿が見えない。

「はて、あの三藏とやらが行先明した筈だが、お〻あれへゆく駕籠がたしか……」

提灯めあてに一散に走ると、

「これ、待てと申すに、これ駕籠屋」

「へい……」

「なぜ、待つて居らぬ、さ、先刻別れたあの駕籠の行先へやれ」

「御戯談仰有つちゃア困ります。あつしたちやア菊屋橋までの送りでめえつたんで」

「では賃銀は別に充分とらすわ」

「でも旦那様、肝腎の行先がわかつちやアゐませんや」

「え？何を申す？」

欣彌はこ〻でゐかるくつッぱなされてしまつた。

「あッ、さては長太の云ふ通り、果して左近様の使ひかどうか、あ、姉上の御身が氣にか〻る」

欣彌は總身ふるはせて遠く驅けゆく捕吏の一隊、御用提灯の流れを見送るのだつた。

◇◇蔦子の辨天小僧◇◇

優村瀬蔦子が初御目見得狂言の演し物として大向ふを唸らそうといふ寸法【大連劇場上演】

女優の辨天小僧菊之助は元來イットが生命、元帝劇專屬女

『この母を見よ』
いよ／＼スクリーンに
七月三日から上映

本紙に連載好評を博してゐる映畫物語「この母を見よ」をスクリーンによつて觀賞すべく本社主催の下に來る七月三日より大日活に於て時代劇「風雲天滿草紙」と共に「この母を見よ」映畫會を開き讀者を優待御招待することになつたが文字によつて表現されたこの社會悲劇が如何なる程度にまでイデオロギーを盛つてカメラによつて描き出されるか、讀者及びファンの興味は最潮に達し愈々上映日は明後日に迫つた。映畫「この母を見よ」は現代に呼吸する凡ての女性に向ひ今日の問題を提示したもので安價な涙を强要する前に社會機構の不備を白日の下に暴露し最後にこの母の友、祥子は母を失つた病兒の第二の母となり撮影臺本によれば

この子の母は死ました
かはりに私がこの子の母と
なりませう　けれど何時
何處でこの子の母と同じ運命に
おちるかも知れません
その時はあなた方が第二第三の
母となつてやつて下さい

と呼び最後のタイトルはスクリーンから左の如く呼びかけてゐる

私達は今
光を認め得る
祥子に救はれた
愛兒中子の上に——
そうして——
女性よ母人よ——
私達は今一つの
思葉を持つ
所謂「愛」のみの母は
生きて行けないと——
第二の母
第三の母
第四第五の母となるために
私達は如何なる力を——
力を持たねばならぬかと。

返り打ちの捨丸一座の舞臺で日支合辨語で笑はされた連中、お株をとられたやうに口惜しがつて「捨丸も大分滿洲ズレがして來た」▲ゆふべ帝國館でキートンの「キヤメラマン」の試寫、久振りのキートンではあるし野球水泳と季節物揃ひで面白い▲それに支那町の戰爭もこの頃では季節物だと許り興行價値を高める▲野球に喰はれてはと言ふので今年の大相撲はどうやら夜相撲らしいと聞いて興行界に頭痛の種がまた一つ増える。

ラヂオ

大連　JQAK　七月二日午後七時三十分

▲ラヂヲ體操
▲英語講座「第九課」大連商業學校　上村又一
▲ストリングオーケストラ「金の王笏」シュレペツーグル作、滿鐵音樂會演奏部員
▲脚本朗讀「蔦紅葉宇都谷峠」田代賢二
▲長唄「多摩川」唄梅幸、同梅玉三味線稀作、同稀子、鳴物四世田中傳兵衛社中、指導杵屋六寨三郎
七、料理獻立
八、天氣豫報

東京　JOAK

七月二日午後六時十五分
東京音樂學校洋樂演奏（日比谷公會堂より）
▲管絃樂　東京音樂學校管絃部員指揮シャールスラウトルップ、ピアノ獨奏野崎秋
▲四重唱　ソプラノ長坂好子、アルト齋藤靜子、テナー木下保、ベース澤崎定之、合唱東京音樂學校生徒(一)管絃樂交響樂第三英雄ベートベン(二)ピアノと管絃樂狂想曲五變ホ長調、ベートーヴェン作(三)四重唱と合唱、管絃樂ミサ變イ長調シュウバート作

第八回 滿日勝繼碁戰（井上氏二回勝三回目）

先二二子番　秋元豐二郎氏　井上太市氏

○八一ロの八
●八二ロの九
○八三イの九
●八四ロの十
○八五ロの十三
●八六イの十三
○八七ハの十三
●八八ロの十五
○八九ニの七
●九〇ホの八
○九一ホの七
●九二への八
○九三ニの八
●九四ニの十一
○九五への七
●九六トの八
○九七トの七
●九八チの八
○九九チの七
●一〇〇ホ十一

—【5】—

對支商談漸く活氣を帶ぶ
最近の銀價小康で
今月に入り更に期待さる

【東京特電三十日發】銀塊は安値乍ら稍小康を得て對日爲替も百三十三兩と保合つてゐるので久しく途絶えてゐた對支商談も漸く始まるに至つた、それに時局は昨今落着をみせてゐるので上海を初め各地より引合起り綿布、砂糖、雜貨類などの取引は急に活氣づいて來た、綿ネル其他の多物も昨今相當約定あり、砂糖も奧地の品薄から上海筋が旺に買進み威海衞、天津方面からも引合があるやうになつた、亦銀塊の暴落につれ決濟の不圓滑から停滯の形であつた製粉も北支那方面への商談が銀相場の小康につれて再開、更に最近上海を初め各地の建築熱が昂まり工事が行はれるのでセメントを初め建築材料なども引合があるやうになつたがこれは對支貿易上における特異の現象であると言ふべきであらう、斯くて對支輸出も活氣づくに至つたが本邦品の在貨極度に手薄となつてゐる關係上奧地需要が旺盛で七月に入り銀塊さへこのまゝ安定してをれば對支輸出は反動的に活氣づくであらうと期待されるに至つた

果實出荷組合は全滿包含の意嚮
きのふの關係者協議會に於て
大體のプランを練る

大連果實出荷組合の設立計畫はその後、關東廳關係方面や滿鐵の異動の結果頓挫を來してゐたが、三十日民政署に於て開かれた關係方面の協議會に於て種々打合せするところあり、現在のところ左の如き成行になつてゐる

滿鐵では數次委員會を開いた結果、一部分營業者でなく滿洲全體の營業者を包含した出荷組合を組織し、その經費は自立するまで關東廳に於て負擔し、滿鐵は六十萬圓程度の倉庫を設置してこれが使用にあてたい、以上は委員會案であり關東廳と打合せ意見一致したるのち、滿鐵幹部の決裁を仰ぎたいとの意嚮らしい、そこで關係方面では關東廳の積極的援助を促進することゝなり、主として神田大連民政署長が交渉することになつた

されば初め大連農會支部を中心とした計畫は滿洲一圓に擴大された譯であるが、元來各方面でもこの計畫には贊意を表してゐるので何れ大體に於て豫定計畫通り實現するものと見られてゐる、なほ大連支部では本年度は右設立が間にあはぬと見られるので適當な倉庫を借入れて當業者の利用にあてることになる模樣である

市長の意圖は會社單一制度か
内容次第では生産者が反對
卸賣市場改善問題

大連市營中央卸市場の改善問題は田中市長の場外禁止に關する意見發表、市長の内地大都市に於ける市場視察よりの歸任等により頓に注視されるに至り、市長の談話に徴するも大綱に於て單一制を採用するらしい意向が漸次判明し、而もその

改善着手が案外近き將來にあることを思はせる節々があるので、關係各方面では相當議論を鬪はされてゐる、而して單一制採用には大勢なりとして有力な異論に接しないが、問題の中心は市長の意肚が會社單一制と市營單一制の何れにあるかにあり、この點が頗る重大視されてゐる、處で市長に昵懇の或有力者より仄聞するところによれば市長案は會社單一制にあるらしい、無論その内容が如何なるものであるかは未だ全然窺知し難いが内閣の狀勢より推せば慎重な態度を探る市長によ內容上の

具體案は

未だ樹立されてゐないのではないかと謂はれてゐる、一方關係各方面の意見を綜合するに卸賣人組合としては會社單一制に無條件贊成らしいが、生産者側では案の內容次第では大いに議論沸騰する模樣で目下のところ成行につき深甚の注視を拂つてゐる、この意味に於ては從來獨り組合側が自己の立場を有利に導くべく相當策動した形勢あり、殊に一出果々氏の如きは露骨に運動を續けてゐるので一般の監視を要するものとされてゐる

市內問題

につき市長の意見を叩けば肝腎の點については左の如く多く語らない

內地大都市の市場關係者中に市營單一制に對する贊成者も相當あるが實際上會社單一制が支持されてゐる、然し內地と當市は相當事情を異にしてゐるので內地の制度そのまゝを取入れるのはどうかと思ふ、私が會社單一制を採用するかどうか、それはいへない、又調査會如きものを設けるか、それとも立案後關係方面の意見を徴することになるか、それもいへない、問題が問題だから具題案樹立には愼重な態度を要し、一面豫め關東廳方面との諒解も要るからそう簡單にはいかぬ

上海標金市場休會

七月一日、二日はサンマーホリデー

對外商用通信に無電利用を奬勵
名古屋電信局長より
大連商議へ配慮方を依賴

從來本邦と歐洲に往復する電報は外國有線系によるの外途なかつたゝめ一般利用者に不便の點少くなかつたが過般名古屋無線電信局の設備改良に伴ひ歐洲大無線電信局との間に發受双方とも直通、無線電信を實施し官、私諸般の電報取扱を開始し、電報速達上其他頗る良好の成績を收め得るに至つた然るにこれが利用の實況を見るに外交方面に付ては右本邦無線電信を經由する電報頗る增加せるに拘らず商工業關係方面の中には依然として外國海底線によるもの多く右は從來の慣行其他種々事情のあるためであらうが電信、無線電信に關する國際計算上本邦側利害の分るゝ所ともなるので本邦系無線電信利用奬勵方に關し配慮方を六月卅日名古屋電信局長天野榮十郎氏より大連商議宛通牒してきた、因に名古屋電信局の通信區間並に取扱區間は左の如し

一、直通無線通信區間

日英間	名古屋	倫敦
日佛間	名古屋	巴里
日波間	名古屋	ワルソー

二、電報取扱國

本邦（朝鮮、臺灣、樺太、關東州、南洋を含む）と歐羅巴及以遠各地との間に往復する官私諸般の電報

昨年度に於る滿鐵の業績
各種營業別に見た
實績と前年度比較（四）

八

次に地方關係に就いて見るに

年度別	收入	支出	損益
本年度	四、六六九	一六、七毛	損三、〇七〇
前年度	六、三〇	一七、八六六	損一一、五六六
比較	減一、五四〇	減一、〇九八	四三一

石收入減の主なる理由は大連醫院の分離及び醫科大學の特別會計制度等の實行に依り約百九十萬圓は減收を見たが爲めであつて、一方不動產收入、醫院收入及び勸業收入その他において三十五六萬圓の增收があつたので結局差引百五十四萬圓の減收を見たのである、又支出減の主なるは前記大連醫院及び醫科大學等の分離並に特別會計制度に依り三百萬圓の支出減少があつたが同院及び同大學其他の補助金百五十四萬圓地方補修費二十八萬圓、その他土地建物管理費、農事試驗場、中央試驗所等に於て支出增加があつた爲め結局百六萬餘圓の減少を示した

九

續いて總務費に就いて見るに、四年度の支出額は一千四百八十三萬七千圓でこれを前年度の一千四百五十七萬八千圓に比較すれば二十五萬八千餘圓の支出增加である、その主なる理由は軍人會館並に東亞經濟調査會に對する寄附各百萬圓合計二百萬圓の特別支出があつたけれど、役員退職手當六十三萬圓、稅金公費四十八萬圓の支出減少及び其他一時的の經常費に對して支出減少に努めたゝめ差引結局右の如き金額を示した

一〇

また利息勘定においては

年度別	收入	支出	損益
本年度	七、一三一	三三、三一一	損二五、〇七〇
前年度	六、三二一	三一、七一〇	損二五、三九九
比較	八〇一	一、六〇〇減	三二八

斯利息收入の增加したのは大連汽船及び電氣會社其の他利益配當金に於て五十三萬圓、預金利息四十八萬圓及び其他に於ける增加の爲めである、次に利息支拂ひの增加したのは社債利子においては八十五萬圓の減少を觀たが、社員身元保證金及び受取り延期金の增加に伴ふ利息その他手形割引料及び雜利息等において增加を來した爲め結局差引前記の如き增加を見たのである

一一

なほ雜損に就いて見るに

年度別	收入	支出	損益
本年度	一、五〇〇	七四	七二六
前年度	一、六四〇	一、八六〇	損三一八
比較	減一四〇	減一、一七七	九六四

收入減の主なるものは政府補助金削減等の關係に依るものである、又支出の減少は前年度には大連汽船會社譲渡の運送船十隻に對する評價損金三十九萬圓及び未收金缺損處分額四十七萬圓其他撫順炭礦回收金缺損額十九萬圓等の特別支出があつた爲めである

大滿鐵へ入婿話
當の安田さんは超然顏

◇…滿鐵理事候補に擧げられてゐる大汽社長の安田サン、世評には耳も藉さず默々として社業の發展に……といふよりは現下の不況切拔けに、躍起となつて御座るが、如何ですかと先づ水を向けてみる。

◇…「本人が何も知らんのに外部で兎や角言つたつて仕方がないだらう、伍堂君にしたつて、多分そんな所だらうじやないか、大連汽船は今非常な難局に立つて居る、苦境にある愛妻を振棄てゝ今更、滿鐵に婿入りするなんぞそんな薄情なことは男として出來るものじやない」

◇…だが然し、その愛妻を攜へて一緒に婿入りすること世間往々その例に乏しからざる旨を述べたてゝみる。

◇…「そこが六ケ敷い所だ、大汽の待遇を滿鐵並にするか、滿鐵に入つても矢張り大汽の待遇を固持するか、仲々簡單には行かぬだらう、從來滿鐵並の利益を擧げ得なかつた一因であつたとも思はれる、滿鐵に合併するとすれば、當然僞さねばならぬことも起きてくる、そう右から左へ片付くものじやない、交渉を受けた場合か、冗談じやない、そんなことを今から考へる者もあるまい、仙石總裁にしたつて僕が敵を多く持つてゐることは充分知つて居られる筈だよ」

◇…この處全く齒牙にかけざる者の如くだがさてどんなものかナ

甘井子埠頭一番船
三日着埠する大汽の撫順丸

甘井子石炭埠頭は愈々今一日から作業を開始したが初着埠船は大連汽船所有の撫順丸（重量噸七・一六五噸）で三日午後一番バースに繫留されることゝなつた、積載貨物は清水、横濱揚げの石炭六千五百噸であるが、之が作業成績は新設埠頭の能力試驗とも觀られるので係員は萬全を期して努力して居る

當日は滿鐵銀行團及び標金市場は全休す

歐洲の買氣擡頭に大豆暴騰を演ず
豆油にも相當買氣起る
但割安でなければ樂觀出來ぬ

近來當地大豆は歐洲方面への輸出一服狀態に推移してゐたが歐洲方面では漸次ストツク減少を呈し幾分買氣が擡頭して來た樣である、今日等は輸出大手筋は現物、先物共に買氣旺盛を呈し各限共に八錢から十二錢方の暴騰振を演出した又豆油も歐洲方面の買氣が相當現出して來た樣であるが、歐洲方面でも不況のドン底に低迷しつゝあり、當地が割安であれば買つてもよいといふ程度であるから買氣が出來始めたからといつて差たる樂觀も出來まい

東京手形交換額減少
不景氣の反映

【東京一日發電通】東京手形交換所調査に依ると六月中の手形交換高は百十一萬七千百七十三枚、十九億一千九百萬圓餘で、前月に比し枚數二萬六百七十二枚減、金額は先月より五千六百四十七萬餘圓の增加であるが、前年同月に比すれば枚數は五萬八千枚、金額は二億六千餘萬圓を減じ、不景氣を著るしく反映してゐる、尙一月以降の交換金額は百四億二千六百餘圓で、大正七年同期間の八十六億三千八百萬圓以來の最低記錄である

解禁以來の正貨兌換
約二億三千萬圓

【東京一日發電】最近正貨流出は全く後を絶つたが日銀調査に依れば一月十一日解禁以來日銀兌換高は現送其他のもの二億二千五百萬圓國民の小口兌換四百萬圓である尙日銀の正貨買入高は二千四百萬圓である

浦鹽經由元山へ北滿粟輸入

東北四省の防穀令解禁後奉天側官憲の解釋疑義から一時國外輸出は從來通り禁止されてゐたが其後外國側の試驗的無理輸出が國境を無事通過したため邦商も之に續いて飛々輸出を試みつゝあり、之れが爲め浦鹽經由元山其他の消費地へ向け北滿粟が輸入され、最近では約四十袋各港沖渡五圓四、五十錢見當に引合あり、今後も漸增向として相當輸入される模樣である、因に北滿粟が浦鹽經由當地へ輸入されるのは前年烏鐵不通後初めてゞある。

郵船青島航路復航運賃金建採用

【東京特電三十日發】日本郵船は七月一日以降青島航路復航運賃を銀建から金建制となし換算率を銀百弗に對し金七十圓となすに決定である

南京政府の法人登記新條令（二）

三、裁判官の會議　六月十日を過ぎた後、間もなく地方審判廳の裁判官總會議が召集された、此の席上で登記濟みとなつてゐるもののみを法人と認めると云ふ決議案が可決された、從つて各裁判官は事件を審議する場合には職責上當然登記の有無を訊し登記の手續を終了せざるものに對しては其の審理を中止する手段に出ることになつた、或る場合には實際上裁判の延期を許可したることもあるが此の場合には無登記の會社組合等に對しては此の延期した理由は偏へに事件の複雜なる爲めであつて、裁決の必要に迫られたものでない點を明白に通告する

四、已むを得ざる讓歩　會社若しくは組合は或る場合に於ては全然登記を必要としないこともある、然しながら此場合には其の組合員又は株主は全部自然人として裁判に出廷しなければならない、こうなると之は全く法人でなくて事業關係者全部の出廷である、此の如き手段は多くの場合に於て實際上實行不可能である

見本市哈市招待者

七月七日から大連で開催される滿洲見本市に招待された哈爾濱輸入組合からの代表は日本人廿五名、支那人五名で約三十名となり露商は一名もなかつた

◇…大連取引所長の後任問題については巷間種々の取沙汰あると共に關東廳の態度に關し一般には寧ろ憂慮に近き感じを以て注目されてゐる。

◇…こわ取引所は重要なる經濟機關であり、もとより取引に關する法規は儼として存すれどその運用は人にあり、運用の如何は單に市場關係者のみならず一般財界に對し甚大なる影響を與へるからである。

◇…一般の要望する適材は「大連取引所存立の意義を解する人」「其運用に智識と經驗を有する人」「當業者を指導し市場を發達せしむる熱と力の人」にある

◇…さりながら所長の任命權はお役所にあり、動なればいいとも提言つても詮なけれど、その人選に對しては兎や角し、敢て當局の深甚なる考慮を望む次第である。

市況

特産

邦商の買氣あり大豆は昂騰

大豆は銀價の小緩みと邦商の現物買氣ありて先物亦此調、豆油は生產減少の折柄輸出筋の買氣ありて昂騰を呈した

◇定期前場（銀建）

▲大豆（昂騰）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月末	七九六〇	八〇三〇	七九六〇	八〇三〇
八月末	八一三〇	八二五〇	八一〇〇	八一五〇
九月末	八一四〇	八二六〇	八一三〇	八二六〇
十月末	七六〇〇	七八四〇	七七六〇	七八四〇
十一月末	七五〇〇	七五四〇	七四六〇	七五四〇
出來高	二百二十車			

▲普通大豆（出來不申）

▲豆粕（強腰）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	二五四〇	二五六〇	二五四〇	二五六〇
八月限	二五四〇	二五五〇	二五四〇	二五五〇
九月限	二五四〇	二五五〇	二五一〇	二五五〇
出來高	二萬一千枚			

▲豆油（昂騰）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	二三八〇	二三八〇	二三八〇	二三八〇
八月限	二三〇五	二三三〇	二三〇五	二三三〇
九月限	二三一〇	二三一〇	二三一〇	二三一〇
出來高	一萬箱			

▲高粱（近高）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月末	五〇五〇	五一一〇	五〇五〇	五一〇〇
八月末	五二〇〇	五二五〇	五二〇〇	五二三〇
九月末	五二三〇	五二四〇	五二三〇	五二三〇
十月末	五〇一〇	五〇四〇	五〇一〇	五〇一〇
十一月末	四八八〇	四八八〇	四八八〇	四八八〇
出來高	六十四車			

▲包米（出來不申）

◇現物前場（銀建）

	寄付		大引
混保大豆（袋込・裸物）	七八九〇		七九〇〇
出來高	三十車		

普通大豆（出來不申）

	出來高
豆粕	二五六〇
豆油	二二八〇
高粱	五一四〇
包米	四六二〇

◇定期喰合高（卅日現在）

大豆	一五八四車
高粱	七六八車
豆粕	四二三十枚
豆油	一〇二五百箱

錢鈔

銀塊安乍ら鈔票保合

海外材料としての倫敦銀塊は十五片四分の三と（四分の一安）先物は十五片八分の五と（四分の一安）紐育は三十三仙八分の五と（四分の三安）孟買は四十五留比八分の三と（十六分の十三安）滙兌は七十一兩四五、滙申は七十三兩六〇、大洋は九十八圓十錢、日米は四十九弗八分の三と（同事）米日は四十九弗十六分の七と（十六分の一高）上海標金英は八十五仙十六分の十五と（三十二分の五安）米支は三十七弗十六分の三と（八分の一安）米はサンマー、ホリデー地場鈔票は銀塊安乍ら保合商狀を呈した

◇定期取引（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	五四八〇	五五三〇	五四六〇	五五三〇
出來高	三百二十九萬圓			

◇現物取引（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	五四八〇	一二七五〇	二二四六〇
十時	五四八〇	一二七五〇	二二四六〇
十一時	五四九〇	一二七五〇	二二四六〇
十二時	五五〇〇	一二七五〇	二二三五〇
出來高	銀對金 廿二萬四千圓	銀對洋 一萬六千圓	

商品

前場

▲麻袋（續騰）　產地國際發織一留比高青十六分の七高と續騰を入れたが銀塊十六分の三安と反落し銀票軟弱に相殺され地場小腰りなるも氣乘薄く見送る

▲綿糸布（反動高）　米棉一二十錢安銀塊十六分の三安と反落を見せたるも大阪三品前場寄は昨休日前に比し小一圓高なりしも引は三四圓方反騰し目先倘高模樣に當市は總に買て各限五圓方の高値に引け

市場電報（一日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊	一五片四分三
同先物	一五片八分五
紐育銀塊	三三仙八分五
孟買銀塊	四五留比八分三
英米爲替	四弗八六仙十六分十一
米日爲替	四九弗十六分七
米支爲替	三七弗十六分三

棉花

●米棉（換算三〇錢安）

現物	一三仙五五
七月	一三仙四六
十月	一三仙五五
十二月	一三仙四三
一月	一三仙四六
三月	一三仙四三

●印棉

ベンゴール	一五五留比
ブローチ	二三五留比
オームラ	二〇二留比

株

今朝北濱の新甫は大新の四圓摑みの昂騰を筆頭に鐘紡鐘新も二圓摑み强氣を入れたので當市も京東も强氣配を入れしたが內地寄鼻諸株共騰りを示したが內地の引は鐘紡鐘新二圓安を入れて引際內地株はダレ氣味となつた▲極端に悲觀し切つてゐた內地市場も昨今頻りに朝野各方面において財界安定方策が唱導され政府も又日銀を通じて低金利政策を採らんとする氣構へを示してゐるので人氣も稍見直して來たやうだ▲然しながら唱へられるところの安定策が果して掛聲通り甘く行くかどうか低金利時代の到來は當然とするも……

◇定期

銘柄約定期	値段	枚數
鐘紡十月限	一二四、二	四五〇
同十一月限	一二五、二	八〇〇
同十二月限	一二五、五	二〇〇
出來高	五百五十株	

銀

地場鈔票はこの二三日仕手關係で亂上下を呈したが▲今日は仕事も落付き銀塊の一齊安にもかゝはらず上海標金の休みを眺め無味平凡なる場面に推移した▲最近銀塊が割合に騰り商狀に推移したのは暴落のアトの反撥に過ぎず一般に落付けば再び暴落豫想されてゐる▲地場鈔票も目先き四圓見當の保合商狀に推移したる後又急に復歸するのではなからうかとの流言が出てゐる――こんなことは勿論あり得ないことゝ思ふ▲組合長に選ばれた赤羽君はなかなかウンと返答を與へないそうだ▲しかしせつかく選ばれたのだから早く確答を與へては如何。

豆

て先物も亦漸次八錢から十二錢方の昂騰振りを演出した▲邦商大手筋の買は歐洲輸出であらうと觀られてゐる▲歐洲方面では既報の如くストツク減少しつゝあるから當地が割安であれば買つてもよいといふ現狀である▲しかし大手輸出筋の買氣があつたからとて一氣にかくの如き暴騰振を呈すれば又歐洲方面の買氣一服を見ねばなるまい▲豆油も亦邦商輸出大手の買氣旺盛に現物、先物共に暴騰を呈した▲これは生產が漸減の折柄歐洲方面の買氣がありたるため一氣に昂騰を呈したのであらう▲今日の油坊生產高は二萬九千九百枚で操業工場は十四軒である。

株式

內地株昂騰當市强含み

今朝大阪短期は大新一圓十錢高、鐘新一圓高、定期大新は短期寄り九十錢高、同鐘新一圓八十錢高、……十錢高、鐘新二十錢を告げたので當市も錢鈔三十錢高、大新七十錢高、東新は先物とも同事出來、現物九百枚

大阪期米

	前場寄	前場引
當限	二〇九	二〇九六
中限	二〇七二	二〇七五四
先限	二〇六七	二〇六八

東京期米

	前場寄	前場引
當限	二〇九六	二〇六五
中限	二〇六八	二〇六八
先限	二〇七二	二〇七九

大阪綿糸

	前場寄	前場引
七月	一一五〇〇	一一六九〇
八月	一一七四〇	一一〇〇〇
九月	一一八九〇	一一三五〇
十月	一一九九〇	一一三五〇
十一月	一一三一〇	一一三六〇
十二月	一一〇四〇	一一三四〇
一月	一一〇二〇	一一三五〇

大阪棉花

寄付　大引

神戸豆粕

	前場一節
當限	一八九五
先限	一八八五

橫濱生糸

	前場一節
六月	
七月	
八月	三二六〇
九月	三〇八〇
十月	

印度麻袋

	前一節	前二節
六月	七〇五〇	七〇五〇
七月		七〇〇〇
八月		六九〇〇
九月		六九〇〇
十月		六九一〇
十一月	六六七〇	六八三〇

實筋直積 三六留比十六分九
鐵筋直積 三三留比四分三
爲替相場 一三七留比四分一

鮮銀（金勘定）

倫敦向電信買（同）	一志〇片八分三
同二ケ月買（同）	一志〇片十六分十五
紐育向電信買（金賣）	四九弗八分三
上海向電信買（金賣）	一三三兩二分一
同賣（銀賣）	六六圓〇〇
日本向電信賣（銀賣）	五四圓六〇
同十五日拂買（同）	五五圓〇〇

手形交換（一日）

金	一、二二七枚　二、五〇三、四四四圓
銀	四二九枚　一二、一〇七、四四四圓

奧地市況（一日前場）

錢鈔

奉天（現物）	二、一〇〇	二、一〇〇
奉天（奉票）（先限）	—	—
大洋票（現物）	一、三三三	一、三三三
大洋票（定期）	一、六七、三〇	一、六六、四〇
開原（奉票）（現物）	三三、四〇	三三、四〇
開原（先限）	—	—
同（鈔票）（現物）	一、六〇〇	一、六六〇
同（先限）	—	—
安東鎭平銀（近期）	七三四	—
安東鎭平銀（遠期）	七四一	—
哈爾濱（大洋）（現物）	四、八〇	四、〇〇

滿洲日報

坊ちやん嬢ちやん
メタル入り

大連工業株式會社
國產愛用
訓練服
各種園服
男女夏學生服
作業服
雨合羽
專賣特許 耐寒防水覆布
洋服 家具 室內裝飾
產業合理化
大連市立町二 電話 8238 8161 4162

カルピス

大阪屋號書店

滿書堂書籍部

社説

在滿朝鮮人問題の對策

歸化權附與可否

今春、朝鮮の自治權大擴張を斷行したる齋藤朝鮮總督と松田拓相は、更に進んで日支多年の重要懸案たる在滿朝鮮人問題の解決に指を染めんとしつゝあるもの〻如く目下滿洲視察中の小坂政務次官もこの問題を實際について充分、視察調査するなるべく、殊に先般、共產黨暴動事件勃發直後の間島を視察し、この問題解決上の急務なるを痛感し、且つ貴重なる資料を得たこと〻信ずる。

◇

由來、在滿朝鮮人問題は、既往約百萬人の朝鮮人の生命財產の保全と新移住を可能ならしむるを二大目標とするもので、本問題解決は、必然的に滿洲における土地商租權、居住權、營業權に關る〻重大問題なるが故に、歷代內閣は、何れもこれが解決に腐心し來つたものであるが、不幸にして今日尙未だ何等解決の曙光を認め得ない難問題である。一體、在滿朝鮮人問題解決の根本的對策はどこにあるであらうか。それは商租權、居住權、營業權の確立にあることはいふまでもない。試みに朝鮮人排斥の最も辛辣に行はれた昭和二年における統計を見るに

同年の朝鮮人排斥事件は實に百七十件に上つてゐるが、その原因は居住權關係七十一、歸化權三十二、小作權十八、改風易俗六、敎育權一、金錢關係廿六、暴力十六件

にして、居住權關係は總數の四割七分强、歸化權小作權等土地關係が三割弱を占め、居住權と土地關係を合すれば實に百廿一件の多きに上つてゐる。これを以て土地居住問題が、如何に在滿朝鮮人の深き惱みであるかを想像し得るであらう。

◇

元來われら日本人は、明治四十二年の間島條約並びに大正四年の廿一ヶ條によつて、明らかに此等の權利を享有してゐるのである、即ち、間島條約第三條には「淸國政府は從來の通り圖們江北の墾地に韓民の居住を承准す」と明記し完全に延吉、和龍、汪精三縣に雜居權を得、同地域において營業權を獲得し、現に實施されて居る、また廿一ヶ條には「第二條日本臣民は南滿洲において商工業上の建物を建設するため又は農業經營のため必要なる土地を其所有者より商租することを得、第三條、日本臣民は南滿洲において自由に居住往來し各種の商工業及び其他の業務に從事することを得」と明記してある、然し土地商租權は、支那側がその實施に要する細則の協定に應ぜざるため、紙上の空權に過ぎない實狀に在り、本來をいへば目下日支間に進行中の條約改訂に際し、右各種權利の確保を主張すべきであるが、不平等條約を外交のモツトーとしてゐる國民政府を相手としては、容易に解決されやうとは考へられぬ。

◇

こゝにおいて、朝鮮人問題解決の應急對策として、朝鮮人に歸化權を附與し、これによつて土地所有權を取得し、居住を自由ならしめやうとの議論が行はれて來たのである。勿論、歸化を許すといふも、それは歸化を欲する者にのみ與へ、決して强制するものでなく、歸化者の土地所有が、新なる朝鮮人の滿洲移住を誘導助長し、直接間接に多大の利益を齎すであらうといふのであるが、これを實際問題について見るに、歸化したる朝鮮人を、支那官憲並びに一般民衆が、中國人として完全に保護愛撫するかといふに、それは甚だ疑問であつて、依然、朝鮮人はどこまでも朝鮮人として、差別待遇し、且つ內政完備せざる支那官憲は苛斂誅求して、歸化朝鮮人の生活を脅威し、現在の如く日本政府の保護の下に在るを欲する朝鮮人は決して少くない、否、大多數は歸化を欲しないかも知れない。

◇

斯くの如く條約上の日本臣民の商租、居住、營業等の權利は確保されず、これに代る對策たる歸化權附與も豫期の如き結果を得ること困難なりとせば、如何なる對策を講ずべきであらうか、政府當局は勿論、在滿邦人の愼重考慮を要する重大問題にして拓務省當局と雖も、輕々に歸化權附與問題を決定せざるべく、小坂次官今次の視察を好機とし、在滿有力者と充分意見を交換し、その對策を誤まらざらんことを切望する次第である。

きのふ小泉遞相から閣議に新政策を獻策

「產業振興と國民負擔の輕減は現下の重大問題だ」

【東京一日發電通】小泉遞相は今日の閣議に於て別項の如き新政策を獻策したが、同相は去る三十日濱口首相を訪問し右獻策に對し豫じめ諒解を求め指導精神に關する諒解を得るやう說明し更に中野遞信次官をして井上藏相と計數上の諒解を得しめつゝあり、更に俵、江木、安達、町田、松田の各相にも豫じめ折衝諒解を求めつゝあつたもので、與黨側では富田幹事長等と打合せるところあり、いよいよ本日の閣議に於て公に獻策するに至つたものである、而して今後之が實現についての各方面との折衝は主として中野次官が當るものと見られてゐる、なほ遞相は一日午後四時半江木鐵相を訪問し右問題に關し懇談するところあつた

開陳した意見內容

【東京一日發電通】小泉遞相が一日の閣議にてその所管事務に關して開陳したる意見の內容左の如し

產業振興と國民負擔の輕減は現下の重大問題にして失業對策の如きは根底を此處に置くべきである、今遞信大臣の權限內に於て財界の人心作興に寄與すべき事業につき意見を述べ度い

一、電話擴張 促進に關する件、電話事業は生產事業たるに拘らず國家財政は其の需要增に伴はず、電話架設は一般社會の要求を充し得ず普通電話の申込堆積數は十八萬に達し且多額の負擔金を課すので利用者の範圍を狹め經濟文化の發達を阻害するもの尠からず、故に之れを補ふため遞信省にて何等かの方策を講じ度いと考究中である

一、國際無線 電話設備に關する件、長距離無線電話の發達に鑑み我國にても世界主要都市と聯絡すべく遞信省としては大體計畫を定め民間資金に依り成るべく速かに實現を圖る方針である

一、電力統制 に關する件、電力事業は經濟界不況のため收益遞減を來してゐるが諸種の事情より押し電力事業の前途は悲觀すべきものではない、依つて遞信省は電氣事業調査會の答申に依り供給地域制度の確立、料金認可方針の勵行、發電、送電各電網計畫の完成等に向つて統制の步を進め斯業界の不安を除き公衆の福利を進めんとしつゝあるが之に伴ふ必要法律案を次期議會に提出の豫定である

一、小兒保險 實施の件、下級階級の保險的需要を充すを目的にするもので一歲以上十二歲以下を加入年齡資格となす生死混合小兒保險制度を設け度い

一、郵便貯金 利率引下げの件、郵便貯金利下は無條件に實行する事は出來ぬ、產業資金特に中、小商工業者の金融、社會政策的公共資金に對して低利の融通をなすことを條件として始めて郵便貯金利下を考ふべきである、斯くする事によつて始めて貯金者から利率に於て失ふ處を低利金融に依て一般社會に還元する事が出來るのである

經濟產業振興のため政府自ら陣頭に起つ秋

獻策したる小泉遞相の談（東京特電一日發）

現內閣 が非常の決意を以て斷行した經濟財政の根本的建直しに關する諸政策は漸やくその第一段の效果をおさむるに至つた、茲において政府は整理緊縮と金解禁によつて堅められた財界の基礎に立つて、產業經濟政策の筋書を確立し、國家の權力と信用とを傾注して、これを激勵し助成せねばならぬ、今日財界は不合理な不安に襲はれ、何れの一角にも積極的自信を以て經濟產業の振興に邁進する

曙光が 見出されぬ、茲において政府は自ら陣頭に立つて局面打開の方策を授け、政權によつて、これが發展を保護すべき時機に到達してゐる、自分は所管事務に關連し、大藏、商工その他各省と直接、間接に交涉を進めてきたが、郵便貯金利下も一般產業經濟政策の一部分として考慮することは必要であらう、しかし更に進んで考へれば今日わが國に產業の興らざるは單に金融關係だけの理由でなく政府は

金融を 統制すると共に、產業資金の需要を喚起すべき事業の整理、統制、振興に盡力せねばならぬ、國產愛用を高唱して輸入を防遏することは必要であるが、これを一層具體化して基礎產業の確立に向つて資本を誘導すべきであろ、即ち國策によつて必要と認めらるゝ幼稚產業に對しては凡ゆる保護を加へ保育せねばならぬ、資本の隱匿逃亡を防ぎ故意に

活氣を 呈せしむるに足るものである、然らば郵貯利下は產業政策に呼應するものであり而して政府の政策は茲に首尾一貫する次第となるのである

遞相の決心かたし

【東京一日發電通】小泉遞相は今日の閣議に於て新政策につき提案するところあつたが、遞相は右に對し可成り鞏固な決心を有してゐるもの〻如く、郵貯利下の如きも亦右政策と交換的に行ひ度いとの意見を有し居り少なくも現內閣の不景氣對策に向つて一石を投じたものである、之に對し首相、藏相が如何なる態度を示すか最も注目されるところである

天皇陛下畏くも獻上の御茶亭に御命名

「花蔭亭」「澄空亭」並に「嚶鳴亭」と きのふ宮內省發表

【東京特電一日發】天皇陛下の御卽位を奉祝して全國官吏から獻上の御茶亭は匠寮の手で吹上御苑と那須御用邸の御內庭に御造營中のところ、いづれも完成に近づいたので、天皇陛下には一日朝、亭の御命名あらせられ、宮內省より左の如く發表された

花蔭亭（吹上御苑內御小憩所）澄空亭（那須御料地內御小憩所）嚶鳴亭（同上）

花蔭亭はバンガロー風の洋館建にして坪二百餘坪、特に耐震の鐵筋コンクリート建の新樣式であり、御命名のゆかりは、明治大帝御製

「にほひにもおのかしつとめをおへてのちにこそ花の蔭には立つへかりけれ」

におよりになつたもので、澄空亭は同じく、明治大帝の

「朝みどり澄みわたりたる大空の廣きを己が心ともかな」

に、また嚶鳴亭は詩、小雅伐木に

「木を伐ること丁々たり、鳥鳴くこと嚶々たり」

とあるによらせられたものである

四年度實績豫想九億二千萬圓

歲計上赤字は出るまいが 新規餘剩金はなし

【東京一日發電通】五年四月末昭和四年度國庫現計は一日大藏省より發表されたがそれによれば經常歲入中租稅收入實績は八億二千四百十二萬二千圓にして四年度實行豫算面に於ける租稅收入は九億九百四十萬六千圓となつてゐるが、前年度實績に徵し六月末歲入實績を豫想すると四年度實行豫算面に比し增加の目立つものは（單位千圓）

稅目	金額
所得稅	二一・六〇〇
相續稅	五・〇〇〇
酒稅	七・〇〇〇
砂糖消費稅	二・二〇〇

減少の目立つものは

稅目	金額
織物消費稅	三・二〇〇
取引稅	二・六〇〇
關稅	一三・九〇〇

にして之を租稅收入全體について見れば四年度實績豫想は九億二千萬圓となつて豫算面に比し千五十萬圓の增加となる、一方印紙收入官業、官有財產收入について見るに印紙收入は實績豫想七千九百萬圓にして

豫算面 八千六百萬圓に比し七百萬圓の減少で、官業、官有財產收入は四億七千七百萬圓にて豫算面四億九千萬圓に比し千三百萬圓の減となり、また雜收入にありては實績豫想千六百萬圓、豫算面千八百萬圓に比し二百萬圓の減となり結局經常歲入は右增減額を差引計千二百萬圓の歲入缺陷となることが殆ど確定的となつた、尤も歲出不要額が一千萬圓見當ある見込みで歲計上赤字の出ることはあるまいが新規餘剩金はない

六千萬圓節約で豫算編成は可能

遲くも十日迄に決定

【東京一日發電通】本年度實行豫算節約は陸海軍兩省の强硬なる態度に依つて全く行き惱みとなり井上藏相は阿部財部兩相と更に直接談判を行つて原案の貫徹を期してゐるもの〻大藏省原案の節約總額八千萬圓中、陸軍千五百萬圓、海軍三千萬圓に對し今後如何に藏相が强硬しても陸軍一千萬圓海軍一千五百萬圓まで行けば寧ろ意想外の成功と見られ藏相もこの程度なら妥協してもよいとの肚であるといふ、然る時は節約總額は結局六千萬圓弱で大藏省原案に對し二千餘萬圓の減少であるが兎も角も六千萬圓あれば本年度歲入缺陷だけは補塡し得る譯である、井上藏相は明年度豫算編成の時期切迫のため今週中か遲くも十日頃までには是非とも決定したい意嚮であるがこれだけの節約を以てしては減稅財源を見出す事は不可能であるから明年度豫算編成に際し更に物價低落を理由とする徹底的の行財政整理が行はれるのではないかと見られてゐる

官吏旅費減額案

藏相より閣議に提出

【東京一日發電通】一日の定例閣議に藏相より提出決定せる官吏旅費減額案の要旨左の如し

一、官吏その他の者に對し政府より支給する旅費に關しては當分の內同旅費規則、外國旅費規則その他の勅令に定むる定額につき車馬賃、日當及宿泊料、囑託料、仕襲料及移轉料については尠くも一割を減額支給すること

二、協議旅費、減額旅費及月額又は日額旅費についても前項に準じ減額支給すること

三、在外研究員の巡歷手當は尠くも一割の減額支給すること

四、本決定に依る減額支給は昭和五年七月十五日より施行す但し外國（關東州、南滿洲を含まず）又は南洋群島に在るものについては八月一日より施行す

五、外國旅費規定又は南洋群島、關東州、南滿洲旅費規則に依る同一地滯在の場合における旅費の減額にして本決定實行のため在勤俸その他の給與に比し著しく不均衡を來す惧れある場合においては所管大臣藏相と協議し適當なる減額割合を定む

六、地方費支辨の旅費についても本件決定に準ぜしむること

備考

民事訴訟費用法、刑事訴訟費用法、大審院旅費日當、止宿料規則、帝國議會議長、副議長、議員歲費及び旅費支給規則に依り支給する旅費その他法律又は勅令の改正を要する旅費の減額については追つて考究する事

定例閣議

【東京一日發電通】一日の定例閣議は午前十時より開會、先づ井上藏相より別項の如く官吏旅費減額決定を報告原案通り可決、次いで小泉遞相より郵便貯金利率引下げその他につき重要な意見の開陳あり俵商相より船舶工業合理化は臨時產業審議會の答申を得た上は合理局にてこれを施行したいと報告諒解を求めた、小泉遞相の開陳せる意見中電話擴張促進に關しては井上江木兩相等より「電話公債を募集する事は今日の場合現內閣の方針として不可能の事である」と意見を述べ又電話事業を民營とするか半官、半民事業とするかについても意見の交換が行はれたが結局一利一害を生じ重大な問題であるため遞信省で研究の上成案を得て電話擴張方策を實行するに決定した、又郵便貯金利下げは社會政策的に相當重大問題であつて且つ小泉、井上兩相の意見一致せぬ爲め本日は決定を見ず小泉、井上、町田、俵四相にて右利下げ準備につき愼重協議準備完了後實行する事とし零時半散會

三巨頭十日頃會合 愈よ最後的決定

製鋼所問題解決近し

【東京特電一日發】懸案の昭和製鋼所問題は既報の如く仙石總裁の上京について同製鋼所長伍堂中將並びに鄙島事務等の上京を機として愈々最後的解決に向つて進みつゝあるが拓務省ではこれについて過日松田拓相と仙石總裁と會見した際種々打合せた結果來る十日ごろ關係閣僚のうち最も本問題に重大の關係ある松田拓相、井上藏相と仙石總裁が會合して政府の根本方針並びに設置場所などにつき愼重に審議をなし愈々最後的解決に努める豫定である、從つて滿鮮各方面に異常な關心をもたれつゝある本問題も右三巨頭の會見により近く何等かの具體的解決へ踏み出すこと〻なつた譯である

大連上海行貨物大部分停滯

二重關稅が影響して

【北平特電一日發】山西派が天津海關乘取以來沿岸貿易の輸入貨物稅に對しては最近便法を制定したが輸出貨物稅に對しては出港港兩稅が重複すること〻なり目下大連上海向けの貨物の大部分は停滯し北支那の輸出貿易は大打擊を蒙つてゐる

英國、東洋方面に經濟使節を派遣

綿製品販路擴張改善が目的

【ロンドン三十日發電通】本日イギリス下院において海外貿易局長ヂレツト氏は議員の質問に對し未だ具體案は完成せぬが政府は東洋方面の經濟事情調査のため經濟使節を派遣すべく提案せんとしてゐる旨を答辯した尚經濟使節の目的に關しイギリス政府當局は左の如く發表した

右經濟使節は東洋殊に支那における綿製品の販路擴張並びに改善の可能性につき調査を行ふものである

製鋼所の鞍山決定說 少し先走り過ぎだ

近く開く閣議で何れ決まらう ＝小村拓務次官談＝

【東京特電一日發】一日午前十一時半小村拓務次官は記者團と定例會見の際左の如く語つた

昭和製鋼所の鞍山決定說は少し先走り過ぎだ、實はあちらに行つてゐる

小坂次官 からも電報で問ひ合はせて來たので驚いてゐる次第だ、現在のところではほんとうにまだそんなことは決つてゐない、近く開く閣議で何れ決定する事と思ふ、事業計畫についてもその後審議會の修正案が出來てゐるが、大體昭和二年頃に立案されたものでその頃とは世界的に一般情勢も變つて鐵の需給などの關係も違つてゐるから原案がその儘採用されるかどうかも判らぬ

拓務省の 對案といふやうなものもないことはない、滿鐵理事の後任はいづれ近く決定を見るだらうが、所謂社員理事一名、製鋼所をやるとすればその擔任理事一名は間違ひない、これは伍堂氏あたりが適任ではないかと思ふ、その他に若し齋藤理事が辭る事になれば交涉部長として國際事情に通じた後任者の任命を見る譯だが、それは多分

外務省畑 から出るであらうが、必ずしも現任者とは限らない、對支、對滿事情などにも詳しく東京でも局長位をやつた人を任じたらよいと思つてゐる

製鋼所設置猛運動開始

朝鮮側奮起す

【京城特電一日發】昭和製鋼所設置問題は仙石總裁と松田拓相協議の結果鞍山に設置に內定したとの報に朝鮮側は渡邊京城商議會頭をはじめ新義州代表者は最後の猛運動を開始した、卅日までの情報によれば仙石總裁の鞍山說濃厚なるも井上藏相反對し一縷の望みありといふので新義州設置に飽く迄努力するといふ、渡邊會頭は東京に在りて運動を續けをるが更に有賀殖銀頭取も起つこと〻なり一日朝齋藤總督を訪問し中央要路に新義州設置を懇請する等猛運動を開始した

奉天商議會頭に庵谷忱氏を推し

副會頭に石田、藤田兩氏

【奉天特電一日發】未だ曾て見ない興味を惹いてゐた奉天商議の正副會頭及び會計委員の互選は一日午後三時より同所會議室において開かれた、議員會で推薦された出席議員二十七名（三名缺席）先づ吉川氏が座長に擧げられ、會頭選擧に移る、選擧方法につき議論百出したが結局銓衡委員を擧げることになり、座長指名で九名の委員を選び、銓衡の結果、鵜尻氏から庵谷氏を推薦することになつたことを報告し、滿場一致で可決、次で副會頭及會計委員二名宛を互選無記名により八名の銓衡委員を擧げ銓衡をなすこと一時間、漸く銓衡委員の河野氏から石田、藤田兩氏を副會頭に、西尾一五郎、入江英一郎兩氏を會計委員に推薦することを報告、これまた滿場一致で可決し、六時五十分頃散會した

支那登記法實施

哈爾賓領事團が警告

【ハルビン特電一日發】支那當局が在支外人法人に支那の登記法を實施する意嚮あり問題となつてゐるが、當地領事團では本日午後三時から會議を開き協議の結果支那に警告を發すること〻なつた

南方の申込 學良氏拒絕

【北平一日發電通】確報によれば張學良氏は蔣介石氏の特使張群氏に對し

予は東北邊防司令長官の職務すら完全に執行する能はざるに全國陸海空軍副司令の重任は到底負ひ難し

と拒絕したと

北軍漸やく盛返す

隴海線の戰況

【北平一日發電通】隴海線の戰況は北軍漸次盛返し一旦南軍に占領された杞縣も二十八日北西軍が奪回し南軍は歸德に退却した

注目される韓軍の行動

【青島特電一日發】濰縣にありて虎視眈々たる韓復渠氏は當地常州路六號に公辦處を設け張聰甲氏を處長としたが今後の韓軍の行動は注目さる

支那の元勳 王士珍氏逝く

【北平一日發電通】元老王士珍氏は今朝七時死去した、享年六十七歲、因に王氏は曾て馮國璋、段祺瑞等と共に北洋の三傑と稱せられ人格高く陸軍總長、京師臨時治安維持會長として活動した民國の元勳である

遞信局の定期昇給

遞信局では六月三十日附高等官、判任官、雇員の定期昇給を行つたが、昇給人員は高等官、判任官百九十二名、雇員四百名計約六百名であると

大淵支社長赴任

滿鐵東京支社長に榮轉した大淵三樹氏は一日出帆香港丸にて任地に向け出發したが出船に際し語る

これで東京は三度目です、第一回目は學校の出たて〻まだ何も解らなかつたんですが早いものです、もう隨分になりますよ、一足先に行つて滿俱の來るのを樂しみにしてゐます何はともかく、在連の皆樣によろしく

滿鐵その他からの多數見送り裡に定刻出發

日本語試驗結果

大連民政署では過般管內會吏員に對し日本語の試驗を施行したが、その結果合格したもの三等二人、四等六人、五等六人で三十日發表された、因に合格者氏名は左の通りである

▲三等合格者 張吉人、周家修

▲四等合格者 范先田、郭恒心、范先勳、耿錫勇、潘寶海、周振緒

▲五等合格者 金安發、朱傳德、戚秉安、龔仁武、韓岡寅、劉兆興

あめりか丸船客

【門司特電一日發】三日大連入港豫定のあめりか丸の主なる船客

堀三之助、森御蔭、篠崎嘉郎、鈴木進三、高橋龍一、大高俊雄、井上輝夫、由解新七、內海榮一、大林幸太郎、伊藤次郎、大谷敬二郎、宮本登、小林可七、加藤孫三郎、中西英之、川口浩、高北新治郎、園田平太郎、阿部彥三郎、竹中政一

人事

▲ストプレ氏（大連駐在ドイツ總領事）二日午前十一時挨拶のため太田關東長官を訪問する由

「世の中には船に醉つて困ると云ふ人はあるが反對に船に醉はぬから困つたと云ふのは俺ばかりぢやらう……」これは仙石滿鐵總裁の話だ▲ソノ仙石總裁の「船に醉はぬから困つた」と云ふ話の顛末が面白い▲それは何んでも仙石老が未だ若い、歐洲諸國を飛び廻つた頃の話——或時某地から某地へ通ふ汽船に乘つた▲無頓着なその頃の仙石氏は、落したのかソレとも貧乏して居たのか——記者は聞き洩らしたが——兎に角その時懷中は、汽船の切符一枚限りの無一文だつた▲ソコで晝飯時が來ても、又夕飯時が來ても、食堂に行く譯には行かない（多分食事料と運賃は別だと見える）仕方がないので船室に閉ぢ籠つてヂツト我慢して居る▲同船の親切な英國人が心配して「君、何故食堂に行かぬ、船に醉つたのか？」と訊く、眞逆「金が無いから」とも云へないので「然うだ」と答へて寢轉ンで居る▲翌朝、船は某地點に着いた、親切な英人は「君、此處で二三時間餘裕がある、上陸して船醉ひをさまし食事をし給へ」と勸める▲こちらはソレ處ではない、上陸したら益々腹が減る——ソコで「お腹が癒つて了つた」と何んか云つて到頭誤魔化して了つた▲「あの時、船に醉へば一層始末がよいのに、コノ俺と來たら、酒には醉つても船には却々醉はぬ性分ぢや」と總裁は微苦笑▲「おまけにその時の海と來たら恰るで油を流したやうな大なぎぢやつた、お蔭で（日本人は海に强い）とかなんとか冷やかされたもンぢや、醉はぬものを醉ふた振りするのは全く苦いもンぢやヘツヘツヘ」と遂に大笑（東京支局發）

特產

定期後場（銀建）

▲大豆（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月末	八〇三〇	八〇[illegible]	七九六〇	七九六〇
八月末	八一四〇	八一[illegible]	八一〇〇	八一一〇
九月末	八一七〇	八一八〇	八一四〇	八一四〇
十月末	七八七〇	七八七〇	七八七〇	七八七〇
十一月末	七五四〇	七五八〇	七五三〇	七五三〇

出來高 百三十八車

▲普通大豆（出來不申）

▲豆粕（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	二五六〇	二五六〇	二五四〇	二五四〇

出來高 四千枚

▲豆油（出來不申）

▲高粱（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月末	五一〇〇	五一〇〇	五一〇〇	五一〇〇
八月末	五二二〇	五二二〇	五二二〇	五二二〇
九月末	五二三〇	五二三〇	五二三〇	五二三〇
十月末	五〇一〇	五〇一〇	五〇一〇	五〇一〇

出來高 二十一車

▲包米（出來不申）

現物後場（銀建）

	寄付	大引
混保（袋込）	七九三〇	七九三〇
大豆（裸物）	—	—

出來高 二十車

普通大豆 出來不申

	寄付	大引
豆粕	二五八〇	二五八〇

出來高 八千枚

豆油 出來不申

高粱 出來不申

包米 出來不申

錢鈔

定期後場（單位錢）

期	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 期近 百萬圓

現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	—	[illegible]	[illegible]
二時半	—	[illegible]	[illegible]
三時半	—	—	—

出來高（銀對金）（銀對洋）四千圓

商品

後場

綿糸（弱保合）

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	十月限	二三五	[illegible]
同	十一月限	二三四五	[illegible]

袋麻（出來不申）

出來高 八十梱

神戶特產（一日）

大豆現物	五六五
大豆先物	四六〇
豆粕現物	一五八
豆粕先物	三〇八
滿洲小麥	五三〇
豆油先物	一八〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	六四六〇	六四〇〇
大紡新	四九五〇	四八六〇
鐘紡新	三一五〇	三〇五〇
鐘紡	五七一〇	五六九〇
日郵船	四一〇〇	四一二〇
郵船新	三四八〇	不申
東新	八九〇〇	八八七〇

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東新	一八〇三〇	一八〇六五
五品（當中先）	一三〇〇	一一〇〇
豆信（當中先）	不申	不申
豆新（當中先）	不申	不申

東京株式（短期）

品	東新
五	八九〇〇
不申	八八五〇
不申	八九二〇
六六〇〇	八八五〇
六六〇〇	八八〇〇

神戶期米

	後場寄	後場引
七月	二七六〇	二七四三
八月	二七四八	二七三三
九月	二六五七	二六三九

大阪期米

限	後場寄	後場引
七月	二七七五	二七七〇
八月	二七五一	二七五〇
九月	二六六一	二六四六

東京期米

限	後場寄	後場引
七月	二八〇〇	二七九五
八月	二七八八	二七八六
九月	二六九六	二六八七

大阪綿糸

限	後場寄	後場引
七月	一七三〇	一七六〇
八月	一八〇〇	一八八〇
九月	二〇九〇	二一二〇
十月	二二五〇	二二九〇
十一月	二二五〇	二三九〇
十二月	二三二〇	二三四〇
一月	二三七〇	二二六〇

滿日地方版

奉天

赤痢患者が毎日 三四名發生 現在收容患者卅五名

毎日九十何度の暑さに奉天においても赤痢が流行しつゝあるので奉天署その他關係當事者にても之が豫防に大努力してゐるがその罹病の大部分が一寸した食物の不注意に起因してゐるため更に市民に對しても保健上色々の注意を與へてゐるしかし赤痢は依然後を絶たず昨今は毎日平均三、四名宛新患者を出し六月に入り既に卅五名の患者が隔離病舍に收容されてゐる本年は暑氣早く到來の關係上例年に比し一ケ月早く赤痢患者を出してゐるため關係當局でも更に力を入れ防疫に苦心してゐるが一般市民も大いに注意して貰ひたいと

こゝ數日中 雨期來る

奉天における氣溫は毎日華氏の九十度前後を往復し全く眞夏に入つた感があるが奉天觀測所では語る

今年は春季から降雨少く夏に入つても少量の降雨はあるが餘り乾燥し切つてゐるので少々の雨量は燒け石に水の狀態で例年に比しまだ乾燥してゐる之れがため氣溫は例年よりも平均して早く上り從つて暑さが早く訪れた譯で十日位早いこれがため在奉各小學校では夏休みを五日早く繰上げてゐる有樣であるがこゝ數日もたてば滿洲の雨期に入り氣溫も今までより少し降下する、しかし俗に云ふ蒸し暑さが增すので比較的暑さを覺えるやうになるから氣候が不順となり僅かの食物でも身に障ることが往々あるのでこの際保健上大いに注意が肝要である

町の便り

奉天地方委員會では二日午後二時からヤマトホテル地下室に於て小委員會を開き市中の家賃値下げ問題につき具體的に協議をなすと

◇大朝讀者慰安活動寫眞は二、三の兩日午後七時から奉天公會堂において無料で公開する由

◇吉田奉天工事々務所土木係長は卅日各方面を歷訪し新任の挨拶を述べた

◇伊藤外務事務官は領事會議參列のため廿九日來奉したが該會議延期のため北方視察をなし歸國すると

◇過般來滯奉中であつた灤州警備司令于學忠氏は廿九日隨員八十餘名を隨へ廿九日北寧線で歸任した

◇七月四日米國獨立記念日當日は當地の米國領事館でも祝賀會を催す由

◇北陵東北大學では一日午前九時から第二回卒業式を擧行した

◇奉天硬球優勝旗爭奪戰は廿九日圖書館で擧行されたが結局實業側優勝し榮ある優勝旗は同チーム授與された

人事

▲中谷關東廳警務局長　三十日朝

來奉

▲韓麟祥氏（鐵嶺稅捐局長）廿九日來奉

▲朝會臣氏（南京政府代表）廿九日四平街へ

▲張奎元氏（洮昂鐵路局長）廿九日來奉

▲高印章氏（北寧鐵路局長）廿九日北平より來奉

▲吳雙每氏（蒙古民衆代表）一行六名廿九日大連より來奉

◇壞される軍倉庫◇【天津】明治三十四年から今日まで支那駐屯軍の武器。彈藥を一杯つめ込んで居留民安かれと誇つてゐた天津山口街倉庫は七月一日から不要になり拂下られた民團の手で取壞しに着手されたが。日本租界草分けの名物がまた一つ減るのに對し居留民は淡い惜別の情を感じてゐる。壞された跡は白河に沿ふモダンな道路になる【寫眞は壞される山口街倉庫】

哈爾賓

民衆惡化の兆か 境界問題で大學縣長を襲ふ ＝東鐵沿線で交戰＝

東鐵東部線珠河と延壽兩縣に境界する荒蕪地の領界檢查縣長が出張した處民衆は官憲と衝突し隨行の巡警は發砲して應戰し農民十數名即死數十名の重輕傷を出し官憲側にも亦多數の死傷者を出しこれがため村民代表は縣長の非法を訴へるため遼寧に向ひ、珠河、延壽の兩縣長と劉團長は共に奉天に進退問題のため出發した、最近民衆が官憲の力に屈せず權利を主張する態度が鞏固となり時に大衆的力をもつて反抗する傾向が濃厚となつて來たことは東鐵沿線だけに注目されてゐる

避暑客に 賃金割引 廿八日から 東鐵で實施

東鐵管理局では去る廿八日から九月廿一日に至る期間避暑旅客の便を計るために特別割引券を發行することゝ決定した、一、二等六回券は六割五分、十回乃至二十回券は七割五分を割引するが其の區間は（豫約券）

（イ）滿洲里からハイラル、興安嶺バリム、札蘭屯、富來爾齊

（ロ）ハルビンから以上の各驛間とエーホ驛

（ハ）ハルビン（埠頭區）から松花江阿什河、二層甸子、帽兒山、烏吉密、一面坡（五割引）

（ニ）往復切符は四割引（各等）ハルビンから興安、巴林木、札蘭屯、富來爾齊、エーホ、一面坡、烏吉密、帽兒山、松花江

（ホ）ハルビン、滿洲里、札來諾爾海拉爾、免渡河

（ヘ）ハルビン、二層甸子、小嶺（三割引）

（ト）五割引（滿洲里、海拉爾、興安、札蘭屯、富來爾齊）

其他一般に割引するが、他に水泳者旅客の割引率をも決定した、然し豫約券は他人に流用不可能、且つ往復切符は二晝夜以上の滯在を許されぬ、右の豫約券には本人の寫眞貼付を要すると

修養團支部 發會式

哈爾賓修養團支部の發會式は廿九日午前八時から滿蒙文化協會支部において擧行された、岡三菱支店長、中野副領事其他約七十餘名參集し午前中は修養團支部の規約草案の討議及び部長、副支部長、幹事の推薦等につき協議、午後からは八木總領事も參加し「汗と愛の修養」をした盛況であつた

手數料免除で 特別區の料理店騷ぐ

特別區管內の飲食店に對し飲食物營業取締規則を施行したので各區警察署では管內の飲食店に對し檢查を施行すると同時に甲は四元、乙三元、丙二元、丁一元以下各五十錢を毎月手數料として徵收することになつたが、昨年來からの哈大洋票の慘落と不況に苦む今日、手數料の毎月徵收は困ると二十八日午前十時各營業主二百餘名は總商會に押しかけて會長に「警察監理處長に撤廢方を斡旋されたい」と嘆願したが來會してゐた鮑處長が樓上から群集に對し「張行政長官何市長の歸哈を待ち協議の上適當の處置を講ずる」旨を述べて解散せしめた、なほ警察當局では取締檢查のため增員した毎月十一元の警士一名の經費捻出と昨年の事情に因る東支沿線滿洲里その他の收入減を補充するために手數料を徵收するに至つたと言つてゐる

四平街

武運拙なく 四平街軍敗る 對長春庭球戰にて

四平街對長春の庭球試合は豫定の如く去る二十九日正午より四平街公園コートに於て擧行した、定刻三浦體協會長の開會の辭について試合は開始された、この日蒼穹一點の雲を留めず絶好の庭球日和であつた、しかも當地における本年劈頭の對外試合とて觀衆多く聲を嗄らして聲援する、双方の選手又必勝を期して戰つたが結局四軍の武運拙く敗る、戰績左の如し

長春　　四平街

德田 百田　四……三　鈴木 小林

緒方 吉村　〇……四　金子 今井

久保 安永　四……三　內田 根田

岸川 手島　四……一　服部 小田

吉賀 湯山　一……四　一八 松川

落合 貫木　三……四　藤井 藤原

第二回戰

德田 百田　四……二　金子 今井

久保 安永　四……一　小田 服部

岸川 手島　四……三　一八 松川

（藤井 藤原）

第三回戰

德田 百田　二……四　藤井 藤原

決勝戰

久保 安永　四……三　藤井 藤原

岸川 手島　不戰

鐵道背後地調查

國際運輸四平街支店員秋田、金ケ江及び混保主任伊藤、信託會社高附四氏は開原國際上野、大連國際前、滿鐵本社根占めの諸氏と合し通譯二名、苦力頭一名を帶同鐵道東背後地を調查すべく三十日午前六時出發した、なほ一行の旅程は約二週間の豫定なりと

撫順

各機關に聽き 對策を講究 警官拉致事件に關し 小坂拓務次官語る

目下來滿中の小坂拓務政務次官一行は三十日十一時の列車にて來撫、驛頭には藥島次長、炭礦部、寺西、古賀地委正副議長、中島、中原、大江の實業協會正副會長その他各方面の官民有志多數出迎へた驛貴賓室にて官民の挨拶を受け十一時十五分炭礦事務所着、久保採炭課長の說明にて炭礦部一般概況を聽取、十二時ホテルにて晝食後同應接室にて地方委員、實業協會、青年聯盟記者側代表者と會見、大山坑下の日本官憲拉致事件に對する陳情に對し次官は

甚だ遺憾 な事とは思ふが今度の事件は藤村領事、中谷警務局長等よりも詳細に聽いた何種問題を解決するに當つても單に東三省のみでなく全支那を考へる必要がある、そこが事面倒な所以である、外務省は勿論出先官憲たる關東廳並びに奉天總領事館等各機關の意見を綜合し充分研究の上、植民戰線の第一線にある皆樣の御期待に添ふやう對策を講じ度い

と述べ同行せる 中谷警務 局長も圓滑な態度で緊縮內閣ではあるが特に警備費二十萬圓の增額を承認されたから、撫順には相當の警備力の充實を圖るべく近く實現さす方針である、然し警備方面の充實と共に在住者各位の御後援を得なければ完全にその機能を發揮する事も出來ないこともある故、今後一層の御鞭撻を乞ふ

と述べそれより同一行は自動車を連らね露天掘南側選炭場下に到り古城子露天掘を視察、三時半撫順製油工場を視察、同二時半撫順驛官民一同に送られ離撫した

本溪湖

修養團支部活躍

修養團本部講師勝部耕治氏は去月二十七日來溪、二十八日午前十時より二十九日午前十時迄講習を爲したが參加者數十名にして非常なる盛會であつた、勝部講師は二十九日午前十一時發の列車にて公主嶺へ向つた、なほ本溪湖支部にては基金をつくるべく二十九日夜公會堂に於て活動寫眞を映寫したがこれまた入場者多數にて盛會であつた

人事

▲紀藤義也氏　內地出張中のところ二十八日歸鐵

▲市川郵便局長　會議出席のため赴連中のところ一日歸任

▲小坂拓務次官　三十日廿五列車にて通過北行

本溪湖漫筆

滿洲保津川のある太子河の下りは今や絶好の季節とて毎日曜日は千客萬來にて船の奪ひ合ひなぞがはじまる▲二十九日の日曜は鞍山地方事務所より多數來溪、午前中は本溪湖地方事務所員と先づ庭球の手合せありて後太子河に船遊びした▲奉天よりも一團體來溪あり其他の小團體も多數船遊びでなかなかの賑ひであつた

鐵嶺

藝妓の詐欺

他人の名で吳服類を常習的に詐取した圖々しい藝妓がある、本籍愛媛縣溫泉郡桑原村現撫順新場町料理店濱目屋こと坂木吉五郎方（以下假名）文矢ことと屋畑キク（二〇）は兩日前市內東五條通四十八番地秩父銘仙商高野右吉方より市內奉婦人科淺田病院看護婦高橋ナヲと詐稱、秩父銘仙五反時價六十八圓のものを詐取、直に奧州屋質店に入質した、同人は是まで同一方法で數回他吳服店より詐欺を働いたと

宮澤劍道師範

滿鐵劍道教師宮澤常吉氏は來る八日來鐵當地の武道狀況を視察し同夜クラブ演武場において鐵嶺部員に劍道の指南をすると

聚落水泳教師任命

星ケ浦海濱聚落兒童水泳教師として鐵嶺小學校から川口勝三郎、山田彌貫兩訓導が任命された

篠田實來る

浪界の巨頭篠田實は來る四日當地に乘込み得意の「紺屋高尾」及び「義士傳」を公演する由花柳界方面は勿論浪曲愛好者は一行の乘込みを鶴首してゐる

兒童慰安映畫 八日小學校で

滿鐵第三十七回兒童慰安映畫は來る八日來鐵同夜小學校において映畫を公開する由、上映フヰルムは「君ケ代」一卷「輝くスポーツ」二卷教育兒童劇「春は又丘へ」六卷、入場料は大人十錢小人五錢であると

州外庭球大會 出場選手決定

來る六日撫順において開催される州外庭球大會には鐵嶺からも選手三組を參加せしむることゝなり三十日協議の結果左の如く決定した

（下野（佐賀（樽谷（監御園生

　青木　寺島　今野　督松崎

赤痢續出 死亡者もある

當地に於ける傳染病特に赤痢は其後益々續出の傾向あり二十九日は宮島町五丁目渡邊忠助（一一）が赤痢で死亡し、三十日は數日前に赤痢患者を出して某家から赤痢新患者を出した

安東

肉彈相撃つ 滿鮮相撲大會 二日間に亘り大盛況

滿鮮相撲大會は二十八日正午より各選手入場し、昨年度優勝市中A組より優勝旗の返還式があり會長井上信翁氏の挨拶にて直にリーグ戰が開始された、この日天氣快晴に絶好の日和觀衆は續々と押掛け

場內は 立錐の餘地なき迄の大盛況を呈した、戰ひは關東廳B軍對安東守備隊軍に依つて切つて落され肉彈相撃つ接戰に觀衆應援團は熱狂した、安東市中A組は本年も優勝の榮冠を得んと突擊また突擊、また練習に練習を重ねた滿鐵軍も市中A組を一蹴せんと猛烈なる攻擊を試みたが遂に二十三點といふ得點を以て市中A組再び

優勝の 榮を頭上に飾り、大阪朝日新聞寄贈の大優勝旗は市中A軍川端力士に授與され大日本相撲協會寄贈の大カップも同時に授與された

各チーム得點數

安東市中B軍八點、滿鐵軍二一點、關東廳A軍二〇點五、安東市中A軍二三點、安東守備隊軍一九點五、新義州守備隊軍五點、關東廳B軍八點

これが終つてリーグ戰出場選手全勝者の勝負を行つたがその結果一等植松、二等吉岡、四等和泉、五等三島

第二日目

廿九日の第二日目は午前八時開始といふに既に場內は人を以て埋り、定刻少年部の取組に次で青年部の取組及び散し相撲、三人拔、五人拔に觀衆を喜ばせた、午後四時本日の呼物たる個人優勝カップ爭奪戰の幕が切つて落され各地の猛者連白熱戰を演じ遂に撫順より遠征の勝山君が一等の榮冠を得た、當日の入賞者は次の通り

一等勝山（撫順）二等三島（安東）三等植松（安東）四等本山（新義州）五等田島（撫順）

これが終つて安東市中對安東守備隊の安東新聞寄贈の優勝旗爭奪戰が行はれる筈であつたが、守備隊軍都合に依り不參加のため秋まで延期し直に三役相撲に移り小結 安田（鞍山）（釣出し）池田（安東）▲關脇 阿部（撫順）（上手投）五尾（新義州）▲大關 佐藤（撫順）（押出し）川端（安東）終つて水野行司より個人優勝者にそれぞれカップ及び賞品を授與し二日に亘つた大相撲も午後七時大盛況裡に幕を閉じた

製鋼所問題對策

昭和製鋼所問題に對する對策協議のため二十八日夜市民協議會を開き出席委員の會合を催し、この際市民大會を開催して最後の叫びをあぐべしとの決定を見たが市民大會開催については可及的速に新義州側と提携する必要あるを以て上阪中の多田榮吉氏の歸新を待つて急速實行に取掛る手筈である、なほ安東より上城中の金井氏も二十九日中に歸安するを以て總督府側の意嚮も參酌し萬遺漏なきを期する筈である

開原

宮澤劍道教師 七日來開の豫定

滿鐵運動會劍道教師宮澤常吉氏は沿線各地の劍道狀況視察の途次來る七日十四時五十分着列車にて四平街より來開し夕刻より滿鐵道場において會員を指導の上一泊、八日十一時五十五分鐵嶺に向ふと見込なりと

小坂次官通過北行

拓務省小坂次官は一日二時四十三分第二十三列車にて當驛通過北行した

軍人分會射擊會 快晴に惠まれ大盛況

開原在鄉軍人分會主催の射擊會は二十九日午前八時より守備隊射擊場において擧行したが折柄の好射擊日和に參加人員百五十餘名に達し非常に盛會を極めて午後四時半頃終了した當日の成績及び入賞者左の如し

步兵銃（既教育者）

▲一等四〇點慶德敏夫（聯合支部賞狀並に射擊最優秀章）▲二等四〇點兼重敏雄（奉天支部賞）▲三等三九點安田喜代治▲四等三八點島名佐吉▲五等三八點古口彥一郎▲六等三八點大庭榮七等三七點加藤木造酒之助▲八等三六點逆瀨川重盛▲九等三六點大島喜彥▲十等三六點高山繁志▲十一等三六點金林藏▲十二等三六點渡邊敏雄▲十三等三五點三重敏夫▲十四等三三點前田政治郎▲十五等三三點西海彥之助

步兵銃（未教育者の部）

▲一等三〇點月森六三（奉天支部賞）▲二等二三點鈴木忠之丞▲三等二一點佐藤正親▲四等一九點津田敏夫▲五等一七點中川淸▲六等一六點村井興彥▲七等一六點福田正實

拳銃の部

▲一等四一點大下寅吉▲二等四一點安田喜代治▲三等四〇點兼重敏雄▲四等三九點阿部淸次郎▲五等三九點西辻定彥▲六等三八點月森六三▲七等三七點辻馨▲八等三六點高山繁志▲九等三六點毛利友吉▲十等三四點白井金右衞門▲十一等三四點渡部玉吉

一點の差で 紅軍捷つ 滿鐵庭球部の紅白試合

滿鐵運動會開原支部庭球部の庭球紅白試合は久富氏送別を兼ね二十九日滿鐵コートにおいて擧行、各軍十一組づゝにて技倆も相伯仲し面白い試合であつた、勝組は白軍が優勢であつたが點取競技であつたため最後に紅軍一點を勝ち越し三十四點對三十三點にて紅軍の勝に期し、午後四時過盛會裡に終了した

輸組設立請願

開原輸入組合創立委員諸氏連署にて滿鐵總裁に宛て開原輸入組合設置請願書を提出せるが近く認可の

普蘭店

貔庭球軍慘敗す 普蘭店軍不戰三組を殘す

恒例による金貔子窩、金普蘭店庭球對抗試合は去る二十九日貔子窩小學校コートにて開催された、武波民政支署長選手一同に對し挨拶を述べ十時より愈々試合の火蓋は切つて落された、兩軍必勝の意氣凄じく奮戰したが第一回戰は十一點の差、第二回戰は普軍の大將布川、一尺八寸組の奮戰に不戰三組を殘して大勝した、尚同四時試合終了と共に民政署樓上において選手一同の慰勞を兼ね親睦會を催し武波支署長の挨拶に次いで普軍の庭球部長池田民政支署長謝辭を述べ懇談裡に同六時散會した當日試合の結果左の如し

第一回戰

貔子窩軍　　普蘭店軍

米村 下川　二—四　山路（局）石森

木須 長曾我部　四—二　西川 小出

飯島 畄口　三—四　稙木 鈴木

二見 一二三　二—四　日野 山の內

成島 井上　四—三　孫川 川端

山口 堀　一—四　布川 一尺八寸

田中 中山　一—四　百田 吉田

下丸田 鶴　二—四　竹口 山路（民）

米田 武波　一—四　林 尾山

池端 久保　四—二　町田 古田

計　二十四點　三十五點

第二回戰

木須 長曾我部　四—二　山路（局）石森

成島 井上　一—四　鈴木 梅本

池端 久保　二—四　日野 山之內

木須 長曾我部　〇—四　布川 一尺八寸

不戰組　百田 吉田　山路（民）竹口　林 尾山

遼陽

大隊移駐は下旬 歡迎方法を協議す

遼陽駐剳步兵第二十聯隊の一個大隊は從來柳樹屯に駐剳して居たが今春來遼陽聯隊に移駐すべく聯隊本部、兵舍、將校下士官舍を增改築中の處漸く竣工したので、本月下旬愈々遼陽移駐と決定した事既報の如くであるが、市民の歡迎方法其の他につき三十日午前十一時から地方事務所會議室において町內各區長、地方委員正副議長、領事館、警察其の他主なる向き會合協議する處があつた

出發した、尚氏は青年團顧問であつたが、離鞍に際し記念の爲め金一封を寄附、公園內に建立の地藏尊にも同樣寄附した

藤竿氏家に不幸　鞍山金融組合理事藤竿義雄氏二男淳（二）さんは二十九日午前十一時永眠したので三十日午後五時より自宅に於て告別式を擧行した

遼陽軍惜敗 南部野球大會

滿洲南部野球大會は廿九日午前八時から鞍山グラウンドにおいて開催、遼陽軍は午後三時から不戰一勝の營口軍と鬪つたが組織後數日の練習に過ぎなかつたゝめか十對二のスコアーで惜敗した

行政委員改選 六氏當選す

遼陽居留民會の行政委員改選は廿八日山崎副領事、田村書記生立會の下に執行左記の通り當選した

林禮吉（舊）高木儀三郎（舊）深尾雅滋（舊）茂木德晉（新）宮澤貫（舊）德野耕二（新）

驛兩助役決定

遼陽驛事務助役宮城調明、構內助役藏永悅三郎兩氏の後任として事務助役に鐵道部原口吉次、構內助役に熊岳城驛助役大森文美氏が任命された

瓦房店

衛生講演會 映畫を利用し 六日夜開催

瓦房店警察署及び地方事務所主催にて六日午後七時より公會堂に於て活動寫眞を利用し衛生講話を開催するが、惡疫流行のシーズンでもあり一般から歡迎されて居るなほ入場は無料

守備隊兵 田家へ行軍

瓦房店守備隊五十餘名は去る三十日午後一時より石丸中尉指揮の下に田家驛まで行軍、途中瓦房店附近にて折柄の豪雨に遭ひたるも更に強行軍を續行して田家に至り濡れ鼠の樣になつて列車に便乘守備隊の歌を高唱しつゝ午後七時歸營した

執行助役榮轉

瓦房店驛關區運轉助役執行國太郎氏は今回大連機關區に榮轉する事となり一日九時發列車にて家族同伴赴任したが驛には官民多數見送りあつた

大石橋

衛生宣傳 映畫會 二日夜開催する

二日午後七時より公會堂に於て衛生宣傳活動寫眞會を開催、上映フヰルムは▲人類の敵四卷▲最後の勝利者三卷▲己を衛れ一卷▲外喜劇數卷

營口

營蓋公司の バス運轉 營口側へ影響甚だし

營蓋汽車公司は愈々バス六臺にて營口、蓋平間の乘客輸送を開始したが料金は現大洋六十錢銀安のため滿鐵の同地間の料金に比して約半額なので日々三百餘名の乘客あり、又當港より積出す天津向高粱及び雜穀は移出貨の主位に居り輪船の沿岸航路は從來重要なる荷主として居たものであるが之に銀安のため北寧線にて同地に輸送し、營口へは出廻らなくなつたとのことであるが銀安のため當地の受くる影響は痛烈を極めて居るとのことである

地方委員會正副會長選舉

四日午後一時より地方事務所會議室において地方委員會を開催し副議長の補缺選舉を爲す事に決定

保々隆矣氏

保々前滿鐵地方部長は告別挨拶のため三日來營の豫定

中元聯合賣出

熊谷、龜田屋、平本、須崎の各商店では一日から三日まで中元聯合大賣出を開始し賣出中は正札一割引の外に豐富なる特價品の大廉賣をしてゐる

鞍山

野球大會決戰 六日に延期

南部野球大會の鞍山對營口の優勝旗爭奪戰は三十日擧行の筈の處來る六日擧行に變更された

石橋氏出發

撫順炭礦經理課長に榮轉した石橋米一氏は三十日十四時二十三分發急行列車にて家族同伴出發したが驛頭には官民多數見送りがあつた

今津氏赴任

長春消防隊長に榮進した今津今吉氏は三十日十四時二十三分發急行列車にて官民多數の見送りを受け

吾等の町を語る

瓦房店 今昔ものがたり（下） 經濟的には望みが薄い

瓦房店前地事務所長　西村秀治氏（寄）

二つの特異性

試みに瓦房店の現在職業別戶數を調べて見る

職業別	戶數 日本人	支那人	計
滿鐵社員	四八五	三四	五一九
官公吏	二二	一	二三
農工商其の他	一八〇	四七八	六五〇
計	六八七	五一三	一、一九九

即ち之で見ると日本人戶數六百八十七戶中、滿鐵社員は實に其の七割を占めて居り、更に之に官公吏其の他を加へると俸給生活者が日本人居住者の八割強を占めて居る勘定になる、更に瓦房店の特異性は市街が純然たる田園都市風であると云ふ點である、之は初代經理係主任で今は滿電の專務たる氏の創意に成るもので、何處を步いても街路樹が良く茂り、住宅の敷地にも充分の餘裕があつて夏向になるとそれ等の空地が何處も彼處も可愛いゝ草花や水々しい野菜などで飾られるのも嬉しく、加ふるに空氣は淸澄、氣溫亦旅大に比すべく、殊に東に連る一帶の長丘、朝日山から鐵山附近にかけて滿洲には珍しく草木が生ひ茂り、春は花夏は綠、秋は紅葉と四季とりどりの裝ひを凝らして何時も人待顏なる、洵に他に見られぬ自然の恩惠である、さればこそ住む人も自から環境の良影響を受けて一體に氣風は醇朴で情誼に厚く、何につけても纏まりが良い、此の點瓦房店の特異性として最も稱すべきものがあると思ふ。

產業から觀て

乍然地方に於て誇るべきものは人情自然の美のみではなく、產業上經濟上から觀た其の地方の價値如何が亦最も大切なる一要素であると思ふが、此の點に就き現在に於て特に誇るべきものなきは、瓦房店の爲に最も遺憾とする所である只茲に現在邦人の事業として最も有望なるものに果樹栽培がある、現在作付反別は地方事務所管內を通じて約三百六十町步、實に管內附屬地面積の七分の一、耕地總面積の三分の一を占め全線附屬地果樹作付反別五百五十町步の約六割五分を獻して居る、而して其の生產額は現在苹果二十八萬貫、梨四萬貫見當であるが、將來全果樹が成果期の頂上に達するに至らば、苹果だけでも優に五十萬貫を下らざるべく、風味の優越せると併せて此の地方の產物として大に誇るべきものがある、唯悲しいかな附屬地には限りがあり、他に土地を求むる能はざる現狀に於て、今日以上之を獎勵することの出來ないのは甚だ遺憾である、此の外滿鐵農務課の栽培を獎勵せるものに葉煙草があるが、其の產額は未だ一萬貫に達せず、其の他農產物としては元來山地及び砂地の多い土地柄として、山岳地方からは柞蠶、砂域地からは落花生の產出漸次增加の傾向にある外特に論ずべきものはない。

經濟的將來

然らば瓦房店地方の將來は如何？吾人は一に之を復州平野の產業開發に待つより外はないと思ふが、不幸にして吾人は此の方面にも多くの樂觀すべき數字を思出すことが出來ない、復縣は總面積四十六萬町步、而して其の約七割強は不可耕地に屬し、可耕地約十三萬町步の九割は既耕地であつて未耕地は僅に其の一割に過ぎない、唯今後の問題は現在耕地の合理的經營に併せて有利なる特用作物の普及獎勵に依り農產額を增加せしむる一方、瓦房店と復州城を連ねる鐵道敷設に依り此等農產物及び渤海沿岸の魚鹽運搬に便するの一途あるのみであると考へるが、支那の現狀果して其の實現の可能性を有するや否や、吾人は當面の問題として瓦房店の特異性たる平和鄉の實を一層向上せしむるに努め徐ろに他日財界振興の時機を待つの最も賢明なるを思ふ（三月十九日稿）

支那を語り 我が對策を論ず（二）

在青島 渡邊生

時局と外交

支那に對し志を懷ける者は云へり「我國の武力は强し志氣未だ衰へず」、一昨年五月三日の濟南事件に際し無摧藏の街頭に立ち煉瓦屋中に據れる敵に對し一以て百千に當る、第五十聯隊が濟南城攻略の如き、既に死を見る事歸するが如き忠魂義膽の發露に外ならざるを見る、而も爾後の處置に至つては言ふに忍びざるものあり、其の跡始末については遺憾の點多しと、蓋し至言と云ふべく、事件後不完全なる通譯の言により無辜の善人をして身首其處を異にせしもの幾何なりしを知らず、所謂通譯なるものは自己の居宅に於てボーイと談話を交ふるに半は日本語を交ふるの類多く山東省内に於ても歷城縣の外の者とは自家のボーイを介せずんば事を辨ぜざる類多かりき、爾來街頭我兵勇の狙撃さるゝもの頻繁なりしを以て南軍便衣隊なりとなせるも、或は此處に死せる知己朋友の我兵勇を仇敵視せる爲めにあらざるか、又治安維持會を作らしめて濟南其他の治安を維持せんとせしも無力無誠意にして寸効無く、商埠地内にすら十名内外の强盜組の出沒を見るに至れり、余は軍部の奮鬪の結果を確保するものは、卽ち外交に外ならず、予は先づ膠東の時局を說き更に――之れが對策を語らんとす

膠東の現狀

多年軍閥張宗昌の苛斂誅求に苦める山東省軍民は一般民衆の幸福增進を宣傳する革命軍を歡呼して迎へたるも、而も彼等の暴政は舊に倍し單に誅求のみならず何等準備金を有せざる中央銀行紙幣の使用を强制せしを以て益々に蛇蝎視せる張宗昌の再び來らんとを望むに至れり之れ山東省西南北の三部なりとするも、實情は直ちに膠東に傳へられて茲に方永昌の再起となり張宗昌龍口來の風說を生ずるに至れり、昨日方永昌が煙臺に於て行へるクーデターを以て偶發的の擧と見るは餘りに迂遠なる觀察にして、彼が爾來着々其の地歩を固めつゝあるは民心に投じたるが爲めとなさざるべからず、而して膠東にありて稍勢力の見るべきものは左の如し

方永昌　牟平縣文登縣榮城縣蓬萊縣福山縣黄縣棲霞縣に據り芝罘龍口の二良港を有し劉珍年に連絡を保つ

劉珍年　掖縣及平度縣の北半を保つ

李文徹　海陽縣及萊陽縣に據る

劉桂山　昌邑濰縣の二縣を保つ

王子修　壽光縣にありて樂安縣の三頭目と協定し難きが如し

張營泉　恒台縣にあり

馮占元、溫魏堂、朱子琴　樂安縣にあり

段　長山鄒平齊樂章邱の四縣を令して保衞軍を作り南軍の東に向はんとするに備ふると號し奉天にある孫傳芳より軍資を得んとしつゝあり

徐　惠民縣濱縣陽信縣にあり

以上列擧する以外は地方地方の自治自衞によるものにして、統率者を失へる山東殘軍の蠢動か或は土匪と稱せられ或は自衞軍と稱せられつゝあるものなり、又、顧震、昭志陞等が南軍に改編されたりと稱するも、北伐に際し死生を共にせる從來の部下をすら減兵の必要に迫られたる南軍首領が、反覆常なき彼等を終始敢容すべき謂なく早晩解散さるべきは當然にして、彼等また一時の優勢に響應したるも將來を慮る時一抹の不安を感ぜざるを得ず、從つて形勝の地によりて賣付け相場の高からん事を希へるに過ぎず、孫玉琳としては彼等を征服せんか彼が多年の宿望たる海港に達するを得べきも、如何せん膠濟線路二十支里以内に南北兩軍の立入を許さざる日本軍の聲明あり、若し大軍を以て膠東に向はんか勢の迫る所、此の聲明區域に立入らざるを保せず、爲めに再び日本軍と銃火を交ふるの虞あるを想像して暫く小群雄割據に任しつゝあるもの如し、而も荏苒日を空しうせんか、群雄連衡の虞あり、山東自家勢力下省民の反感に乘じて西伐の擧、或は再び山東を失ふの危險あり、時に彼の焦慮する處は張宗昌にして若し芝罘又は龍口に出現するあらんか、上述小群雄の連衡立地に成り大勢力となるべき事之れなり

藥草を尋ねて ……廣東から雲南へ

醫大藥物學教室の 岡西氏歸來談

漢藥採集並に視察のため遙々漢藥の本場たる廣東、雲南まで出張し歸奉せる滿洲醫大藥物學教室の岡西爲人氏は語る

雲南は海拔六千四百尺の高所にあり、四方は高山で圍まれ滇池に臨み風光明媚である、同地は元唐繼堯氏が督辦たりし頃非常な親日派であつたゝめ對日感情もよく日本の留學生が二百名もゐる、何も判らぬ自分はこの山奧まで尋ねて來た時

留學生

から「あなたはどちらですか、どこへいらつしやいますか」といふ言葉を日本語でかけられた際、は云ふに云はれぬ親みのあるやうに感じた、雲南は日本人が十六名ゐるがその中六名は領事館員、他は雜貨、齒醫者、理髮業である、そして雜貨の六、七割は日本のものであるが廣東人が大口仕入を行つてゐるため小資本の邦人雜貨商は却つて壓迫されてゐる有樣である、しかしそれでも來客は絶え間はないといふ雲南は漢藥の本場だけに他地にある藥草と色々變つた處がある、今回これはと思つて持ち歸つたものでも雲南のものが二百種類、廣東のものが五十種類あり、その中でも雲南じやこう、蛤蚧、鹿茸、熊膽、つちもぐり、紫苑、鶴虱、冬虫夏草、藏紅花、黄連、三七等

その主

なるもので、[illegible]は同地の特產として珍重がられ肺病に特效あり、長さ二寸のものが日本の十八圓もするといふ高價なものである、鹿茸は强精藥として尊ばれ他に比し殊によい、熊膽は熊が魚を食用としないといふ意味で雲南のは效果があるといはれてゐる、つちもぐりは虫藥、熱さまし等に用ゐられ、冬虫夏草は一匁が日本の七十錢もする貴重なものであるが同地では支那料理に使用されてゐる、これ等の藥草は紫苑、鶴虱を除く外殆ど山間に生じ同地の農夫が一々取り集めては所謂漢藥なるものを作つてゐる、雲南は十一月から三月にかけ天氣であるのに對し、四月から十月迄の暑季が雨季になつてゐるから一年は春、秋の二季に分れたやうなよい氣候で、年中遊覽客が絶え間はない、海防から雲南までは三日を要するが鐵道は國境を越えると山間ばかり縫ふて走つてゐるため夜間の運轉は中止し

夕方に

なればそこの町に一泊し翌朝再び出發するといふ狀態で、雲南までにはどうしても二日旅館に泊らねばならぬ、しかし同地山間の雄大なる景色は全く筆舌にて云ひ現はしがたいものがあつた（奉天特信）

燐寸で儲けた金を 佛、獨等に貸す

スウエーデンのクルーゲン氏

マッチが初めてわが國に輸入された頃には、これを擦附けぎ、或は擦附けぎなどゝ呼んでゐた、異國の品であるから、神佛の御燈明に用ひてはならぬとされてゐたその後に至つてマッチのレッテルに「神佛に用ひて差支へなし」といふ意味の文句を印刷して賣りひろめたとか聞いてゐる、こんな古めかしい話はどうでもよいが、そのマッチを以て世界に君臨する男がある、それは

北歐

スウエーデンの事業家マッチ・トラストの社長クルーゲル氏である、六月七日の事であるトルコの首都アンゴラにおいて閣議が開かれたその閣議でトルコ政府は右のマッチ・トラストから一千萬ドルの借金をすることに決した、その條件はトルコにおいて今後二十六年間、スウエーデンのマッチ・トラストがマッチの專賣權を獲得するといふに在る、これだけでは讀者の興味を惹かないであらうが、スウエーデンのマッチ・トラストは昨年十月にドイツ政府に

五億

マルク（二億五千萬圓）の金を貸す約束をした、そしてドイツにおけるマッチの專賣權を握つてしまつた、ドイツだけではない――フランスも一九二七年十月にスウエーデンのマッチ・トラストから金を借りた、金額は七千萬ドルである、そして事實上、マッチの專賣權を同トラストに與へた、リスアニア政府も本年四月十二日にこのマッチ・トラストから六百萬ドルの借金をする契約をした、そして三十五ケ年間、リスアニアに於けるマッチの專賣權を得た、こんな

工合

にして、イギリスとロシアとオランダを除くの外、殆どヨーロッパ諸國の全部がスウエーデンマッチに征服されてゐる、日本の大同燐寸もスウエーデンの系統に屬する、アメリカが世界の貸元であるのはわかつて居るが、北歐の一小國スウエーデンが金の力で世界市場の獨占を企てゝ居るのは何と面白い話ではないか、そのスウエーデンは人口僅に六百萬人面積十七萬三千平方マイルの一小國ではあるが、それは羨ましき

繁榮

の國である、その首都ストックホルムでは目下工業博覽會が開かれてゐる、スウエーデンは水力電氣の國、林業の國、パルプや製紙の國、鐵の國である、わが國としても學ぶべきところが少くあるまい、又日本品の輸出先としても頗る有望な國である、不景氣の話ばかりでは氣が滅入るから繁榮の國を訪れ、富める小國民の經濟狀態を研究して見るのも面白からう。

▽新刊批評△

▲裁判夜話（大森洪太著）鷲尾子爵と共にかうした方面で最も文筆に名を知られた人、殊にかうした話題を書くのには天下無敵の觀がある、收めるところ「裁判夜話」「英國法廷の感想」を始め、其他亦一面犯罪秘話とでも言ひ得るやうな「司法大臣を生んだ怪獄園の話」「疑獄の謎を解いた女探偵の話」「大思想家を渦中に捲き込んだ裁判の話」「戀を弄んだ貴婦人の話」「泥棒の歷史を一變した男の話」「豹の乳で育つた伯爵の話」等さうした種類のもの二十四篇あり、なほ七個正の裁判、法廷のスポーツマンシップ懸問一題、陪審數則等あり讀んで興味の盡きぬ近來の好著である、殊に本著は總てがあり來りの與太つ走りのものではなく、著者の永年研究的、學問的に集めた事實秘譚を集錄したものであるだけに一層の興味がある、兎に角現在流行の寵兒となつてゐるイカモノ探偵小說を讀むよりは確かに數倍の面白さと眞劍さとを持つてゐる、何れにしても大森氏にして始めて物し得る著であるといふことを讀んで行くうちに痛切に感じさせられる（四六版五百二十三頁の大册（定價二圓五十錢東京丸の內昭和ビル日本評論社發行）

▲香落の科學的研究法（滿鐵總裁室能率係、玉名勝夫編）本書は二段玉名氏が最近三年間に於ける主要諸新聞紙に揭載された將棋の棋譜中香落だけ百三局を集めたもので、先づ上手の飛車の置場によつて分類し、更にこれを科學的に系統的に細かく分類し、細目の分類は全體で四十三種になつてゐるなほ本書は序盤約五六十手迄をとつたもので圖面は一局に二面插入してゐる（一六〇頁一圓、大連市浪速町大阪屋號書店發行）

家庭

傳統の教育から教育の合理化へ

內地の就職難は想像以上に深刻

友木大連商業校長のお土産話

去月十六日から二十日まで東京に於て開催された全國實業學校長會議に出席し二十九日の船で歸連した友木大連商業學校長を訪ねてお土産話をきく

今度東京で開催された實業學校長會議は參加校が單に商業學校だとか工業學校などばかりでなく水産學校もあれば農學校もあるといつたやうに其の範圍が非常に廣汎であつたゝめ具體的な決議と言つてはありませんでしたが協議決定したことは

…先づ第一に年限の短縮…

です、つまり、從來三年制を以て最低修業年限としてゐたのを今度から二年制を認めることになりました、この案については隨分異論もありましたが結局二年制を認めるといふことに決定しました、この規定で行くと當地の商工學校あたりも甲種實業學校として認めれるわけです、それから實習科を除く學科目の教授時數が

…規定としては二十八時…

間であつたのを四時間減少して二十四時間とすることになりました これは學科目を減らすとか程度を下げるとかいふのでなしに自學自習による學習の合理化によつて節減した學習時數を十分取り返し得るといふにあるのです、此のやうに學習時間は削減したが

…その代り實習科の時間…

を增し、商業學校ならばポスターとかショーウインドウと言つたやうな實際的方面の研究に十分の時間を與へるやう改善されたわけです、それから今度から公民科を教科目に入れることになりました、そのうちに公民科の教科書なども出來ると思ひますが、內容は從來の法制經濟など餘り變らないものとなるでせう、それから學校は卒業生に對しても指導をするといふことになりましたがこれは當然さうあるべきことだらうと思ひます、話は別ですが

…今度內地に行つて見て…

就職難が想像以上に深刻なのに驚きました、最も賣行きがよいと言はれてゐる商大の卒業生ですら僅か四割といふなさけない就職率で他の實習學校は實に慘澹たる狀態です、先づ普通の實業學校では一人の教師が一人の卒業生を就職せしめることが出來ればそれで結果のよい方であると言ふのだから實に驚いたものです、不景氣の深刻さは之又想像以上で失業者の數は政府で發表してゐる以上に多いといふことです

…私は墓參の ため郷里の…

方に一寸立ち寄りましたが一般農民の生活は非常に窮迫してゐるやうです、思想も少からず惡化し資本家や有閑階級に對する反感が色々の形となつて現れつゝあることを見逃すことが出來ません

緊縮ポスターの一等當選圖案

大連神明高等女學校四年　小島美惠子(下)

同　同　佐々木隆子(上)

齒と共に齒ぐきも美しく

齒 の美しいのは美人の一要素とされて居りますが、ハグキの色の惡いのも大へん醜いものです、そこでハグキを健康に美しく保つには

そ れは毎朝洗顏の際、齒を磨いた後、指を口中に差入れて指頭でハグキの內外を輕くマッサーヂします、かうすると血行をよくしますから齒を丈夫にするばかりでなく、ハグキを健康にし、色をよくします、

馬鈴薯の滋養と簡單な料理法

馬鈴薯の出盛り季になりました 此の馬鈴薯はなかなか滋養分に富んだ而も極めて安價な食品で之を獸肉に比べると犢牛の瘦肉よりは遙かに優り、魚肉に比べると「ひらめ」や「鯉」や「鱒」などよりも滋養量が多い

△…材料 馬鈴薯、胡麻油少々、鹽少量、烏賊又は貝柱、生ものでない場合は水につけて柔かくして置く

△…調理法 馬鈴薯は皮を取り亂切りにしてイカも適宜に切つて置く、鍋に少量の胡麻油を入れ煮立つた所へ馬鈴薯とイカを入れていためます、油がよくしみきつた時を見計らつて少量の水を加へ馬鈴薯のやはらかくなるまで煮て鹽で味をつけます

スピード時代 …三…

M奧さんのカラクリは三十秒で立派に締め得られるスピード文化帶だつた。

此スピード文化帶は、何時も奧さんの傍らで奧さんと共に寢そべつて動員令を待つてゐるのだつた。

ラヂオ英語講座

(大連放送局七月二日午後七時放送)

講師　大連商業學校　上村又一

(第八回)

Want to get Ahead?

(2)

But budgeting his weekly or monthly salary to cover expenses for the necessities and comforts of life will show him to live within his income whatever it may be.

Do you know how the experts arrange a budget for salaries from $1,000 to $10,000? Do you know what per cent of the income should be spent for each of the general expense itemfood, shelter, clothing, household operating expense, entertainments and investment?

When speculation is substituted for instment the last hope for safety usually vanishes.

Budgets have solved money problem in many homes. A typical illustration is furnished by a woman who provided a good home for husband, high school daughter and 12-year-old son on $200 a month, She reported that when they attempted to live without a budget they were alway in debt and worst of all in mental, physical distress. Since their conversion to "the budget way" the have found they are able to live better and save 10%.

(To be Continued.)

尊くも美はしい師弟の情愛

恩師に別れる日の一感激のシーン

神明高等女學校　TY生

石川校長の旅順師範學校長に榮轉することが新聞に出ると神明高女の職員生徒一同は事の餘りに意外なるに驚くと共に、最も尊敬し信賴せる石川校長を失ふ哀愁の氣に深く鎖されたのであつた。

◆

石川校長は在職五年三ケ月、眞に見る名校長として其の聲望は學校の內外に高かつた。高邁なる識見、非凡なる手腕、而して高潔なる人格の所有者として、更に加ふるに獻身的努力を以て神明高女今日の聲價を築き上げた氏は、其の轉任を惜まれるに十分であつた。

◆

教育家の價値は、如何に正しく如何に深く其の對象物たる兒童生徒を愛するに依つて決定される。凡て各種の施設も教授の方法も、凡てはその愛情から生れ出づるものである。訓育の徹底も陶育の向上も學校內一切の純化は教師の深い愛情に依つて可能性を持つものである。多くの生徒の一人々々を我子の如く慈しんで、正しき生長を希ひ、よりよき道に導く者――生徒に過あれば己の力の足らざる所であると神に祈つて己を責める者こそ、眞のよき教育家たり得る。この點に於て石川校長は教育家たるの資格を完全に備へた人である。

◆

石川校長の告別式は、廿三日午前十一時から神明高女の講堂に於て擧行された。滿場の職員生徒は寂として聲なく、深い哀愁の氣に包まれて重くるしい空氣が漲れてゐる。やがて石川校長が村井新校長に導かれて講堂に現はるゝや、一同は申し合した如く自然に起立して之を迎へ、悲しい視線を等しく石川校長に注ぐのであつた。村井新校長は壇上に立つて石川校長を送る挨拶を述べる。惜別の情に堪へざる村井新校長の熱誠をこめた聲が、咳一つ聞えぬ講堂に響いてゆく。そして、嗚咽の聲はここかしこに起るのであつた。

◆

やがて、石川校長の健康を祈るため一分間の默禱が行はれた、眼をつぶつて共に祈れば母の失つた子のやうに生徒の歔り泣く聲は悲痛な響きを以て我が心をふるはせるのであつた、それが終ると石川校長は靜かに步を運んで壇に上つた。然し萬感胸に湧いて語るを得ないのであらう、唯俯いて目をしばだゝくのみである。一秒、二秒――十秒――一分――生徒は校長を仰ぎ見ては泣き、俯いてはハンカチで眼を蔽ひ、誠に悲痛な情景の展開である。入學してから三月にも足らぬ一年生も眼を眞赤にして泣いてゐる。魂と魂との交流から溢れ出る淚、その人の德を慕つて別離に流す純情の淚――何と言ふ清い淚であらう！何と言ふ尊い淚であらう！

◆

凡そ三分もたつた後であらう、石川校長は始めて口を開いて「皆さん」と唯一言。悲しみの情が更にぐくと強くこみ上げて來る。かくて「皆さんの幸福と學校の隆盛とを祈る。父兄の方々へは御挨拶に出られない故、石川が宜敷く申したと皆さんからお傳へしてくれ」との旨を述べて壇を下つた。其の間僅かに七分位、而も實際に話した時間は正味三分位であつたらうか。別離の感に打たれて言はんと欲することも言ふを得ず、石川校長が學校及び生徒に對し如何に强き愛着を持つてゐるかが十分窺はれた。校長が壇を下るや滿場聲をあげて泣いた。この光景は如何に職員生徒が氏を慈父慈母の如く慕ひ懷しんでゐるかを如實に示したものである。

◆

後で聞けば石川校長は生徒に對する最後の話である爲め、ゆつくり話す積りで約一時間分の原稿を用意してゐたさうである。然しこみあげて來る淚のため、遂に其の十分の一も話す事が出來ずに壇を下りたさうである。愛して行く愛兒のために懇ろに話してやらうと言ふ親心――それが感極まつて話すことが出來なかつたと聞いた氏の心情をお察しして何とも言はれない感激を覺えたのである。

◆

次に五年生津久井末子孃は生徒一同を代表して淚の中に感謝の辭を述べ、記念品を贈呈した。そして一同は最後に恩師を送る歌を歌つたが、聲は淚にかすれて咽ぶが如く泣くが如く、哀愁の情切々として、一層その場の情景を悲劇的にした。かくして告別式は終つたが、石川校長の姿が講堂を出ると急に突き離された樣な悲哀と寂寥とが身に迫つたのであらう、一同は更に聲をあげて泣いた。

◆

多くその例を見ない劇的なその告別式のシーン、如何に石川校長の慈心溫情が九百の生徒の一人々々の心奧に深く流れ込んでゐることか！誠に教育界に於ける美はしい物語であり事實である。

外蒙の現狀（1）

YX生

一、總論

附　外蒙古政府の成立に至る迄

外蒙は三次の革命を經て始めて現在の共和制を確立し得たり、予は敢て之を革命と言ふ、卽ち單に內閣に依る制度の更改に非ずして外蒙をして對外的に其國家組織を根本より改造せしめたる變革なればなり

其第一次革命は辛亥革命の擾亂に乘じて突如獨立を宣言し、當時の活佛哲布尊丹巴氏を皇帝に推戴して一氣に蒙古帝國を建設せしに始まる、後二年、恰克圖に於ける露支蒙條約は其宗主權を支那に保有することを條件として之を承認したるも、こは單に支那の體面上其表面を飾る一時的手段に過ぎざりしが如し、果して事實は既に支那の駐兵と其干涉を絕對に許さゞると同時に、活佛に對する皇帝の稱號と之に伴ふ年號の使用をも認めざる以上、最早清朝の倒壞せると同時に民國との關係は此時既に消滅せるものと見て可なるべし、而も此變形なる獨立國も同八年に至り西北邊防使徐樹錚の武力彈壓に依りて其自治を取消され活佛亦册封せられて單に法王たるに止まれり、然れども一度贏ち得たる蒙古人の誇りは其不自然なる取消に依つて却て傷つけられ、人心爲に甚だしく險惡の狀を呈するに至れり、果せる哉、安直戰に於ける徐樹錚の失脚に乘じ外蒙再び蹶起し當時後貝加爾鐵道の一小驛「ダウリヤ」に在りし反過激派軍の外蒙との內通に依りて西進し來り、十年二月內外相呼應し庫倫を中心として外蒙境域內にありし支那勢力を根底より驅逐し去れり、之と同時に首將ウンゲルは直に活佛を擁して再び蒙古帝國を復活し、玆に第二次革命は遂行せられたるも禍根は實に此時に胚胎せり

ロシヤが外蒙古經略の野望は其淵源する所甚だ遠く且深し、惟ふに日露戰後南滿を斷念せざるを得ざるに至りてはじめて其の鋒鋩を露骨に表はし來れるため漸く一部識者の注目を惹くに至りしも、當時なほ一般的には遠く邊境の一小些事として毫も顧みられざりしなり、然るに其結果は第一次革命として現れ、爾來外力に依りて起れる軋轢は幾度か繰返されたるも、要するに其外力は常に露支兩國の外蒙を中心としたる爭ひにして、謂はゞ一種の外蒙爭奪戰とも觀るべきものなりしなり

然るに全露の政權全く勞農に歸し、極東に於ける白黨の影消えて西比利亞、是より將に對外的活動の第一歩に入らんとするに當り、端なくもウンゲル一派が敗餘の殘黨を率ゐて一擧外蒙に突入し庫倫に反過激派政府を再現せしめたるは、是偶々赤軍をして國境侵犯を容易ならしむべき絕好の機會を與へたるものにして寧ろ自ら之を招來したるに等しく、之に依りて却て露支蒙三國の葛藤を滋くせり、抑々露人が外蒙に進入せんとするの執着心は殆ど傳統的のものにして、絕えず續行せられつゝありしは前述の如し、故に勞農政府が此手段を採るに至れる又敢て怪しむに足らざるも、只彼等は其政治的野心よりも寧ろ其當時にありては經濟的に之を重大視したる點最も大なりしが如し、何となれば外蒙は現在に於てこそ赤露唯一の消費市場たるも、當時はシベリア各地到る處物資の缺乏甚だしく其補給に躍起を爭ふの狀態なりしを以て其應救策としては勢之を手近なる外蒙に求めんとするは自明の理なり、只侵入の口實無かりしのみ、假令くとも支那主權の一部存する以上之を蹂躪するは容易ならず、依て已むなく白軍討伐に藉口して共同出兵を提議し來りしも、當時支那はクーロン失守の直後とて其要請に應じ能はざりしは當然にして而も是に對し迂濶にも何等の回答さへ與へず平然として其爲す儘に委せり、彼等は事前既に此事あるを知れり、故に悠然として單獨侵入を敢行して其殘黨を剿滅すると同時に、蒙古人に對しても其王公たると庶民たるとを問はず從來親支派と目され或は反過激派的色彩の濃厚なるもの、乃至其態度の判明せざる者等に對しては峻烈なる彈壓を加へ、追放投獄虐殺は絕えず行はれ、遂に十二年秋に至る約二ケ年半外蒙未曾有の恐怖時代を演出せしことあり、彼の有名なる新舊兩派の衝突の如きも此間に行はれたり、然るに此の衝突の如きも此間に行はれたり、然るに此暴虐に直面したる王公派及び一般蒙人の間に生じたる極度の不安と恐怖とは軈て反抗となり挑戰となりて、遂に其間自然的に各族の團結を促し其武力を以て新人に對抗すべく兵をクーロンに進むるに至れり、彼等は其位置時權と共に政權をも剝奪せられたるも、管下旗民の人心は猶依然として彼等に歸從しありしに反し丹增、丹巴多爾濟阿慕爾等の新人一派は一躍して政權を得たるも未だ民心を得るに至らず、只彼等は赤軍の武力に倚るの外なく、故に舊派に對抗するが爲め赤軍の兵力を借らざるべからざるも、若し赤軍にして之に應ずるとせば全蒙古人を敵とせざるべからず、是既に赤軍が外蒙進入の目的に反す、玆に於て乎過激派の態度は一時大に注目せられたるも結局巧妙なる調停に依りて事無きを得たり、然れども其結果は遂に保守黨たる王公派の爲めに有利ならず、却て其勢力の失墜を來し急進黨たる新人活躍の機會を與へ、時代は急轉して第三革命は成就し人民革命政府卽ち臨時政府は建設せらるゝに至れり

斯くの如く白色政府の命運僅に四ケ月、遂に帝業復興の壯圖も空しく夢幻に終れり、維れ時に外蒙の山河堅氷漸く解けて牧草未だ萌え出でざる十年五月中旬なりき、次いで十三年三月活佛の遷化に逢ひ全蒙古を擧げて深き哀愁に鎖されたり、彼は一八七〇年（同治九年）西藏に生れ五歲にして迎へられて外蒙の法座に卽き、其守護者として蒙人の熱烈なる信仰と尊崇を受け、法王となり皇帝となりて其絕對權を揮ひ、革命政府成りて合議制度施行せられたるにも拘らず尙彼の君主的獨裁權は保有せられありしなり、赤色の新治政下にありて尙此の異例を許す、過激派露人が是を排除せんとするは當然なるも、奈何せん新人と雖も蒙古人なり、此不穩なる要求と願望に對しては斷々乎として拒絕せり、固より彼等自身の堅き信仰に依るものなるも他面一般民心の嚮背を怖るゝこと大なればなり、故に過激派が其主義政策の遂行上、活佛の存在は坦々たる平道に橫はる一巖石の觀ありしならん、依つて活佛の示寂は一面より言へば外蒙に於ける勞農勢力の擴大を意味し、他面外蒙政府の基礎を益々鞏固ならしむる動因となれり、一六四九年（順治六年）初代活佛出でてより實に八代二百七十餘年其法統此に全く斷絕の已むなきに至れり

然るに玆に最も奇怪なる前二回の動亂において完全に支那の羈絆を脫し再度獨立を宣言したる外蒙が、十三年六月に至り三度其獨立を內外に宣明せるは多少の矛盾なきに非ざるも、時恰も北京においては露支協定成立し外蒙は意外にも同協定大綱第五條に於てその獨立を否定せられたり、是れ固より露支兩國の任意協定にして外蒙としては何等の關知する所に非ざるべく、苟くも外蒙政府の現存する以上本條約は一顧の價値なきものなるも、是に對し其獨立の聲明を爲さざるに於ては之を承認することゝなるが故に、單に形式上內外に外蒙政策の存在を明示したるに過ぎず、故に露支協定條約なるものは支那が武力を以て更に蒙古を征服し得ざる間は事實上單に一の記錄たるに止まるべし

惟ふに赤露勢力の侵入以來將に六年、其疆域全く鎖され深く其內情を知悉するに由なく、只時に露支の宣傳に表はれたる斷片的表面の事象を綜合して僅に其消息を窺ふに過ぎざりしも、適々今夏七月予自ら庫倫に入り親く現在の狀態を目擊して稍其眞相を攫み得せしめたると同時に、予をして玆に一驚を喫せしめたるは勞農分派の統治日尙淺きに拘らず意外にも赤色文化の發達急激なるの一事なりき、而して外蒙現在の赤化、卽ち赤色文化の發達は將來蒙古人の爲に憂ふべきことなるか、或は又却て祝福すべきものなるかは、彼等が果して能く是を充分に消化し得るや否や一に其消化の程度によりて決せらるべきものならんも、而も外蒙問題は單に露支蒙三國に局限せられたる一小問題に非ずして、日本亦此紛爭圈外に超然たること能はざるべく、延いては漸く世界的問題化すべきは必然にして、殊に今後吾南滿勢力の北進は轉じて北滿に於ける日露支の經濟戰となるべく而も地理的に接壤し毘連せる外蒙とは離るべからざる關係を生ずるに至るべきは蓋し當然にして單に經濟的關係のみとして終らざるは明けし、故に今回予の實見したる外蒙最近の政治、經濟、敎育等の一般概要を敍說して其情勢を明にし、以て外蒙將來の判斷に資する所あらんを期す

探偵小說　女妖（130）

江戶川亂步作
橫溝正史
伊藤幾久造畫

奔馬（七）

「ねえ、由良子さん、どうしてこの頃、かうして恐い事が次々と起るか御存知ですか」

と瀧子は蒼白い顏を、白いシーツの下から出して言ふのだつた。

「いいえ、あたし……」

由良子は何を言ひ出すのかと、やや氣味の惡さうな顏をし乍ら、それでもぢつと相手から眼を離さずに訊き返した。

「これにはね。ある一人の人間の恐ろしい邪惡な企みがかくされてゐるのです。あたしは今迄誰にもそれを話さうとせず、一人で防いでみる氣になつてゐたのですが、やつぱり駄目ね」

瀧子はさう言つて淋しい微笑をもらした。

「駄目……駄目と仰有るのは？」

「かうして、ひどい打擊を受けると、やつぱり女ぢや駄目だといふ事が分りますわ。せめて、成瀨子爵でもゐて下さるといゝんですけれど、今ぢやそれも行方が分らないし……」

「え？子爵？。子爵も何かこの事件に關係がおありなんですか？」

「いゝえ、子爵は直接この事件には關係はないのですが、でも、子爵とあたしとは、お互に困難な時は援け合はふといふお約束が出來てゐたのです」

由良子は分らないやうな顏付きで凝つと相手の顏を見てゐる。瀧子は暫く默つて眼をとぢてゐたが、やがて思ひ切つたやうに、ぽつりぽつりと語り出した。

「あなたは、あの春巢街の事件を御存知でせう。あの事件以來、あたし達、あたしと子爵は同盟したのです。あの時、子爵が現場から逃走したのを覺えてゐらつしやるでせう。實は、あの逃走を助けたのはかくいふあたしだつたのですよ」

「えゝ」

由良子ははぢかれたやうに椅子から立上つた。

「あなたが……？まあ、あなたが……」

由良子は顏を掩いて激しい身慄ひをする。何かしら心の中に起る激しい動搖をかくさうとするかのやうであつた。

「えゝ、さうです。あたしはある理由から二三夜、續けて春巢街を監視してゐたのです。多分、あんな恐ろしい事件が起るだらうと思つて……」

「えゝ、ぢや、あなたは、あの事件の起る事を御存知だつたのですか」

「えゝ、知つてゐました、と言つて、はつきりあんな事が起るだらうと云ふ事は、當時斷言出來ませんでしたけれど、でも何事かゞ起るだらうとは豫想できたのです」

「まア、それは一體どう云ふわけで……？あの人は何故殺されなければならなかつたのでせう」

「さア、その事をあたしはこれからお話ししやうと思つてゐるのです。これは實に大仕掛な犯罪です。でもそれだけの犧牲を拂ふ價値は充分あるのです。何故と言つて、うまく成功すれば、前代未聞の、さうです、今迄に、世界に類例のない程の富を占有する事が出來るのですからね」

「世界に類例のない富――？」

話があまり突然なので、由良子はそれをよく理解することができないやうであつた。

「さうです。實際、今迄かつて、こんな莫大な富を所有した人間は歷史にもありません」

「然し、然し……それと今度の事件との間に、どんな關係があるのでございますか」

「それが大いにあるのです。この富を手に入れやうとする人物と、その富との間には、かなり澤山の人間が存在してゐる、それ等の人物を除いて了はなければ、一手にこの富をおさめる事ができない。つまり春巢街の被害者は、その第一の槍玉にあがつたのです。そしてかくいふあたしも小夏ちやんも多分、あなたでさへも、その邪魔者の一人なんです」

瀧子は彼女に似げなく昂奮した面持で、そこ迄一氣に語つた。

海水浴場巡り（E）
水清く波しづか 大連近郊で先づ一番
今年から大奮發で無料開放
滿鐵經營の黑石礁

黑石礁の電車終點で降りて海の方へ新しい砂利道が續く、約六丁餘胡藤のこんもり茂つた小道に「黑石礁海水浴場」とある門を潜れば足下から吹上る潮風に俄に涼を覺える、屋上の家族休憩所に上つて見下せば、眞夏の太陽の下に紺碧の海面が艶々しい健康色を見せて脈搏つてゐる、岸邊に群り散るドス黑い小岩が時々白い泡を嚙んで海の男性的な刃を見せる、だが一般にこの邊はおとなしすぎる程穩かな海である。

▽……△

この黑石礁海水浴場が滿鐵の經營の下に開かれたのは大正十三年、それまで濱町に滿鐵水泳場があつたのを此處にうつしたのだ、この海水浴場を經營するには可成りの金が入れられてゐる、岸邊一帶の岩をダイナマイトで爆破し小砂を敷いて危險を除いたから大連近郊の海水浴場としては最も立派なものだ、泳げる者は棧橋から飛び込んで跳躍、筏などに心ゆくまで遊べるし、泳げない者は右側に連る砂濱でチヤブ〳〵やつてればよい。

足を切る小岩のある危險區域は旗を立てゝあるから心配はない。

▽……△

こゝの海は前方に腕を捲き込んだ樣に暗礁があつて防波堤の役目をしてゐるから、その內は鏡盆の樣になつてゐて波が來ない、水の綺麗なことは矢張り一等、その上、本年もまた約五百圓からの經費をかけ附近の藻をとり海底に砂利を敷いた。

▽……△

昨年まではこの海水浴場は會費として一夏間、大人一圓、學生五十錢を徵收してゐたが本年は萬難を排して斷然、社員社外を問はず一般に無料開放することゝなつたから河童連にとつて大福音といふもの、この夏はさぞ河童連が殺到しよう。

▽……△

現在設備としては屋上家族休憩所のほか、約百二十人分宛の男女各脫衣場があるがいづれも無料で、一回三錢の入浴場、五厘の洗足場等設備としては行屆いたものだ。

▽……△

此處の附屬として水泳講習會を開き入會金一圓として希望者には水泳術を教授するが未だ始まつてゐない、また本年から出來たスカリング倶樂部には目下會員約二十名あり四艘のスカルを以て漕ぎ廻つてゐる、靜かな海面を矢の樣に水を切つて走るところは三伏の暑さも忘れるスマートな遊戲だ、然し入會金二十圓もとられるのだから一般には一寸近寄り難いのは殘念だ。（寫眞は黑石礁海水浴場）

京濱の支那人 續々歸國

【東京特電一日發】京濱間を中心とする一帶で小賣商、行商、筋肉勞働などに從事してゐる中華民國人はおびたゞしい數に上つてゐるが、最近では深刻な不景氣による失業苦や、銀暴落その他色々の原因で極度の生活難に陷りそのため辛うじて旅費を工面して橫濱から本國に引揚げる者が續出し、去る廿八日橫濱出帆の郵船筑波丸で二十名出發したのを始め卅日發の太洋丸では三百名、更に七月中橫濱出帆上海に向ふ郵船定期船五隻にも各二十名宛乘込むとになつてをり、これ等の纏まつた數だけで四百二十名の多數に達しなほ續出增加の模樣である

第一回全滿少年野球戰【第一日】
7―1 朝日校軍の打擊揮ひ 先づ伏見臺に勝つ
小學生の純眞な涙ぐましい聲援

本社主催の第一回全滿少年野球大會第一日、朝日小學對伏見臺小學の第一回戰は一日午後一時四十分より滿倶球場に於て安藤（球審）中川＝金＝（壘審）兩氏審判の下に內野スタンドにあふるゝ小學生の應援團の聲援裡に朝日先攻で開始されたが朝日軍の打擊大いに振ひ第一回に敵失と一安打で一點、第三回に敵投手の肩の定まらざるに乘じてよく選球して出で三點を得、六回に再び一點、ラストイニングの總攻擊效を奏して二點計七點を得たるに反し、伏見臺軍內海の好投にはゞまれ打擊振はず、僅かに四回黑澤四球に出で一二三盜敵失に依り一點を酬いしのみで七對一で朝日大勝す、閉戰三時三十五分

		一	二	三	四	五	六	七	計
朝日	敵失	2	0	0	0	0	1	1	4
	安打	1	1	0	0	1	0	1	4
	得點	1	0	3	0	0	1	2	7
伏見臺	得點	0	0	0	1	0	0	0	1
	安打	0	0	0	1	0	0	0	1
	敵失	0	0	0	1	0	0	0	1

經過

△第一回　朝日內海捕囘失に生き二盜後捕逸に生還、鹿谷、木村とも三振、山邊中前單打に二盜後三盜したが捕手の好投に死す▲伏見臺石河三振、寺井四球に出で二盜後三盜せんとせしも挾擊黑澤、島田とも四球に出で重盜伊藤三振

△第二回　朝日古田遊飛、古田投前安打、松井の捕前犧バントに送られて二進したがバツターオーダーを誤りしため柴草三振▲伏見臺凡退

△第三回　朝日杉浦三飛、內海四球に出で二盜、鹿谷投飛に內海三壘を突きしに投手三壘に惡投し鹿谷生還、內海三進し投手の暴投に內海生還、木村四球に出で二盜、山邊の投飛に木村三進堀居の左中間二壘打に木村生還したが堀居三盜を企てゝ死す▲伏見臺凡退

△第四回　朝日凡退▲伏見臺黑澤四球に出で二盜、島田三振、黑澤三盜、伊藤四球に出で捕逸に黑澤生還、伊藤二三進し小平三振、伊藤ホームスチールせしも成らず漸く一點をもり返へせしのみ

△第五回　朝日杉浦四球に出で二盜、內海三前單打に杉浦三進、內海二盜、鹿谷のバントに杉浦本壘に死し木村三振、內海離壘して捕手投擲に刺さる▲伏見臺松岡三振、山本一壘强襲單打に出で二盜したが後援續かず

△第六回　朝日（黑澤小平交代す）山邊三飛、堀居四球に出で二盜古田の投飛に堀居三進、柴草の遊飛失に堀居生還、柴草二盜を企てたが成らず▲伏見臺無爲

△第七回　朝日松井三飛惡投に生き二盜、杉浦四球に出で、內海の三飛に松井三壘重殺を企てんとして投手二壘手に惡投し一壘に居らず二走者續いて生還、鹿谷遊飛、木村左飛▲伏見臺小平三振、松岡投飛、山本四球に出で二盜し捕逸に山本本壘を衝いて死す

（朝日）
海谷村邊居田草井浦
內鹿木山堀古柴松杉
15362497 8
24418451
打安犧盜振球失

（伏見臺）
河井澤田藤平岡本川瀨
石寺黑島伊小松山竹一番ケ
921358746 PH
19109124
打安犧盜振球失

二壘打　堀居一
暴投　小平一
殘壘　朝日一四、伏見一五

第二回戰の抽籤

常盤小學校對聖德小學校の試合終了後、球場本部に於て第二回戰の抽籤を行ふにつき各學校監督は參集せられたい

兩陛下お揃ひ 御養蠶所お成り
二時間餘にわたり
◇―蠶糸家の勞苦を御體驗

【東京特電一日發】皇后陛下には一日午後二時天皇陛下と御とも〳〵宮中紅葉山御養蠶所にお成り、本多蠶絲學校長の御說明で選ばれた同校女生徒四名の作業狀況を具さに御覽、グラ〳〵に煮え立つ蠶釜の傍に約二時間餘に亘り親しく蠶絲家の勞苦を御體驗遊ばされ午後四時御還遊ばされた、尙珍しくも兩陛下御揃ひの事とて殊更御興深く拜された旨、蠶絲局は三十日皇后陛下が有泉御用掛を召され初めて御判明の由でかゝることは我國にも大きい歡喜であり同御用掛は感激狀態を詳細に謹上した

砂煙りをあげて本壘を衝く
攻むるは朝日校、守るが伏見臺軍

コーシエ敗る
全英庭球單試合準々決勝で

【東京特電一日發】三十日ウインブルドンにおける全英庭球選手權大會は休日明けと單試合が準々決勝に入つたために人氣は沸騰した本三十日の試合で昨年の優勝者佛のコーシエは米の新進アリソンに敗れた、主なる試合の結果左の如し

男子單試合准々決勝
アリソン（米）六―四、六―四、六―三 コーシエ（佛）
ドーグ（米）六―三、一―六、六―三、六―四 マンギン（米）
ボロトラ（佛）二―六、六―三、六―三、六―四 ロツト（佛）
チルデン（米）六―一、六―二、六―三 グレゴリー（英）

混合複試合三回戰
三木、フイツトリマス孃（英）六―四、六―四 リセツトー夫人（英）
ランドリー、ギヤレイ孃（佛）七―五、六―四 安部、タツキー夫人（英）

男子複試合三回戰
クロフオード（濠）、ライアン孃（米）六―三、六―四 太田、ティックス孃（英）
ホツプマン、ウイラード（濠）六―二、六―二、六―三 木藤、佐（日）

全滿少年野球大會
けふ 午後一時から滿倶球場で
常盤小學校＝聖德小學校戰
主催　滿洲日報社

女給を乘せた 醉ツ拂ひ自動車
洋車を跳飛ばし自動車に追突 前にもコンな亂暴

市內磐城町百十七番地プラチナタクシー運轉手小林民雄方の食客河口庄太郞（二三）は一日午前一時ごろ小林の自動車をコツソリ運轉して浪速町ゴンドラカフエーに至り强か醉酊のうへ女給坂下ユキエ（二一）と織田カツ（一五）の兩名を乘せて乘り廻り、東廣場から大廣場に向けて超スピードで驀進中、山縣通ポンペイ前で客待ち中の人力車鹿俊尉（三二）に激突し約二十間はね飛してメチヤ〳〵に

粉碎し

車は人事不省に陷つたが、醉酊自動車は餘力をかつて更に附近通行中の常盤タクシー寇興林（二三）の自動車に追突し後部を破壞、街路樹に突當り漸く停車した、河口は被害者の手當も加へず騷ぎに紛れて須磨町方面に逃走したが、車內の女給等は生きた心地なく悲鳴をあげて下車させて具れと歎願するのも聞かず再びカフエーゴンドラに乘りつけ、飲めや歌への大亂痴氣中を

追跡し

て來た大連署員に取押へられ本署に連行留置取調べられてゐる、同人は運轉無免許でさきに同樣の亂暴をしたこともあり改悛の見込みがないので嚴罰に處することゝなつた

コゝでも衝突事故

一日午後三時四十分春日町大タクシー運轉手川邊辰五郞（二七）が車庫に車を入れんとして運轉中、野菜商蔣根水（二五）の手挽車に衝突し蔣は全身に二週間の負傷を負ふた

全羅南道の水害甚大

【京城特電一日發】三十日全南警察部長からの警務局への報告によれば、全羅南道一圓に亘り二十六日以來平均七十ミリの豪雨ありたるため、各河川增水夥たしき被害ある模樣である、判明したもので は麗水巨文島において地盤弛み山崩れのため家屋倒壞し、男四名女四名慘死した事件あり、また各河川共增水し住家の浸水橋梁の流失等多數、目下被害狀況調査中である

京城の不穩ビラ 撒布犯人捕はる
背後に黑幕、嚴重取調べ

【京城特電一日發】既報の如く京城市內方面に不穩ビラ撒布犯人出沒するので搜査中の處、三十日午後十時廿分頃また〳〵黃金町東亞倶樂部において「資本主義產業合理化は絕對反對」の不穩ビラを撒くところを張込みの本町署員が發見逮捕した、犯人は京都府愛宕郡靜市野原村生れで六月十七日來城し京城太平町通り二の六九大塚八郞方建具職上野平雄（二三）といひ本町署大和田高等主任の手で取調中である、犯人は少年時代より不具なると就職難に惱まされ不穩ビラを撒いたと自白してゐるが背後に黑幕があるのではないかと嚴重取調中

停船中は月給半額

鐵安に祟られて支那人船主に雇はれてゐる日本人高級船員の慘めな事は既報の如くであるが、殊に發動汽船で働く日本人が最近の如く不況時代にめぐりあふと幾多の悲劇を生む市內武藏町二十近藤金吾は船長として昨年暮より市內東鄕町支那人滿聚號に雇はれ滿聚丸三十噸に乘組漁業中であつたが、最近の不漁に船を出すことが却つて不利であるのを理由として一ケ月停船する事となり停船中は日給を半額にすると前觸れもなく申渡されたので、この不法な申渡しに近藤は憤慨し水上署に一日訴へ出たよつて同署では船主と船長を呼出し一應取調べるところあつた

貴金屬の竊盜

山東生れ住所不定曲廣財（二五）は去る廿八日午前七時ごろ市內三河町十八番地平田東吾方に忍び込み現金七十圓金側時計及び金指輪（時價三百六十圓）を竊取逃走したので大連署で嚴探中、一日午後三時露天市場で支那芝居見物中を大連署員に逮捕された

楊家莊邦人掠奪さる

【濟南三十日發電通】膠濟線は濟南、青島間上下各一回の列車が運轉されてゐるが、韓復渠軍の輸送で十數時間延着してゐる、楊家莊の邦人二軒は掠奪に遭ひ青州の邦人婦女子は坊子、青島に避難した

の試みとして二十九日の初日以來非常に賑はひ入場者の如きも初日一萬五千五百九十六名、二日一萬三千八百二十七名を算し午前十時より正午までが最も多く二日とも二千名に達してゐる。特に餘命標示器、遞信スピード比較、郵便電信線路圖、電化された家庭、電送寫眞等の前は人山を築き驚異の目を瞠つてゐた當局は此盛況に鑑み若干の日延べをするかも知れないと

家賃値下げ 支拂猶豫運動
芝琴平町借家人同盟が

【東京特電一日發】芝區琴平町借家人同盟では共同鬪爭委員會を組織し代表者十四名が三十日午後四時、同盟本部に集合して家賃値下運動と共に生活苦を打開する一方法として家賃支拂猶豫の大運動を捲き起すことになり左記聲明書を發表したが時節柄、各方面に非常なセンセイシヨンを與へてゐる

現下の深刻なる不景氣は無產階級の生活を極度に窮乏に陷れ、しかもこの狀況は何時恢復するとも見えず失業者の續出、賃銀値下げ、小賣商人の賣上減少等全國各方面全く行詰まりの狀態であるからこの際、各借家人團體は結束して家賃支拂猶豫令の執行を要求し全家主に向つて家賃支拂猶豫を要求する我らは飽くまで目的を貫徹のため全國的に鬪爭を捲き起さんとするものである

浦和高校又も不穩

【浦和一日發電通】盟休問題解決せる浦和高等學校では三十日二十名を無期停學處分に附し父兄並びに一々理由を說明訓戒したが、學生側はこの處分に憤慨しその中には事件に直接關係せぬ者もあるといふので卒業生側と寄り〳〵善後策を協議してゐる

斷食スリ外人送局

斷食によつて罪の裁きを逃れやうとしたリトアニヤ人ルーザーホツクス（三〇）とレビツトハツケル（三一）の兩名は依然水上署の留置場で呻吟してゐるが、罪狀明白となつたので一日一件書類と共に檢察局に送つた

陸軍大尉拳銃自殺

【東京卅日發電通】府下青梅町府立農林學校配屬將校步兵三聯隊附大尉伊達斐彥（四一）氏は三十日午前五時三十分自宅にてピストル自殺を遂げた、原因は强度の神經衰弱の結果らしい

素裸の醉拂ひ檢束

市內西町一二一番地古綿打直し金守榮（二七）は、卅日午後九時半ごろ好機前において泥醉のうへ西町一八六番地無職朴元學（二一）と口論し兩人素裸で路上で大立廻りを演じてゐるのを沙河口署員に取り押へられ一夜檢束された

列車顚覆を企てた 男保線區員でない

去る二十八日本紙夕刊七回に誠が福に障り列車顚覆を企つの記事中犯人が元埠頭保線區の支那人現業員の如く報ぜられてゐたが、該保線區には當時誠となつたものがなかつた由で全然保線區とは關係なきものであると

遞信展覽會大賑ひ

新築大連郵便局の二階に開催中の遞信展覽會は滿洲に於てはじめて

中銀支店長招宴

中國銀行前大連支店長韓振華、新支店長陳錦文兩氏は更迭挨拶のため七日午後六時半市內官民をヤマトホテルに招待一夕の宴を張ると

本紙連載の映畫脚本 「この母を見よ」の會
千惠藏の「風雲天滿草紙」と共に 三日から大日活で

滿蒙新聞小說の最初の新しい試みとして、目下本紙に連載中の崎面座同人構成映畫脚本「この母を見よ」はいよ〳〵クライマツクスに近づき女性の注目を集めて好評を博しつゝあるが、これが映畫日活現代劇特作品雕花久子主演「この母を見よ」全十卷は日活時代劇特作品片岡千惠藏主演「風雲天滿草紙」全七卷と共に本社主催の下に七月三日より向ふ一週間大日活に於て上映に決定し讀者及びフアンの興味は將に絕頂に達せんとし封切日が待望されてゐる

本紙連載中の映畫脚本「この母を見よ」は日活撮影所にて撮影終了と共に直ちに撮影に使用した撮影臺本の送附を受けてこれを基礎に崎面座同人の手にて物語風の脚本となして發表しつゝあるもので挿畫のスチールも亦日活の好意により本社のため特に多數撮影したものである。その後映畫「この母を見よ」はイデオロギー映畫として一時檢閲を保留された爲め幾分改訂されてゐるが、果して如何なる姿以てスクリーンから呼びかけるか、本紙讀者には一層の興味をそゝるところであらう

尙「この母を見よ」映畫會は會費一般階上九十錢、階下七十錢で本紙刷込み優待券持參者に限り階上七十錢階下五十錢に割引し、また大日活にては「この母を見よ」上映記念として入場者全部に日活スター俳優の團扇を洩れなく贈呈すると

日活現代劇臺本より　この母を見よ（四九）

晴面座同人構成

憤然として倭子の手を握りしめたお光は夫人の顔をじつと見つめた。

倭子さんは貧しい女です
しかし正しい人です
あの人が貴方の所で働くやうになつた事が何の神様の思召しなものですか

一貫方はいつでも神様々々とおつしやいますが、私達は決して神様の命令で此處へ働いてるんではありません……」

女工達はお光の言葉を深い沈默のうちに聽いてゐた。恐らく彼女等の中に、臼田夫人の言葉の如く神の命によつて此の工場に働いてゐると信じてゐるものは一人だつてゐなかつたろう。同時に恐らく彼女等のすべては、自分達の搾取されてゐる事を知つてゐたであろう。女工達は唯默してお光の次の言葉を待つた。

お光は、いかにも神の使徒らしく取り澄ましてゐる夫人をにらみつけ乍ら、

何が神様なものですか
あの人は無能力と云ふ事だけで……
よそで働く資格がないから此處へ來ただけなんです

夫人と瑠璃子とは大きな黒いテーブルに倚つて、蒼白に顔色をかへた。工場のうちはお光だけが生きてゐるかの如くに感じられる程靜かであつた。

私達は貴方のお拂ひになる何倍も働いてゐます
しかし私はそれを云はうとは思ひません
私は自分の意志で承諾してその條件を
果すために來たのですから……

夫人の顔にパツと血がさした。其の言葉を待ちかねてゐたのである。最もよい機會があたへられたのである。

ぢやおやめになつたらいいでせう……
お氣にめさなかつたらどうぞ御遠慮なく……

極端にまで緊張させられてゐたお光の感情がとうとう破裂した。おしだまつてゐる倭子の手を齒痒相に打ちふりつゝ叫んだ。

勿論です
侮辱を忍ぶのは……どんな事があつても
我慢がなりませんから

大きなドアの音がした。お光は倭子の手をとつたまゝ表まで走り出した。そして表のいかめしい鐵の扉につかまつて最後の言葉を投げつけた。

何が神様なものか
馬鹿々々しい

そしていかにも元氣らしく装つたお光は、元氣のない倭子を勵ましつゝ街の通りへと足を向けた。

二人が飛び出して行つた後の工場には白々しい氣分が滿ちてゐた。四十に餘る手が揃れ台ふ音、二十の臙脂の呼吸する息、乾いて短い、或ひは强くて長い陂ばらひの音、辛うじて動く口の内のつぶやき……それ等の小さい騒音が集つて一つの不愉快な音となり、腹立たしいまでに夫人の頭の中をかき亂すのであつた。

工場を出た倭子とお光は街を歩いてゐた。

これ私の姉ですの

倭子の氣を引き立てるためであらう、お光は倭子に、姉が其の戀人とゝもに寫つてゐる寫眞を見せた。

そして此れが姉様の戀人なのですツて……

お光は笑つた。ことさらの笑ひか、それには淋しさが多分に含まれてゐた。【寫眞津島ルイ子佐久間妙子龍花久子】

全市一齊に（三日から十日まで）南京虫退治デー
かうして退治なさい

南京虫の退治は、全市一齊にやらぬと効果がない。一軒や二軒で退治しても、すぐ他から移動して來るし、繁殖力がハゲしいので迚も追つかぬ。だから、一家の爲進んで社會全般の爲に、三日から十日までを限つて、ぜひ全市一齊に退治して下さい。衞生試驗所の

試驗の結果

によると南京虫退治の最も簡便な方法はからうです。先づイマヅ芳香油をヒーロー噴霧器（五十錢）で吹きかけます。たゞそれだけで南京虫は一たまりもなく即死します。しかも蟲、衣類、什器などを汚す憂いは少しもありません。だからこれに限ります。尚その後に南京虫用イマヅ蟲取粉を疊の合せ目、其他南京虫の居た場所へ撒布して置くと退治後、南京虫の移殖並に

發生を防止

しますから退治の効果が永續します。それ故イマヅ芳香油で退治した後には、必ず南京虫用イマヅ蟲取粉をマク事を忘れぬやう。

尚、工場、大食堂などの驅除には新案のポンプ式撒粉器（六十五錢）が便利です。これらの藥品は到る處の商店で賣つてゐますが品切れの節、其他南京虫退治に就ての御相談は、害蟲驅除藥の研究で世界的に知られた今津佛國理學博士の今津化學研究所（大阪京町堀通二電土八一番八三番）へ御申込になれば、懇切に御相談に應じます。

滿日文藝

滿日柳壇　「蠅」

手をもんで蠅とりデーの關所拔け　大連　よし坊
飯進上蠅と合戰しき歩き　大連　信好
半叩きくるくると輪を描き　旅順　榮丸
藤膳の蠅を追ひつゝ妻は喰べ
今追ふた蠅食卓を又ねらひ
蠅取り粉賣るに博士の名を並べ　本溪湖　銀杏
窓の蠅ミイラーと知らず忍びより
花嫁の叩いた蠅は死に切れず　旅順　柳月
馬の蠅胴から先きは安全地
蘇生した蠅を叩くに拍子ぬけ　長春　龍
蠅の身になつて一茶に禮をいひ
賈金蠅音高らかに戀を追ひ　大連　富士
紹介所蠅糞ついた椅子並び
拜んでる蠅へ無慈悲な蠅たゝき　大連　凡稚
胡麻まいたやうに天井へ蠅の宿
網をせき蠅にも赤い戀があり　大連　菊子
秋の蠅邪魔臭そうに殺される　奉天　六角
蠅叩き振れば蠅の數が減り
いつもする顔で又來た蠅を追ひ　長春　清賞
重なつた蠅へ女房の慌てやう
蠅打ちで劍劇まねて子とふざけ　大連　照波
ちり箱を開ければ蠅に取卷かれ
蠅が出てママの仕事が一つ殖え　大連　紫浪
蠅取粉ないと凌げぬ夏となり
一匹の蠅で晝寢の夢が覺め　大連　青蛙
夜の蠅天井へ散兵線を敷き

滿日俳壇　募集規定

次回課題「日盛り」「夏帽子」「夏草」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲各用紙に住所姓雅號を記入の事▲締切七月十日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲宛先東京市牛込區若松町八二島田青峰

菊池寛氏の貞操觀

女性自身のために貞操觀を守るべきを詳説したもの、其他男女交際容貌觀等七月號婦人倶樂部に載つてゐる

就職の秘訣とは？

誰れもが刮目して知らんとする就職の秘訣を今度講談社長野間淸治氏の著「體驗を語る」に詳しく解說してゐる

夏の家庭衞生

▲夏は特に齒牙口腔の淸潔を重んぜねばならぬ、クラブ齒磨と、クラブ齒刷子は理想的とも云へる
▲皮膚の美と衞生上石鹼の選擇は大に注意を要する、この點クラブ石鹼カテイ石鹼は一番安全と思ふ
▲夏の化粧料として無鉛で營養を與へ日ヤケを防ぐにはクラブ白粉を御勸めする
▲日ヤケ止美身料としての美身クリームは其效果が顯しい

大連汽船出帆

●青島上海行　大連丸　七月四日午前十一時
●天津行　濟通丸　七月三日午前十一時
●天津迄溯航　奉天丸　七月七日午前十一時
●登州府龍口行　天潮丸　七月六日午前十時
●名古屋行　濟通丸　七月九日午前十時
●香港廣東行　龍平丸　七月四日
●阪神行　東尚丸　七月六日
　英順丸　七月六日
　興亞丸　七月六日
　盛臺丸　七月六日

大連汽船株式會社　電話番號代表四一八五番
專屬荷取扱店（大連敷島町）永和公司　電話七二七五・七八六八番
阪神航路專屬荷扱店（大連須磨町）澤山兄弟商會　電話長五二六五・四六八一
乘船切符發賣所（大連伊勢町）ジャパン・ツーリスト・ビューロー　電五五五四・四七一三番

大阪商船出帆

●門司、神戸、大阪行（前十時出帆）
　亞米利加丸　七月五日
　はるぴん丸　七月八日
　うらる丸　七月十一日
●香港行　ばいかる丸　七月十日
●上海福州基隆高雄行（後三時出帆）福建丸　七月五日
　長沙丸　入渠中
●朝鮮經由長崎鹿兒島行　開東丸　七月二日
●北米シャトル、タコマ行（上海、神戸、四日市、横濱經由）
　ぱりい丸　七月七日
●紐育行（神戸、四日市、横濱經由）
　はばな丸　七月末日
●歐洲行（上海、香港、新嘉坡經由）船客御斷り
　あるたい丸　七月三日
●天津行
　武昌丸　七月二十日
●天津迄溯江佛租界碼頭繫留
　河南丸　七月六日
　貴州丸　七月十三日
●横濱直行午後二時出帆
　武昌丸　七月四日
　河南丸　七月二十日正午宇品寄港
　貴州丸　七月二十六日後二時
大阪商船株式會社大連支店　電話四一三七番
●乘船切符發賣所
ツーリスト・ビューロー
大連伊勢町案內所（電五五五四）
同大山通出張所（電七〇三四）
同沙河口東萊洋行內（電九五〇六）
營口案內所（電三七六）
奉天案內所（電一九一四）
長春案內所（電一三九三）
哈爾賓案內所（電四七八八）
專屬荷扱所大連市山縣通
國際運輸株式會社大連支店　電話三一五一番
ニホーム荷扱所（電話四八〇二番）
當社左記の店所にて荷物發送引受內地各港行連絡引換證發行致します
營口九、奉天、公主嶺、鐵嶺、開原、四平街、長春、吉林、哈爾賓其他

松浦汽船大連出帆

●命令定期大連芝罘線　安東行　海壽丸　七月四日後六時
●命令定期大連龍口安東線　登州府龍口行
●芝罘行　福壽丸　七月二日後六時
代理店　松浦汽船株式會社　大連加賀町三〇　電六一一七・三八五一番

島谷汽船大連出帆

●南鮮裏日本（鮮海丸　八月六日
●北海道行（大成丸　七月十三日
寄港地　鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、鏡、宮津、舞鶴、新舞鶴、敦賀、伏木、新潟、函館小樽、各等客室設備あり
●朝鮮裏日本北海道樺太行（長成丸　七月十四日
寄港地　鎭南浦、仁川、釜山、舞鶴、敦賀、伏木、新潟、舟川、函館、小樽、大泊、各等船客設備あり
島谷汽船株式會社大連出張所　大連市山縣通一五三
代理店　大三商會　電話四七二一・三四八二番

三北汽船大連出帆

●青島上海行　唐山丸　七月五日　翠山丸　七月十四日　午前九時出帆
代理店　大阪商船株式會社　大連支店　電話四一三七番
專屬荷取扱店（大連市山縣通）國際運輸株式會社　電話三一五一番

政記輪船出帆

永利號　七月三日芝罘
有利號　七月三日安東
政記輪船股份有限公司　電話代表四一四一番

阿波共同汽船

●威海衞青島行（第十六共同丸　七月二日前十時
●芝罘、威海衞、仁川行（第廿六共同丸　七月四日後七時
●芝罘、威海衞、青島行（第廿一共同丸　七月六日後七時
●芝罘青島行（第卅六共同丸　七月四日前十時
●鎭南浦行　長山丸　七月三日
釜山經由とは貨物運絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地
阿波國共同汽船會社大連支店　電話六八九一・五〇〇一

日本郵船出帆

●歐洲行（松本丸　七月廿一日　だあばん丸　七月二十四日　漢堡行　李浦行

近海郵船大連出帆

●横濱行　淡路丸　七月六日　相模丸　七月廿二日
●長崎神戸大阪行　玄武丸　七月十二日
●天津行　玄武丸　七月五日　泪東丸　七月十四日
●牛莊行　勝浦丸　七月十九日
●基隆高雄行　蓬萊丸　七月十八日

朝鮮郵船大連出帆

●青島仁川行　會寧丸　七月十四日
●仁川、長崎鹿兒島行　錦江丸　七月十一日
朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受證發行
右汽車汽船出帆日時は天候其他の關係に依り變更すること有之候
水路圖誌「海圖」販賣所　キュナード汽船會社船客業務代理店
近海郵船株式會社大連代理店
朝鮮郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所　大連市山縣通電話（三七三九番・七八四六番・六七一二番）
專屬客荷取扱店　大連市監部通旮叟橋　丸二商會　電話四二六四・五八八八

夕刊 滿洲日報 七月一日

委員會で決定した海軍の新國防計畫 次の會議で七割主張

【東京一日發電通】三十日の海軍省重要協議會で決定した新國防計畫の大要左の如し

一、潜水艦二萬五千噸の不足は航空機と潜水艦の艦型縮小に依りこれを補充す、即ち一萬二千噸航空母艦一隻を建造し各航空母艦の收容機數を增し各主力艦、巡洋艦積載飛行機を規定數だけに整備す、尚ほ巡洋艦保有噸數の二割五分迄飛行機の發着甲板を裝備する事が條約に依り認められたるを以て今後列國殊に米國との關係を考慮し巡洋航空母艦の新艦種を建造する用意あり航空隊は現在十七隊を二十八隊に增す

潜水艦の艦型を縮小し近海防禦力を充實する、航空機の大量生產を圖る爲め機關を設く

二、八吋巡洋艦の劣勢は六吋艦で補ふ、即ち六吋砲力を極度に發揮せしむ

三、次回會議には留保通り八吋艦七割、潜水艦七萬八千噸、總括對米七割主張の貫徹を期す

省、部の意見一致 今週中各方面に諒解を求む

【東京一日發電通】ロンドン條約兵力量に基く新國防計畫略完成せるため海軍省及び軍令部は三十日午前十時より省部協議會を開き財部海相、小林次官、堀軍務局長、古賀高級副官、澤本軍務局第一課長、谷口軍令部長、永野同次長、及川第一班長、近藤第一班第一課長、中村第二課長等出席し作戰主務者及川少將、近藤、中村兩大佐より五時間に亘り計畫案を說明し國防の安全整理を力說したる上午後三時半散會したが、この結果省部の意見一致を見たこの上は非公式に元帥、軍事參議官の諒解を求めるため谷口部長は今週中專らこの方面を歷訪したる上今週末或は來週初め正式に元帥府御諮詢を奏請するものと豫想されてゐる

公正代表海相會見

【東京一日發電通】貴族院公正會井上政務調查部理事、第五分科委員大井、坂本、今園、小畑、鍋島上田、辻、千田の九男は三十日午後五時半財部海相を訪ひ統帥權問題、兵力量問題、軍事參議官會議の開否につき質疑應答を爲したが海相は巧に急所に逃げ十時會見を終へたが內容は條約の樞府諮詢前とて秘密にされてゐる

鐵鋼業の合理化 八幡製鐵所を中心とし弱小當業者を買收整理

【東京特電一日發】鐵鋼界稀有の不況を來しその對策としての鐵鋼業の合理化について合理當局最高首腦部においては可なり思ひ切つた計畫を有し近く鐵鋼業合理化に關する臨時委員會を設置して具體的に審議する筈であるが、この計畫の大要は八幡製鐵所をして最大限度の製產能力を發揮せしめんとするもので、先づ八幡製鐵所を盟主とする有力なる販賣プールを組織し民間製鐵業者にして八幡と同種のものを製產し而もその資力その資力薄弱なるものは八幡製鐵所をして買收せしめるか、又は委託經營に移し弱小製鐵業者を徹底的に整理して本邦製鐵業の足手纏ひを除くといふ思ひ切つた荒療治である、これについては素より反對運動も强かるべきを以て場合によつては國家の强制力をも發動せしめドイツの例に倣ひ鐵鋼業合理化に關する新法令の發布をも厭はざる意嚮であるが何分にも難事業なので俵商相の相當なる決意を要望してゐる

國有鐵道を官民合辦事業に 福澤氏、首相に進言

【東京卅日發電通】福澤桃介氏は卅日午後二時首相官邸に鈴木翰長を訪ひ財界不況並びに財政窮乏打開策として左の趣旨の意見書を濱口首相に傳達方を依賴し三時半辭去した

一、國有鐵道を資本金三十億圓の官民合辦會社組織に變へ建設事

着任した駐日新佛大使

駐日新佛國大使エー・マルテル伯は二十七日橫濱入港の軍艦アル・ゴール號にて來朝着任した（寫眞は東京の大使館に着いた左マルテル新大使右は出迎への代理大使）

板垣守正氏 拓務省囑託に

【東京特電一日發】有名な「自由黨異變」を書き、次いで民政黨に入黨活躍してゐた板垣守正氏は今回再轉して拓務省の囑託となり三十日附で辭令を受けた

業は社債に依り、營業收益年一億五千萬圓を上げる

二、遞信事業をも會社組織に改め遞信省はこれに現物を出資し、會社より年二千萬圓の配當を受ける

右の方法に依り國家財政に非常な餘裕を生ずる外これに依つて民間事業界を潤すことが出來る、而もこの改革實行は案外容易であるから政府はこの際本案に考慮を拂ひ一大英斷を示されたい

軍縮兩全權歡迎 國民大會の盛況 けふ青年會館で擧行

【東京一日發電通】ロンドン海軍々縮會議に出席した若槻、財部兩全權の勞を犒ふ國民歡迎大會は一日午前十一時から神宮外苑日本青年會館大講堂で開催された來會する者三千餘名に達し盛會を極めた發起人總代を代表して三宅雪嶺博士が歡迎の挨拶を述べた後若槻氏はフロツク姿で滿場の歡呼裡に登壇一場の感謝演說を試み一同天皇、皇后兩陛下の萬歲を三唱し直に食堂で開宴會費一圓也の立食に移り兩全權のため乾盃萬歲を浴びせ午後一時大會を終へた、なほ財部海相は閣議のため缺席した

濟南事件の行賞 一日附で發表さる

【東京一日發電通】濟南派遣混成第二十八旅團諸部隊昭和三年支那事變功績者行賞左の如し

歩兵二十八旅團長少將 外山豐造

旭日二等一時賜金千七百七十圓 歩兵十五聯隊長大佐 藤田進

旭日中綬章一時賜金千百九十圓 歩兵少佐 福島和吉郎

旭日四等一時賜金五百二十圓 歩兵中佐 大內幸二

旭日中綬章一時賜金五百六十圓 歩兵中佐 齋藤幣一

旭日小綬章一時賜金四百七十圓 歩兵少佐 滾原晉吉

瑞寶章四等一時金四百七十圓 歩兵第五十聯隊長大佐 小野幸吉

旭日中綬章一時金一千四百九十圓 歩兵中尉 野村哲

功五級旭日六等（年金三百五十圓） 歩兵少佐 山原勉二郎

旭日小綬章一時金九百三十圓 歩兵少佐 畠山利雄

旭日四等一時金九百三十圓 歩兵少佐 藤森定一

旭日四等一時金五百二十圓 歩兵中佐 成合勇

瑞寶章三等一時金五百六十圓 歩兵少佐 入江義郎

旭日小綬章一時金四百七十圓 野砲二十聯隊中隊長 砲兵大尉 江島熊六

旭日四等一時金四百七十圓 歩兵特務曹長 中島經人

功七級單光旭日章（年金百五十圓）その他下士以下で功七級を賜る者八名

顧問官後任 山下源太郎大將

【東京一日發電通】八代海軍大將逝去に依り樞府顧問官二名の缺員を生ずるに至つたが八代顧問官の補缺としては海軍側では海軍大將山下源太郎男を推薦してゐる、山下男は大正十四年顧問官に推薦された事があつたが當時軍令部長であつた爲め辭退したが今回推薦さるれば無論快諾するであらうと見られてゐる

顧問官二名缺員

【東京一日發電通】樞府顧問官八代六郎男逝去に依り顧問官の缺員は二名となつた

膠濟線運賃引上 當分延期

【南京卅日發電通】國民政府は膠濟線外國貨物運賃引上を日本の要求に依り當分延期するに決定した

戰局の成行如何で我當局が停戰勸告 膠濟沿線の風雲急

【東京一日發電通】濟南を引渡した韓復榘軍は其後青島方面に向つて移動してゐるのは青島に據つて後圖を策せんとするものらしいこの爲め青島領事團はこれを阻止せんとする意嚮を持つてゐる、一方山西軍も韓復榘軍追擊の準備を整へてゐるが膠濟沿線における一戰も免れぬらしく同方面には居留邦人多きため我外務當局は萬一の際は停戰勸告の手配を執る筈

北方政府組織決定 特別委員卅五名を擧げ

【北平卅日發電通】閻錫山氏は汪兆銘氏から大同團結と北方政府組織の督促電報に接し今朝趙丕廉氏を招致して旨を含め即時各派代表を招集協議の結果閻錫山、馮玉祥及び奉天派、廣西派、西山派、改組派より三十五名の特別委員を出すに意見一致を見た

徐州攻擊の作戰 一部は韓軍を追擊

【北平卅日發電通】閻錫山氏は濟南攻略軍を二分し傅作義氏の第二路軍を膠濟線の韓軍追擊に向はせ[illegible]氏の第四路軍は徐州を攻擊せしむべく命令を發し既に兩軍とも行動を開始した、二十九日來泰安の南方に戰鬪起れるも戰局なほ不明、徐州方面の中央軍は頗る有利の模樣である

龍口附近に土匪橫行 警備手薄に乘じ

[illegible]軍の濟南落ちと共に昨今龍口方面における土匪が跋扈し殊に龍口地方の警備薄と共に龍口の土匪は猖獗を逞しくしてゐるが右は韓軍の濟南落ちと共に劉珍年軍は濰縣に本部を移して登州府に三千名、龍口に僅か三百名の軍を駐屯せしめたによるもので爲に龍口の人心は恟々たるものがあり既に劉珍年氏は腹心の部下を海昌號にて龍口に派し情報を集めてゐたが一日入港の海壽丸のもたらしたところによると劉珍年氏は今回宏利號を徵發登州の軍千五百を移乘せしめ龍口へ向はせたと

滿珠十題

釣魚臺娘々神像 小杉放庵

電報配達受信の特殊取扱は無料 けふから規則を改正

電報の送達を圖り公衆の利便を增進する爲め電報規則の一部を改正し一日から實施したが改正の主なるものは從來電話加入者または電報送受のため施設した電信電話により着信電報を受信する託送電報に對しては一通につき三錢の料金を要したがこれを無料にて取扱ふ事とし來た着信電報を郵便局から配達するのを待たず受信人が郵便局で受取る局渡し電報に對しては從來局渡料として年額六圓（短期のものは月額六十錢）を要したがこれも無料とし單に局渡證票料として證票一個に付き二十錢を要するに過ぎなくなつたが此外大體次の樣な改正が行はれた

一、郵便私書函使用者宛の電報の名宛は私書函番號で記載し得る事となりまた汽車乘客宛電報の名宛は列車番號に代へ「富士」「櫻」の如き列車の名稱または列車の行先や上り下りの方向でも記載し得らるゝ事になつたこと

二、名宛を電話番號や略號又は局渡證票番號で記載する場合は從來着信地名を附記することになつてゐたが所屬電話局名や發信電信局名を附記せねばならぬ事となつたこと

三、受信人が追納を要する電報の料金を追納せざる場合は從來電報は交付しなかつたが右の場合も電報は交付し不足料金は發信人から追徵することになつたこと

四、返信料金納證書一通を以つて數通の電報の料金に充て又は證書數通を以て一通の電報の料金に充つる事は出來ないが例外として同文電報、配達日時指定電報、切手別納電報に對しては右の制限を廢したること

五、保管となつた電報の返信料前納證書は從來三十日を經過した後でなければ發信人からの返付の請求に應じなかつたのを右期間を廢し六十日以內なれば何時でも返付の請求に應ずる事になつたこと

伍堂製鋼所長に工學博士號授與 「打込み嵌合の硏究」論文で

【東京一日發電通】昭和製鋼所長伍堂卓雄中將は豫て東大工學部に「打ち込み箝合の硏究」と題する學位請求論文を提出中の處この程同教授會を無事通過し近く工學博士の學位を授與される事となつた

右論文は六章から成り別に參考論文一編が添へてあるがその內容は打ち込み嵌合の實測値と理論式に依る計算値の一致する事を示せるもので機械部分設計上及工作上有益な指針を與へるものであると

故八代大將に敍位敍勳

【東京一日發電通】長き逝では三十日逝去した八代大將に對し三十日附左の如く特旨を以て敍位敍勳の御沙汰あつた

樞密顧問官正三位勳一等功三級 男爵海軍大將 八代六郎

敍從二位授桐花大綬章

なほ畏き邊では三日午前九時半小石川の男爵邸に勅使を御差遣御弔問を賜ること〻なつた

滿洲電氣協會總會次第

滿洲電氣協會第二回定時總會は二日午後二時より滿鐵社員俱樂部において開催、二十年以上繼續電氣從業者の表彰、名士講演、見學等がある筈であるが日程左の如し

▲二日 午後二時より、二十年以上繼續滿洲電氣從業者表彰式、三時より第二回定時總會（四年度會務報告、定款變更、四年度會計決算、五年度豫算附議）四時半より協和會館にて講演會（一分子の世界旅順工大教授堀健夫 滿洲の鑛產資源滿鐵地質調査所長理學博士村上飯藏）七時より社員俱樂部にて懇親會

▲三日 午前九時より見學（遞信廳覽會、天ノ川發電所設備、甘井子築港場）

滿鐵勤務時間

滿鐵では一日より勤務時間を午前八時より午後三時までとし八月三十一日まで一時間早退となつた、尚ほ滿電瓦斯その他の傍系會社も滿鐵に準ずる筈

關東廳辭令（三十日附）

關東廳法院判官 唯朝戒心

同 事務官 河相達夫

陞敍高等官三等（各通）

關東廳法院判官 小田基備

同 海務局技師 藤城吉太郎

同 法院檢察官 池內眞淸

旅順工科大學教授 今井弘

陞敍高等官四等（各通）

關東廳高等女學校教諭 平野壽作

陞敍高等官五等（各通）

關東廳警視 加藤秀香

關東廳高等女學校教諭 大貫正

同海務局技師兼醫院醫官 木村勝喜

關東廳警視 麗慶藏

旅順工科大學豫科教授兼大學教授 都留一雄

旅順工科大學助教授 土井靜雄

同 豫科教授 福島榮彥

同 大學助教授 淺野友一

同 豫科教授 熊谷三郎

同 豫科教授 中村英夫

關東廳遞信技師 杉牧夫

同 警視 寺田良之助

同 事務官 武波善治

同 理事官 吉野不二雄

同 事務官 增田道義

陞敍高等官六等（各通）

同 土木技師 中里末雄

陞して高等官六等を以て待遇せらる

關東廳警部補（安東署） 石田武

依願免本官

辭令【東京一日發電通】

京都府警察部長 井上英

任佐賀縣知事（二等）

佐賀縣知事 今宿次雄

依願免本官

和歌山縣內務部長 泊武治

任京都府書記官補警察部長（三等）

福井縣警察部長 多久安信

任和歌山縣書記官補內務部長（三等）

長野縣學務部長 小西竹次郎

任福井縣書記官補警察部長（三等）

北海道廳事務官 階川良一

任長野縣書記官補學務部長（四等）

人事

▲大淵三樹氏（滿鐵東京支社長）一日出帆香港丸にて內地に

▲十六師團滿期兵二百四十名 同上

▲工專實習生十四名 同上

▲高勇吉氏（音樂家） 一日出帆奉天丸にて青島へ

▲神田純一氏（大連民政署長）三十日附で專賣局事務取扱兼務を命ぜられた

大觀小觀

積極とも消極ともいはず政府は合理化を提唱す。

◇

合理化に合致すれば積極政策に轉換すること、必ずしも看板の掛換へとならず。

◇

政治は現實に立脚せねばならぬ理論は理論として不景氣が深刻化しては二進も三進も動かず、結局そこに眞の合理化が發露するのではあるまいか。

◇

形式に囚はるれば現實の政治を失ふことあるべし。

◇

國防計畫、新に成り、國防の安固を期して豫算の節減に努力、そこにも眞實の合理化あり。

◇

支那の時局、なかなか合理化せず、隴海戰線は損傷はなはだしく抗爭不能といふ。

◇

左もありなん、いかな支那兵もこの暑さでは、無價値、無目的の鬪爭に精進は不可能と知るべし。

天氣豫報

二日（南西の風）晴一時曇

各地溫度

	十一時	昨日最高
大連	二七、〇	二三、七
撫順	二五、四	二四、二
營口	二六、三	二七、八
奉天	二八、七	三二、九
長春	二七、七	三二、九

滿潮 午前一時五十五分 午後二時二十五分

干潮 午前八時十分 午後九時十分

讀者優待壹萬圓の大福引 ◇……當籤總數五千本の大景品……◇ 籤外愛讀者には漏れなく記念品贈呈

等	景品	本數
壹等	高級ラヂオ兼用蓄音器	一本
貳等	旅行用具一式（カバン大小二個、膝掛一枚、化粧用具一匣）	二本
參等	婦人禮裝紋服一重	三本
四等	特製總桐洋服簞笥一棹	四本
五等	新柄三ツ揃脊廣服地一着分	五本
六等	紫檀製姿見鏡臺一個	六本
七等	金側懷中時計一個	十本
八等	麻地座蒲團十客分	十五本
九等	クローム製腕時計一個	二十本
十等	婦人夏帶一本	二十五本
十一等	上等白米三斗入一叺	三十本
十二等	組合せ化粧品一個	五十本
十三等	子供用組合せ文房具一個	五百本
十四等	上等石鹼一箱	千五百本
十五等	特製高級灰皿一個	二千八百廿九本

◇……福引券 本廣告發表以後の連續購讀者に對し新聞代領收證確認の上七月下旬之を贈呈す

◇……抽籤 八月下旬擧行（期日其他詳細は逐次發表致します）

滿洲日報社

第一回 全滿少年野球戰の幕 けふ華々しく開らく

碧空のもとに莊重なる入場式 朝日・伏見臺校戰で火蓋切る

本社主催の第一回全滿少年野球大會は一日午後一時より滿倶球場に於て華々しく開始された、前日夕方より天候險惡となり小雨さへ降つてけふの晴れの日を氣づかはれてゐたが明くれば一天拭ふが如くに晴れて初夏の微風爽かである、正一時榮ある第一回大會の出場の榮譽をになへる

六チーム 八十四名の小選手はユニホーム姿凛々しく、それぞれ監督に引率されてスタンドに詰めかけた應援團の拍手裡に内野入口より堂々と入場、内野を一巡後ホーム前に朝日、伏見臺、常盤、聖德、日本橋、春日の各小學校順に整列すれば高柳本社長は今回日本少年野球協會から東京の大會に是非滿洲からも出場して異れといふ依賴を受けたので我が社が斡旋していよいよこの大會を開くことになつた、今回は州外の各小學校が色々な都合で參加出來なかつたが來年からは

名實とも に全滿洲の大會となるだらうと思ふ、皆さんは滿洲最初のこの大會に出場する榮譽をになはれたのだ、勝敗は別として充分運動精神を發揮して戰つて頂きたい と挨拶を述べ、一同退場後いよいよ戰頭を飾る朝日、伏見臺の兩チームはそれぞれ定めのベンチにつき暫らくシートノックの後神田民政署長の始球式後安藤兄(球)中川金(壘)兩氏審判のもとに朝日校先攻で戰ひの幕は切つて落された 兩軍のメムバー左の如し

朝日校		伏見臺	
内海	1	石河	9
鹿谷	5	寺井	2
木村	3	黑澤	8
山邊	6	島田	3
堀居	2	伊藤	5
古田	4	小平	1
柴草	9	松岡	7
松井	7	山本	4
杉浦	8	竹川	6

關東州漁撈海員會 あす發會式舉行

會員の融和を計つて 不景氣打開に努む

銀安に加ふるに不漁、不景氣に祟られ發動漁業に從事してゐる船員達は何れもあがつたりで、船を動かせば百圓乃至二百圓の缺損を見るといふ有様にあり、濱町その他に約六十餘隻の發動汽船が空しく繋留されてゐるが、この不況を打破するには業者の力に俟つよりほか仕方ないと、先月中旬より同志の融和と斯業の發展を圖る意味で日支鮮人合同の組合を組織すべく運動中のところ この程 漸く目鼻がつき、關東州漁撈海員會といふのが設立せられた、右漁撈海員會は從前よりなる朝鮮海員で組織されたる海上勞働組合を包含したるさらに大なるもので、これによつて資本家の横暴に打つからうといふのである、因みに二日市内海務協會においてこれが發會式を舉行する運びであると

第十六師團 滿期兵歸還

第十六師團の滿期看護卒、工卒、輜重卒、二百三十八名は特務曹長長谷川乙治に引率され一日帆[illegible]港丸で内地へ歸還したが、各町内會その他多數の見送り裡に賑々しく歸つて行つた

大連運送業組合の不正事件

大連運送業組合の不正事件に手を入れた大連地方法院檢察局幹木檢察官代理は三十日の家宅搜査で押收した組合帳簿に就き嚴重内偵の歩を進めると同時に一日午後一時山根理事長を召喚取調を行つてゐるが、組合内の背任不正行爲は佐志前組合長時代から繼續され山根理事長の身邊にも多大の疑惑が掛けられてをり、取調の進展につれ相當連類者を出す模様である

人夫數を誤魔化して 社金を喰つた

元大連工務所員らいよいよ 有罪と決定して起訴さる

元大連工務所員濱崎國[illegible](三〇)千葉德吉(三〇)及び市内沙河口黄金町三五番地勞力供給請負等入代合名社員入代源次(三〇)の三名にかゝる私文書僞造、同行使詐欺事件は其後大連地方法院川崎豫審判官の手で豫審續行中のところ、三十日豫審終結、有罪と決定公判に附された、即ち被告三名は大正十四年六月十九年一月まで大連工務所沙河口出張所の職工人夫を恰も使役した如く裝ひ毎月五十圓乃至二百圓の增加記入をなし、報告書中同所主任の印章を押捺して虚僞の報告書數通を僞造し、滿鐵會計課より前後數十回に亙り九千九百九十圓の社金詐取を行つたものである

少年野球の盛況

(上)入場式における高柳本社長の挨拶
(下)スタンドを埋めた小應援團

偽りの診斷で 患者を弄ぶ

女の自殺から 惡德發覺

【長崎一日發電通】長崎署は數日來一美人を召喚取調中であつたが三十日午前十一時ごろ市内油屋町醫師石井三郎(四九假名)を召喚取調べたが、右は昨春市内某高女卒業の市内引地町吉川美枝子(二一假名)が昨春胃腸を害し同醫師の診斷を求めたところ、肺尖カタルと訛稱し常に散歩を勸め自己も同道し同年十月三日夜市内崇禪寺境内墓地に連れ込み醫師たるの强味を惡用して脅迫暴行し爾來毎月一、二回あらゆる脅迫手段を以て連續的に暴行を加へたもので、同女が恐怖の餘り家出し福岡縣柳河町元救瀬某方に預り書置を認め自殺を企てたことから事件が明るみに出されたものである、その後長崎醫大で健康診斷の結果肺尖カタルとは眞赤な嘘でその既往症さへなく全く計畫的に暴行したものと判明した

外來チームの魁 八幡軍來る

三日の對實業戰をトップに 實滿兩チームと對戰

今シーズン外來チームのトップを切る北九州の雄八幡製鐵所チーム一行、進來部長、荒牧主將以下十七名は、七月一日午前八時同所々有船香椎丸で滿倶中澤監督、辻田主將、森田幹事、實業安藤主將以下各選手並びに先着の稻垣監督、長友投手等の出迎へを受け第二埠頭十二番バースに到着直ちに東旅館に投宿したが、荒牧主將は語る

八幡製鐵チームの滿洲遠征は最初です、約二十日間の豫定で大連、鞍山(未定)奉天、撫順に轉戰します、今年の四月慶大の加藤遊擊、立大の正田捕手等が入所しましたのでチームとしてはやゝ整つた感があります

都市對抗 の豫選には門鐵に敗れました、敗軍の將兵を語らずとは言へ、ナインの一二名が負傷をしてゐましたので思はない不覺をとりました、航海も靜かでしたので一同元氣です、初めて御招聘にあづかつた御地です、ベストを盡して戰ひませう

なほ外來手小數選手は家事の都合上一船遅れ四日の便船で着連參加の筈因みに同チーム大連におけるスケヂュールは左の如く決定した

七月三日對實業第一回戰、四日同第二回戰、五日(決勝戰の場合)、七日對滿倶第一回戰、八日同第二回戰、九日(決勝戰の場合)但し對實業決勝戰なき場合は對滿倶戰日程を變更する(寫眞は宿舍で浴衣姿に打ちくつろいだ選手連)

世界に誇る埠頭 甘井子の開所式

各關係者參集のうへ けふ盛大に舉行さる

滿鐵が千二百萬圓の巨費を投じて建設した甘井子埠頭はいよいよ一日より營業を開始する事となり、既報の如く羽田埠頭事務所長初め埠頭築港關係者は甘井子共同事務所に參集、午前九時半より現業員その他を集め嚴肅なる開所式を行つた、先づ羽田事務所長起つて同埠頭の意義その他につき一場の訓話をなし、敷設されたる機械の精巧性能の偉力は世界一だと稱しても憚らぬ旨を述べ、同じく十時半より現業員一同は各部署につき營業始めを祝つた、尚各機械につき實驗を行なつたが、かくて世界港灣史上に一新記錄を飾ることゝなつた、尚甘井子埠頭は本日より公衆電話が開通したが、代表番號九一四一であると

わが特務曹長 賊彈に傷く

電線泥棒を警戒中 ゆふべ大孤山にて

【鞍山特電一日發】鞍山守備隊の鐵道線路巡察兵長以下四名は三十日午後八時四十分ごろ大孤山北方に潜伏し目下頻發する電線泥棒警戒中、同守備隊の巡察將校藤澤特務曹長が大孤山に差かゝるや擧動あやしき者を認め誰何したところ賊は不意に發射し賊彈は藤澤特務曹長の右大腿部に貫通銃創を負はせ何れにか逃走した、潜伏兵の急報に接した同守備隊長、松木警察署長は部下を引率し現場に急行し夜を徹して捜索したが未だ逮捕に至らず、藤澤特務曹長は直ちに滿鐵醫院に入院せしめ應急手當を施した、生命には別條ないと

安達内相曰く

『野間清治氏の「體驗を語る」を讀んで大日本雄辯會講談社の今日の隆盛は偶然に非ずと痛感した誠に近來の好著、ゼヒ一般に推奬したい』云々、因に同書は四六判美本で一册二十錢である。

大連醫院の三醫員を 過失致死で訴ふ

滿洲銀行々員の林田寛一氏が 急病の愛兒を喪ひ

市内桂町二十番地滿洲銀行々員林田寛一氏は急病の愛兒が醫師の應急措置よろしきを得ず死に致らしめたといふので擔當醫師なる大連醫院小兒科森田良雄、加藤了、醫長金子甚藏の三氏を相手取り業務上過失致死罪で大連地方法院檢察局に告訴を提起し、目下取調中であるが事件の成行きは

醫學界 及び子を持つ親達に頗る注目を惹いてゐる、即ち訴狀によれば 告訴人林田氏の長女ミワ子(三つ)は昨年七月廿日夜、腹痛を訴へたので大連醫院に馳けつけたところ診察時間外なりとて約三十分以上待たされたうへ宿直の森田醫師の診察を受けた結果腸炎との診斷が下されたが、應急手當たるヒマシ油、灌腸、絕對安靜等の措置及び注意もなさず、單に歸宅後服用せよといつて散藥と水藥を與へられた、翌二十一日病勢惡化したので再び醫院に馳けつけると加藤醫師が前日同樣の

手當を 施され入院を要求したが病室無きの理由で拒絶された、而して二十二日は遂に危篤に陷り當日漸く入院、それより一週間危險狀態を續け注射、注腸を行つたが腸中の腐敗物排泄なくその後約十日衰弱日々に加はり八月十六日午後六時遂に絶命した、即ち死の原因は腸炎にヒマシ油を服用させるといふ醫學上一般に承認されてゐる必要の注意を僞さず醫學上確實な基礎なき方法を用ひ過つて死の結果を招いたもので刑法上の罪は免れぬといふのである

先方に些の誠意なく

林田寛一氏談

更に刑法上の手續きを右につき滿銀に林田氏を訪へば語る

醫師の不當措置から愛兒を失ひ悲み歎く親達が私以外に世にあることゝ思ひ今度大連醫院の一醫師を相手取り刑法上の問題を起したのです、この問題が起つてから私は大連醫院の反省を促すべく再三交渉をしたが其の罪惡に對し一片の誠意なく、殊に技能未熟にして德義心の持合せすら疑はれるやうな醫員が人命を預つてゐるといふことは昭和の聖代に許すべからざる不祥事だと思つたからです 病氣の經過と醫師の措置に對しては訴狀にある通りで森田、加藤兩醫員の措置は何れの場合といへど醫師として執るべき措置を少しも執つてゐない、從つて副醫長金子氏は監督上その責は免れぬものと思ひます

不可抗力

不當措置なし 森田醫師の談

一方最初林田ミワ子を診察した森田醫師は語る

林田さんは幼兒の腸炎に際して一概にヒマシ油を服用さすべきだと信じてをられる點に非常な誤解があるやうです、私がミワ子さんを診察した時三十七度八分からの熱があり殊にミワ子さんはこの以前に水痘創、百日咳、それに腸炎もやられたことがあつてこの場合ヒマシ油を服用させても受けつけまいと思ひヒマシ油と同樣效果と作用を起す甘汞といふ下劑用の散藥を與へましたが矢張り受けつけず吐瀉しました、この點醫師として適當の措置を講じたものと信じます、また診察まで三十分以上待たせたからかも知れませんが當夜は入院患者を定員以上に收容してゐて死亡三名も出すが如き大病人ばかりで非常な多忙を極めてゐたので全く手が廻り兼ねね不可抗力だつたのです、從つて病室は空いてをらず入院の要求に應ぜられなかつたものです私としては刑法に觸るゝが如き不當措置は一點ないものと確信してゐます

けふ小崗子署の防火宣傳

小崗子署では既報の如く小崗子消防出張所及び小崗子公議會合同のもとに一日午前八時より第二次防火宣傳を行ひ、各係員は自動車數臺に分乘して管内一帶に亙り宣傳ビラを撒布すると共に公議會員董事の防火宣傳講演を各所において行ひ大成功裡に正午過ぎ終了した

淫猥寫眞を賣る男 大連署に擧げらる

大阪市天王寺區北日東町一四五番地書籍商加藤義夫(三[illegible])は内地で猥褻聯盟と稱する會を組織し滿洲の暗黒面を徹底的に暴露した淫猥寫眞を送附するといふ宣傳を行つて五月廿八日來連、市内西公園町紅葉館に止宿し、爾來盛んに内地の會員に對して『墮落と淫猥が風靡する殖民地』『閉ざゝれたる密室…乙女の惱ましい時』など挑發的な文字を印刷した宣傳文を送り、ハルビン方面から裸體寫眞を取りよせて六枚一組三圓乃至十圓の高價で賣りつけてゐたことが發覺、一日大連署高等係に呼び出され販賣禁止になると共に大目玉を喰はされた

艶色生膽祕譚（159）

伊藤松雄作
河原塚龜太郎畫

毒盃（五）

三藏、妙香二つの駕籠といつたん別れた欣彌、菊屋橋へ辿りつくと駕籠をのりすて、

「暫時待つておれよ」

で、長太の家へ小走りに急いだと、格子戸を外した土間には燭臺あか〳〵と身拵へかたくすませた長太をかこむ捕手の一隊、いまやいづこへか繰出さん勢ひ。

「おお、お孃樣はどうなさいやした」

欣彌はハッとしたが何氣なく、

「同藩の仁に出逢ひ、今宵はその屋敷へまいる筈、それがしその旨お斷りに戻つた處ぢや」

「そりやア御叮嚀なこつて」

「で、その身拵へは？」

「これからいよ〳〵かねて御承知の血卍組を一網打盡命にかけてもからめ捕らうてえんで……」

「え？血卍組を？」

欣彌はサッと顏を蒼白ませた。

その血卍組からの迎ひにより姉の妙香と別れて來たのではある。

しかもこれから自分も追ふつもりでゐる、その本據をば長太は狙ふとしてゐるのだ。

「長太殿……」

欣彌は思ひあまつて長太をよんだ。

「極秘内緒でござる」

「なんですい？」

欣彌をはなれた長太の耳へ囁いたは今宵の出來事、あれほどまで妙香に口止めはされてゐたものゝ、事茲に至つては止むを得ない。

と、長太はあつとばかりに叫んだ。

「な、なんですつて、樋三の野郎が、うーむ、しまつた、してお孃樣が……じよ、冗談ぢやアねえや、そ、そいつア大變だ。うがす、かしこまりやした、が、左近てえなアいはば血卍組の頭目、若樣やお孃樣の思ひこんでゐらつしやるやうな仁たア大違えなんだが…」

長太は當の血卍組へ怪しい使ひに誘はれて妙香がいま拉し去られたときいては膝々ちつとして居れなかつたらしい。

「それがしもまいらう、同伴いたしくれよ」

「そいつアいけやせん……」

欣彌の言葉をふりきつた長太、

「さ、繰出しだッ……」

揃ひの黒衣仕立捕吏拵への一隊長太の聲に、勢ひこんで地を蹴つた。

「長太どの……」

欣彌は後を追つたが長太はすげなくも首をふつた。

「お孃樣のことは御安心なせえまし、お前樣のやうな慣れぬお方をおつれ申しやア反つて危なくつて仕方アねえ、まア女房を對手に吉左右を待つておいでなせえましよ」

ポンとつつぱねられて欣彌、

「よし、さらばあの駕籠で、せめても先驅け出來るものならば」

急いでとつて返せば待たせておいた筈の駕籠は姿が見えない。

「はて、あの三藏とやらが行先明した筈だが、おゝあれへゆく駕籠がたしか……」

提灯めあてに一散に走ると、

「これ、待てと申すに、これ駕籠屋」

「へい……」

「なぜ、待つて居らぬ、さ、先刻別れたあの駕籠の行先へやれ」

「御戯談仰有つちや困ります。あつしたちやア菊屋橋までの送りでめえつたんで」

「では賃銀は別に充分とらすわ」

「でも旦那樣、肝腎の行先がわかつちやアゐませんや」

「え？何を申す？」

欣彌はこゝでもかるくつッぱなされてしまつた。

「あッ、さては長太の云ふ通り、果して左近樣の使ひかどうか、あゝ、姉上の御身が氣にかゝる」

欣彌は總身ふるはせて遠く驅けゆく捕吏の一隊、御用提灯の流れを見送るのだつた。

◇◇蔦子の辨天小僧◇◇

女優の辨天小僧菊之助は元來イットが生命、元帝劇專屬女優村瀬蔦子が初御目見得狂言の演し物として大向ふを唸らさうといふ寸法【大連劇場上演】

「この母を見よ」
映畫會開催

會場　磐城町大日活に於て
會期　七月三日より一週間
會費　讀者階上七十錢階下五十錢

「風雲天滿草紙」
片岡千惠藏主演の時代劇

主催　滿洲日報社

『この母を見よ』・

いよ〳〵スクリーンに
七月三日から上映

本紙に連載好評を博してゐる映畫物語「この母を見よ」をスクリーンによつて觀賞すべく本社主催の下に來る七月三日より大日活に於て時代劇「風雲天滿草紙」と共に「この母を見よ」映畫會を開き讀者を優待割引することになつたが文字によつて表現されたこの社會悲劇が如何なる程度にまでイデオロギーを盛つてカメラによつて描き出されるか、讀者及びファンの興味は最潮に達し愈々上映日は明後日に迫つた。映畫「この母を見よ」は現代に呼吸する凡ての女性に向ひ今日の問題を提示したもので安價な涙を強要する前に社會機構の不備を白日の下に暴露し最後にこの母の友、群子は母を失つた病兒の第二の母となり撮影臺本によれば

この子の母は死ました
かはりに私がこの子の母と
なりませう　けれど何時
何處でこの子の母と同じ運命に
おちるかも知れません
その時はあなた方が第二第三の
母となつてやつて下さい

と呼び最後のタイトルはスクリーンから左の如く呼びかけてゐる

私達は今
光を認め得る
群子に救はれた
愛兒中子の上に―
そうして―
女性よ母人よ―
私達は今一つの
思索を持つ
所詮「愛」のみの母は
生きて行けないと―
第二の母
第三の母
第四第五の母となるために
私達は如何なる力を―
力を持たねばならぬかと。

藝談

返り打ちの捨丸一座の舞臺で日支合辦語で笑はされた連中、お株をとられたやうに口惜しがつて「捨丸も大分滿洲ズレがして來た」▲ゆふべ帝國館でキートンの「キヤメラマン」の試寫、久振りのキートンではあるし野球水泳と季節物揃ひで面白い▲それに支那町の戰爭もこの頃では季節物だと許り興行價値を高める▲野球に喰はれてはと言ふので今年の大相撲はどうやら夜相撲らしいと聞いて興行界に頭痛の種がまた一つ増える。

ラヂオ

大連　JQAK　七月二日午後七時二十分

▲ラヂヲ體操
▲英語講座「第九課」大連商業學校　上村又一
▲ストリングオーケストラ「金の王笏」シュレペツーグル作、滿鐵音樂會演奏部員
▲脚本朗讀「蔦紅葉宇都谷峠」田代賛二
▲長唄「多摩川」唄梅幸、同梅玉　三味線歌作、同歌子、鳴物四世田中傳兵衛社中、指導杵屋六寒三郎
七、料理獻立
八、天氣豫報

東京　JOAK

七月二日午後六時十五分　東京音樂學校洋樂演奏（日比谷公會堂より）
▲管絃樂　東京音樂學校管絃部員　指揮シャールスラウトルップ、
▲ピアノ獨奏野崎秋
▲四重唱　ソプラノ長坂好子、アルト齋藤静子、テナー木下保、ベース澤崎定之、合唱東京音樂學校生徒(一)管絃樂交響樂第三「英雄」ベートーベン(二)ピアノと管絃樂狂想曲五變ホ長調、ベートーヴェン作(三)四重唱と合唱、管絃樂ミサ變イ長調シュウバート作

第十八回滿日勝繼碁戰（井上氏二回勝三回目）

先二子番　秋元順二郎氏
　　　　　井上太市氏

○八一ロの八　●八二ロの九　○八三イの九　●八四ロの十
○八五ロの十三　●八六イの十三　○八七ハの十三　●八八ロの十五
○八九ニの七　●九〇ホの八　○九一ホの七　●九二への八
○九三ニの八　●九四ニの十一　○九五への七　●九六トの八
○九七トの七　●九八チの八　○九九チの七　●一〇〇ホの十一

—【5】—

支那を語り我が對策を論ず (二)

在青島　渡邊生

時局と外交

支那に對し志を懷ける者は云へり「我國の武力は强し志氣未だ衰へず」一昨年五月三日の濟南事件に際し無擬敵の街頭に立ち煉瓦屋中に籠れる敵に對し一以て百千に當る、第五十聯隊が濟南城攻略の如き、眞に死を見る事歸するが如き忠魂義膽の發露に外ならざるを見る、而も爾後の處置に至つては言ふに忍びざるものあり、其の跡始末については遺憾の點多しと、蓋し至言と云ふべく、事件後不完全なる通譯の言により無辜の善人をして身首其處を異にせしもの幾何なりしを知らず、所謂通譯なるものは自己の居宅に於てボーイと談話を交ふるに半は日本語を交ふるの輩多く山東省内に於ても歷城縣外の者とは自家のボーイを介せずんば事を辨ぜざる輩多かりき、爾來街頭我兵勇の狙擊さるゝもの頻繁なりしを以て南軍便衣隊なりとなせるも、或は此冤に死せる知己朋友の我兵勇を仇敵視せる爲めにあらざるか、又治安維持會を作らしめて濟南其他の治安を維持せんとせしも無力無誠意にして寸効無く、商埠地内にすら十名内外の强盜組の出沒を見るに至れり、余は軍部の奮鬪の結果を確保するものは、即ち外交に外ならず、予は先づ膠東の時局を說き更に――之れが對策を語らんとす

膠東の現狀

多年督軍張宗昌の苛斂誅求に苦める山東省軍民は一般民衆の幸福增進を宣傳する革命軍を歡呼して迎へたるも、而も彼等の暴政は舊に倍し單に誅求のみならず何等準備金を有せざる中央銀行紙幣の使用を强制せしを以て蟲に蛇蝎視せる張宗昌の再び來らんとを望むに至れり之れ山東省西南北の三部なりとするも、實情は直ちに膠東に傳へられて茲に方永昌の再起となり張宗昌龍口來の風說を生ずるに至れり、蟲日方永昌が躍蹇に於て行へるクーデターを以て偶發的の擧と見るは餘りに迂遠なる觀察にして、彼が爾來着々其の地歩を固めつゝあるは民心に投じたるが爲めとなさざるべからず、而して膠東にありて稍勢力の見るべきものは左の如し

方永昌　牟平縣文登縣榮城縣蓬萊縣福山縣黄縣棲霞縣に據り芝罘龍口の二良港を有し劉珍年に連絡を保つ

劉珍年　掖縣及平度縣の北半を保つ

李文徽　海陽縣及萊陽縣に據る

劉荊山　昌邑濰縣の二縣を保つ

王子修　壽光縣にありて樂安縣の三頭目と協定し離きが如し

馮占元、温堯堂、朱子琴　樂安縣にあり

張晉泉　恒合縣にあり

嚴　長山鄒平齊樂章邱の四縣を合して保衛軍を作り南軍の東に向はんとするに備ふると號し奉天にある孫傳芳より軍資を得んとしつゝあり

飽　惠民縣濟縣陽信縣にあり

以上列擧する以外は地方地方の自治自衛によるものにして、統率者を失へる山東殘軍の蠢動か或は土匪と稱せられ或は自衛軍と稱せられつゝあるものなり、又、顧震、鄧志陛等が南軍に改編されたりと稱するも、北伐に際し死生を共にせる從來の部下をすら裁兵の必要に迫られたる南軍首領が、反覆常なき彼等を終始收容すべき筈なく早晩解散さるべきは當然にして、彼等また一時の優勢に歸服したるも將來を慮る時一抹の不安を感ぜざるを得ず、從つて形勝の地によりて實付け相場の高からん事を希へるに過ぎず、馮玉祥としては彼等を征服せんか彼が多年の宿望たる海港に達するを得べきも、如何せん膠濟鐵路二十支里以内に南北兩軍の立入を許さざる日本軍の聲明あり、若し大軍を以て膠東に向はんか勢の迫る所、此の聲明區域に立入らざるを保せず、爲めに再び日本軍と銃火を交ふるの虞あるを想像して暫く小群雄割據に任しつゝあるものゝ如し、而も荏苒日を空しうせんか、群雄連衡の虞あり、山東自家勢力下省民の反感に乘じて西伐の擧、或は再び山東を失ふの危險あり、時に彼の焦慮する處は張宗昌にして若し芝罘又は龍口に出現するあらんか、上述小群雄の連衡立地に成り大勢力となるべき事之れなり

―新刊批評―

▲裁判夜話(大森洪太著)　穗尾子爵と共にかうした方面で最も文筆に名を知られた人、殊にかうした話題を書くのには天下無敵の觀がある、收めるところ「裁判夜話」五篇「陪審制度夜話」五篇「英國法廷の感想」を始め、其他亦一面犯罪秘話とでも言ひ得るやうな「司法大臣を生んだ怪賊團の話」「疑獄の謎を解いた女探偵の話」「大思想家を渦中に捲き込んだ裁判の話」「戀を弄んだ貴婦人の話」「泥棒の歷史を一變した男の話」「豹の乳で育つた伯爵の話」等さうした種類のもの二十四篇あり、なほ七倍正の裁判、法廷のスポーツマンシップ、疑問一題、贖罪數則等あり讀んで興味の盡きぬ近來の好著である、殊に本著は總てがあり來りの興太つ走りのものではなく著者の永年研究的、學問的に集めた事實秘譚を集錄したものであるだけに一層の興味があつて、兎に角現在流行の寵兒となつてゐるイカモノ探偵小說を讀むよりは確かに數倍の面白さと眞劍さとを持つてゐる、何れにしても大森氏にして始めて物し得る著であるといふことを讀んで行くうちに痛切に感じさせられる四六版五百二十三頁の大册(定價二圓五十錢東京丸の內昭和ビル日本評論社發行)

▲香落の科學的研究法(滿鐵總裁宗能準係、玉名勝夫編)　本書は二段玉名氏が最近三年間に於ける主要諸新聞紙に揭載された將棋の棋譜中香落だけ百三局を集めたもので、先づ上手の飛車の置場によつて分類し、更にこれを科學的に系統的に細かく分類し、細目の分類は全體で四十三種になつてゐるなほ本書は序盤約五六十手迄をとつたもので圖面は一局に二面挿入してゐる(一六〇頁一圓、大連市浪速町大阪屋號書店發行)

燐寸で儲けた金を佛、獨等に貸す

スウエーデンのクルーゲン氏

マッチが初めてわが國に輸入された頃には、これを擲法つけぎ、或は擲つけぎなどゝ呼んでゐた、異國の品であるから、神佛の御燈明に用ひてはならぬとされてゐたその後に至つてマッチのレッテルに「神佛に用ひて差支へなし」といふ意味の文句を印刷して賣りひろめたとか聞いてゐる、こんな古めかしい話はどうでもよいが、そのマッチを以て世界に君臨する男がある、それは北歐スウエーデンの事業家マッチ・トラストの社長クルーゲル氏である、六月七日の事であるトルコの首都アンゴラにおいて開かれたその閣議でトルコ政府は右のマッチ・トラストから一千萬ドルの借金をすることに決した、その條件はトルコにおいて今後二十六年間、スウエーデンのマッチ・トラストがマッチの專賣權を獲得するといふに在る、これだけで讀者の興味を惹かないであらうが、スウエーデンのマッチ・トラストは昨年十月にドイツ政府に

五億

マルク(二億五千萬圓)の金を貸す約束をした、そしてドイツにおけるマッチの專賣權を握つてしまつた、ドイツだけではない――フランスも一九二七年十月にスウエーデンのマッチ・トラストから金を借りた、金額は七千萬ドルである、そして事實上、マッチの專賣權を同トラストに與へた、リスアニア政府も本年四月十二日にこのマッチ・トラストから六百萬ドルの借金をする契約をした、そして三十五ケ年間、リスアニアに於けるマッチの專賣權を得た、こんな

工合

にして、イギリスとロシアとソ聯を除くの外、殆ど全ヨーロッパ諸國の全部がスウエーデンマッチに征服されてゐる、甚しからく。

本の大同燐寸もスウエーデンの系統に屬する、アメリカが世界の貸元であるのはわかつて居るが、北歐の一小國スウエーデンが金の力で世界市場の獨占を企てゝ居るのは何と面白い話ではないか、そのスウエーデンは人口僅に六百萬人面積十七萬三千平方マイルの一小國ではあるが、それは羨ましき

繁榮

の國である、その首都ストックホルムでは目下工藝博覽會が開かれてゐる、スウエーデンは水力電氣の國、林業の國、パルプや製紙の國、鑛の國である、わが國としても學ぶべきところが少くあるまい、又日本品の輸出先としても頗る有望な國である、不景氣の話ばかりでは氣が滅入るから繁榮の國を訪れ、富める小國民の經濟狀態を研究して見るのも面白い

藥草を尋ねて

……廣東から雲南へ

醫大藥物學教室の　岡西氏歸來談

漢藥採集並に觀察のため遙々漢藥の本場たる廣東、雲南まで出張し歸奉せる滿洲醫大藥物學教室の岡西爲人氏は語る

雲南は海拔六千四百尺の高所にあり、四方は高山で圍まれ滇池に臨み風光明媚である、同地は元唐繼堯氏が督辦たりし頃非常な親日派であつたゝめ對日感情もよく日本の留學生が二百名もゐる、何も判らぬ自分はこの山奥まで尋ねて來た時

留學生

から「あなたはどちらですか、どこへいらつしやいますか」といふ言葉を日本語でかけられた際、は云ふに云はれぬ親みのあるやうに感じた、雲南は日本人が十六名ゐるがその中六名は領事館員、他は雜貨、齒醫者、理髮業である、そして雜貨の六、七割は日本のものであるが廣東人が大口仕入を行つてゐるため小資本の邦人雜貨商は却つて壓迫されてゐる有樣である、しかしそれでも來客は絕え間はないといふ繁昌振りであつた、雲南は漢藥の本場だけに他地にある藥草と色々變つた處がある、今回これはと思つて持ち歸つたものでも雲南のものが二百種類、廣東のものが五十種類あり、その中でも雲南じやこう、熊膽、鹿茸、熊膽、つちもぐり、紫苑、鶴虱、冬虫夏草、藏紅花、黄連、三七等

なるもので、沈香蝎は同地の特產として珍重がられ肺病に特効あり、長さ二寸のものが日本の十八圓もするといふ高價なものである、鹿茸は强精藥として喜ばれ他に比し殊によい、熊膽は熊か魚を食用としないといふ意味で雲南のは効果があるといはれてゐる、つちもぐりは虫藥、熱さまし等に用ゐられ、冬虫夏草は匁が日本の七十錢もする貴重なものであるが同地では支那料理に使用されてゐる、これ等の藥草は紫苑、鶴虱を除く外殆ど山間に生じ同地の農夫が一々取り集めては所謂漢藥なるものを作つてゐる、雲南は十一月から三月にかけ天氣であるのに對し、四月から十月迄の期季が雨季になつてゐるから一年は春、秋の二季に分れたやうなよい氣候で、年中遊覽客が絕え間はない、海防から雲南までは三日を要するが鐵道は國境を越えると山間ばかり縫ふて走つてゐるため夜間の運轉は中止し

夕方に

なればそこの町に一泊し翌朝再び出發するといふ狀態で、雲南までにはどうしても二日位旅館に泊らねばならぬ、しかし同地山間の雄大なる景色は全く筆紙に云ひ現はしがたいものがあつた(寫眞は岡西氏)

內科　小兒科　入院應需

大連市吉野町三越裏

桐原医院

電話四二九一

藥屋支店大募集

責任以て
◎着眼乞ふ一ケ月二百圓の利益
堅實なる成功せられよ

小生より必ず傳授す何人も◎確實成功の上加入貴下小川歩哨堂藥局本店主小川友三郎曰く

店主

間口六間の大店舗

小川歩哨堂本店

我ガ本店ノ方法ヲニセタ〇〇藥院アリ御注意
無限責任アル個人經營主人藥劑師ノ本店デナケレバ支店ノ成功ハ出來ナイ、モーロー會社ニ御注意

營業税は藥屋で日暮里一の納税者
最初は現金取引二回目より六十日貸取引便有

小川歩哨堂藥局本店

東京日暮里町　電話下谷六八一五番

祝新築

色白くなる過酸化應用

美活石鹸

湯上がりに
白百合ほのゝ
匂ひけり
肌にのこりし
美活ゆかしき

大阪　吉田久四郎商店

日・英・米・佛國政府專賣特許　醫學諸大家實驗推奬

美味佳香の菓子形を呈し、小兒は勿論、何人の嗜好にも適する

肝油製滋養料の白眉(河合龜太郎創製)

◎肝油ドロップス

化學工業博覽會金牌
大正記念東京博覽會優良國產賞牌
帝國發明協會優等賞受領

(現品縮寫圖)

菓子狀となせる美味佳香の滋養料にして、一般榮養不良、虛弱、貧血、產前產後、精力減退、老衰、神經衰弱、其他特に榮養不良に基く夜盲等の眼病、及び佝僂病の如き骨病、百日咳、腺病質、殊に肋膜炎、肺尖加答兒、其他結核性素質を有する病弱者に對して、種々なる直接の醫療方法の傍ら、榮養補給を目的とする最も適當なる滋養料なり。

▼滋養料◎肝油ドロップスの特色▲

(一)肝油の滋養力をヴイタミンAのみに歸すべからざるは論を俟たず。本品は最近特許を得たる◎濃厚肝油を原料として、ヴイタミンA・D等各主要成分を最も濃厚なる狀態に於て含有す

(二)肝油の外、有機性の燐、カルシウム、鐵、キナ及びヴイタミンB等の强壯料を豐富に含有す

(三)右の各種の有效物質に麥芽糖及び含窒素物を加へて完全に乳化を行ひたるを以て、消化吸收も容易にして胃腸を害ふの憂なし

(四)小球形の菓子狀を呈し、取扱、計量、使用に至便なり。

(五)佳香にして頗る美味なるが故に小兒は勿論何人も好んで食用するを得。或ひは細片に剪り溫湯又は牛乳にて嚥下するも可なり。

(六)滋養性に富む特殊の皮膜を施したるを以て變質腐敗の虞なし。

▼諸種の運動競技者にも推奬す

文献・說明書並に見本品送呈

賣捌　各藥店・和洋酒食料品店・雜貨店。最寄に無き時は本舖より直送す

用量、用法、其他の詳細は說明書に記載

定價		
五十顆入	一瓶	金壹圓貳拾錢
百二十顆入	一瓶	金貳圓貳拾錢

◎ミツワ石鹸本舖　丸見屋商店

3.21

ユニオンビール

最高の質　最新の味

目前の事實

一千人のきゝ酒會に於て

一等當選

六月六日東京會館に於て鹿又東京稅務監督局鑑定部長を審查委員長とし、東京市內及近縣より參會せる一千名の酒問屋諸氏によつて開かれたる淸酒及ビールの品評會に於て三大ビールのうちユニオン第一等の榮冠を得たり

最高の質
最新の味

宮內省御用達

日本麥酒鑛泉株式會社

東京・大阪・名古屋

家庭

傳統の教育から教育の合理化へ

內地の就職難は想像以上に深刻

友木大連商業校長のお土產話

去月十六日から二十日まで東京に於て開催された全國實業學校長會議に出席し二十九日の船で歸連した友木大連商業學校長を訪ねてお土產話をきく

今度東京で開催された實業學校長會議は參加校が單に商業學校だとか工業學校などばかりでなく水產學校もあれば農學校もあるといつたやうに其の範圍が非常に廣汎であつたゝめ具體的な決議と言つてはありませんでしたが協議決定したことは

…先づ第一に年限の短縮…

です、つまり、從來三年制を以て最低修業年限としてゐたのを今度から二年制を認めることになりました、この案については隨分異論もありましたが結局二年制を認めるといふことに決定しました、この規定で行くと當地の商工學校あたりも甲種實業學校として認められるわけです、それから實習科を除く學科目の教授時數が

…規定としては二十八時…

間であつたのを四時間減少して二十四時間とすることになりましたこれは學科目を減らすとか程度を下げるとかいふのでなしに自學自習による學習の合理化によつて削減した學習時數を十分取り返し得るといふにあるのです、此のやうに學習時間は削減したが

…その代り實習科の時間…

を增し、商業學校ならばポスターとかショーウインドウと言つたやうな實際的方面の研究に十分の時間を與へるやう改善されたわけです、それから今度から公民科を教科目に入れることになりました、そのうちに公民科の教科書なども出來ると思ひますが、內容は從來の法制經濟など〻餘り變らないものとなるでせう、それから學校は卒業しても指導をするといふことになりましたがこれは當然さうあるべきことだらうと思ひます、話は別ですが

…今度內地に行つて見て…

就職難が想像以上に深刻なのに驚きました、最も賣行きがよいと言はれてゐる商大の卒業生ですら僅か四割といふなさけない就職率で他の實習學校は實に慘澹たる狀態です、先づ普通の實業學校では一人の教師が一人の卒業生を就職せしめることが出來ればそれで結果のよい方であると言ふのだから實に驚いたものです、不景氣の深刻さは之又想像以上で失業者の數は政府で發表してゐる以上に多いといふことです

…私は墓參のため郷里の…

方に一寸立ち寄りましたが一般農民の生活は非常に窮迫してゐるやうです、思想も少からず惡化し資本家や有閑階級に對する反感が色々の形となつて現れつゝあることを見逃すことが出來ません

尊くも美はしい師弟の情愛

恩師に別れる日の感激のシーン

神明高等女學校　T　Y　生

石川校長の旅順師範學校長に榮轉することが新聞に出ると神明高女の職員生徒一同は事の餘りに意外なるに驚くと共に、最も愛敬し信頼せる石川校長を失ふ哀愁の氣に深く鎖されたのであつた。

◆

石川校長は在職五年三ケ月、稀に見る名校長として其の聲望は學校の內外に高かつた。高邁なる識見、非凡なる手腕、而して高潔なる人格の所有者として、更に加ふるに獻身的努力を以て神明高女今日の聲價を築き上げた氏は、其の榮轉を惜まれるに十分であつた。

◆

教育家の價値は、如何に正しく如何に深く其の對象物たる兒童生徒を愛するに依つて決定される。各種の施設も教授の方法も、凡てはその愛情から生れ出づるものである。訓育の徹底も體育の向上も學校內一切の純化は教師の深い愛情に依つて可能性を持つものである。多くの生徒の一人々々を我子の如く慈しんで、よりよき道に導く者——生徒に過あれば己の力の足らざる所であると神に祈つて己を責める者こそ、眞のよき教育家たり得る。この點に於て石川校長は教育家たるの資格を完全に備へた人である。

◆

石川校長の告別式は、廿三日午前十一時から神明高女の講堂に於て舉行された。滿場の職員生徒は寂として聲なく、深い哀愁の氣に包まれて重くるしい空氣が流れてゐる。やがて石川校長が村井新校長に導かれて講堂に現はるゝや、一同は申し合した如く自然に起立して之を迎へ、悲しい視線を等しく石川校長に注ぐのであつた。村井新校長は壇上に立つて石川校長を送る挨拶を述べる。惜別の情に堪へざる村井新校長の熱誠をこめた聲が、咳一つ聞えぬ講堂に響いてゆく。そして、嗚咽の聲はこゝかしこに起るのであつた。

◆

やがて、石川校長の健康を祈るため一分間の默禱が行はれた、眼をつぶつて共に祈れば母の失つた子のやうに生徒の啜り泣く聲は悲痛な響きを以て我が心をふるはせるのであつた、それが終ると石川校長は靜かに步を運んで壇に上つた。然し萬感胸に湧いて語るを得ないのであらう、唯俯いて目をしばだゝくのみである。一秒、二秒——十秒——一分——生徒は校長を仰ぎ見ては泣き、俯いてはハンカチで眼を蔽ひ、誠に悲痛な情景の展開である。入學してから三月にも足らぬ一年生も眼を眞赤にして泣いてゐる。魂と魂との交流から溢れ出る淚、その人の德を慕つて別離に流す純情の淚——何と言ふ淸い淚であらう！何と言ふ尊い淚であらう！

◆

凡そ三分もたつた後であらう、石川校長は始めて口を開いて「皆さん」と唯一言。悲しみの情が更にぐく強くこみ上げて來る。かくて「皆さんの幸福と學校の隆盛とを祈る。父兄の方々へは御挨拶に出られない故、石川が宜敷く申したと皆さんからお傳へしてくれ」との旨を述べて壇を下つた。其の間僅かに七分位、而も實際に話した時間は正味三分位であつたらうか。別離の感に打たれて言はんと欲することも言ふを得ず、石川校長が學校及び生徒に對し如何に強き愛情を持つてゐるかが十分窺はれた。校長が壇を下るや滿場聲をあげて泣いた。この光景は如何に職員生徒が氏を慈父慈母の如く慕ひ親しんでゐるかを如實に示したものである。

◆

後で聞けば石川校長は生徒に對する最後の話である爲め、ゆつくり話す積りで約一時間分の原稿を用意してゐたさうである。然しこみあげて來る淚のため、遂に其の十分の一も話す事が出來ずに壇を下りたさうである。愛して行く愛兒のために懇ろに話してやらうと言ふ親心——それが感極まつて話すことが出來なかつたと聞いた氏の心情をお察しして何とも言はれない感激を覺えたのである。

◆

次に五年生津久井末子孃は生徒一同を代表して淚の中に感謝の辭を述べ、記念品を贈呈した。そして一同は最後に恩師を送る歌を歌つたが、聲は淚にかすれて咽ぶが如く泣くが如く、哀愁の情切々として、一層その場の情景を悲劇的にした。かくして告別式は終つたが、石川校長の姿が講堂を出ると急に突き離された樣な悲哀と寂寥とが身に迫つたのであらう、一同は更に聲をあげて泣いた。

◆

多くその例を見ない劇的なその告別式のシーン、如何に石川校長の慈心溫情が九百の生徒の一人々々の心奧に深く滲れ込んでゐることか！誠に教育界に於ける美はしい物語であり事實である。

ラヂオ英語講座

（大連放送局七月二日午後七時放送）

講師　大連商業學校　上村又一

（第八回）

Want to get Ahead?

(2)

But budgeting his weekly or monthly salary to cover expenses for the necessities and comforts of life will show him to live within his income whatever it may be.

Do you know how the experts arrange a budget for salaries from $1,000 to $10,000? Do you know what per cent of the income should be spent for each of the general expense itemfood, shelter, clothing, household operating expense, entertainments and investment?

When speculation is substituted for instment the last hope for safety usually vanishes.

Budgets have solved money problem in many homes. A typical illustration is furnished by a woman who provided a good home for husband, high school daughter and 12-year-old son on $200 a month, She reported that when they attempted to live without a budget they were alway in debt and worst of all in mental, physical distress. Since their conversion to "the budget way" the have found they are able to live better and save 10%.

(*To be Continued.*)

馬鈴薯の滋養と簡單な料理法

馬鈴薯の出盛り季になりました此の馬鈴薯はなかく滋養分に富んだ而も極めて安價な食品で之を獸肉に比べると犢牛の瘦肉よりは遙かに優り、魚肉に比べると「ひらめ」や「鯉」や「鱒」などよりも滋養量が多い

△…材料　馬鈴薯、胡麻油少々、鹽少量、烏賊又は貝柱、生ものでない場合は水につけて柔かくして置く

△…調理法　馬鈴薯は皮を取り賽切りにしてイカも適宜に切つて置く、鍋に少量の胡麻油を入れ煮立つた所へ馬鈴薯とイカを入れていためます、油がよくしみきつた時を見計らつて少量の水を加へ馬鈴薯のやはらかくなるまで煮て鹽で味をつけます

緊縮ポスターの一等當選圖案

大連神明高等女學校四年　小島美惠子（下）

同　同　佐々木隆子（上）

齒と共に齒ぐきも美しく

齒の美しいのは美人の一要素とされて居りますが、ハグキの色の惡いのも大へん醜いものです、そこでハグキを健康に美しく保つには

それは每朝洗顏の際、齒を磨いた後、指を口中に差入れて指頭でハグキの內外を輕くマッサーヂします、かうすると血行をよくしますから齒を丈夫にするばかりでなく、ハグキを健康にし、色をよくします、

スピード時代

……三……

M奧さんのカラクリは三十秒で立派に締め得られるスピード文化帶だつた。

此スピード文化帶は、何時も奧さんの傍らで奧さんと共に寢そべつて動員令を待つてゐるのだつた。

外蒙の現狀（1）

YX生

一、總論

附 外蒙古政府の成立に至る迄

外蒙は三次の革命を經て始めて現在の共和制を確立し得たり、予は敢て之を革命と言ふ、卽ち單に內亂に依る制度の更改に非ずして外蒙をして對外的に其國家組織を根本より改造せしめたる變革なればなり

其第一次革命は辛亥革命の變亂に乘じて突如獨立を宣言し、當時の活佛哲布尊丹巴氏を皇帝に推戴して一氣に蒙古帝國を建設せしに始まる、後二年、恰克圖に於ける露支蒙條約は其宗主權を支那に保有することを條件として之を承認したるも、こは單に支那の體面上其表面を飾る一時的手段に過ぎざりしが如し、果して事實は既に支那の駐兵と其干涉を絕對に許さゞると同時に、活佛に對する皇帝の尊號と之に伴ふ年號の使用をも認めざる以上、最早清朝の倒壞せると同時に民國との關係は此時既に消滅せるものと見て可なるべし、而も此變形なる獨立國も同八年に至り西北邊防使徐樹錚の武力强要に依りて其自治を取消され活佛亦册封せられて單に法王たるに止まれり、然れども一度贏ち得たる蒙古人の誇りは其不自然なる取消に依つて却て傷つけられ、人心爲に甚だしく險惡の狀を呈するに至れり、果せる哉、安直戰に於ける徐樹錚の失脚に乘じ外蒙再び蹶起し當時後貝加爾鐵道の一小驛「ダウリヤ」に在りし反過激派軍の外蒙との內通に依りて西進し來り、十年二月內外相呼應し庫倫を中心として外蒙境域內にありし支那勢力を根底より驅逐し去れり、之と同時に首將ウンゲルは直に活佛を擁して再び蒙古帝國を復活し、茲に第二次革命は遂行せられたるも禍根は實に此時に胚胎せり

ロシヤが外蒙古經略の野望は其濫觴する所甚だ遠く且深し、惟ふに日露戰後南滿を斷念せざるを得ざるに至りてはじめて其の鋒鋩を露骨に表はし來れるため漸く一部識者の注目を惹くに至りしも、當時なほ一般的には遠く邊境の一小些事として毫も顧みられざりしなり、然るに其結果は第一次革命として現れ、爾來外力に依りて起れる動機は幾度か繰返されたるも、要するに其外力は常に露支兩國の外蒙を中心とした爭ひにして、詳言すれば一種の外蒙爭奪戰とも觀るべきものなりしなり

然るに全露の政權全く勞農に歸し、極東に於ける白黨の影消えて四圍鐵壁、是より將に對外的活動の第一步に入らんとするに當り、端なくもウンゲル一派が敗餘の殘黨を率ゐて一擧外蒙に突入し庫倫に反過激派政府を再現せしめたるは、是偶々赤軍をして[illegible]侵犯を容易ならしむべき絕好の機會を與へたるものにして寧ろ自[illegible]を招來したるに等しく、之に依りて却て露支蒙三國の葛藤を滋くせり、抑々露人が外蒙に進入せんとするの執着心は殆ど傳統的のものにして、絕えず續行せられつゝありしは前述の如し、故に勞農政府が此手段を採るに至れる又敢て怪しむに足らざるも、只彼等は其政治的野心よりも寧ろ其當時にありては經濟的に之を重大視したる點最も大なりしが如し、何となれば外蒙は現在に於てこそ赤露唯一の消費市場たるも、當時はシベリア各地到る處物資の缺乏甚だしく其補給に躍起を爭ふの狀態なりしを以て其應急策としては勞之を手近なる外蒙に求めんとするは自明の理なり、只侵入の口實無かりしのみ、尠くとも支那主權の一部存する以上之を蹂躪するは容易ならず、依て已むなく白軍討伐に藉口して共同出兵を提議し來りしも、當時支那はクーロン失守の直後とて其要請に應じ能はざりしは當然にして而も是に對し迂闊にも何等の回答さへ與へず平然として其爲す儘に委せり、彼等は事前既に此事あるを知れり、故に悠然として單獨侵入を敢行して其殘黨を剿滅すると同時に、蒙古人に對しても其王公たると庶民たるとを問はず從來親支派と目され或は反過激派的色彩の濃厚なるもの、乃至其態度の判明せざる者等に對しては峻烈なる彈壓を加へ、追放投獄虐殺は絕えず行はれ、遂に十二年秋に至る約二ケ年半外蒙未曾有の恐怖時代を演出せしことあり、彼の有名なる新舊兩派の衝突の如きも此間に行はれたり、然るに此暴虐に直面したる王公派及び一般蒙人の間に生じたる極度の不安と恐怖とは嚮て反抗となり挑戰となりて、遂に其間自然的に各旗の團結を促し其武力を以て新人に對抗すべく兵をクーロンに進むるに至れり、彼等は其位置特權と共に政權をも剝奪せられたるも、管下旗民の人心は猶依然として彼等に歸從しありしに反し丹增、丹巴多爾濟阿嘉爾等の新人一派は一躍して政權を得たるも未だ民心を得るに至らず、只彼等は赤軍の武力に倚るの外なく、故に舊派に對抗するが爲め赤軍の兵力を借らざるべからざるも、若し赤軍にして之に應ぜずとせば全蒙古人を敵とせざるべからず、是既に赤軍が外蒙進入の目的に反す、茲に於て乎過激派の態度は一時大に注目せられたるも結局巧妙なる調停に依りて事無きを得たり、然れども其結果は遂に保守黨たる王公派の爲めに有利ならず、却て其勢力の失墜を來し急進黨たる新人活躍の機會を與へ、時代は急轉して第三革命は成就し人民革命政府卽ち臨時政府は建設せらるゝに至れり

斯くの如く白色政府の命運僅に四ケ月、遂に帝業復興の覇圖も空しく夢幻に終れり、離れ時に外蒙の山河堅氷漸く解けて牧草未だ萌え出でざる十年五月中旬なりき、次いで十三年三月活佛の遷化に遭ひ全蒙古を擧げて深き哀愁に鎖されたり、彼は一八七〇年（同治九年）西藏に生れ五歲にして迎へられて外蒙の法座に卽き、其守護者として蒙人の熱烈なる信仰と尊崇を受け、法王となり皇帝となりて其絕對權を揮ひ、革命政府成りて合議制度施行せられたるにも拘らず尙彼の君主的獨裁權は保有せられありしなり、赤色の新治政下にありて尙此の異例を許す、過激派露人が是を排除せんとするは當然なるも、奈何せん新人と雖も蒙古人なり、此不穩なる要求と願望に對しては斷々乎として拒絕せり、固より彼等自身の堅き信仰に依るものなるも他面一般民心の嚮背を怖るゝこと大なればなり、故に過激派が其主義政策の遂行上、活佛の存在は坦々たる平道に橫はる一巖石の觀ありしならん、依つて活佛の示寂は一面より言へば外蒙に於ける勞農勢力の擴大を意味し、他面外蒙政府の基礎を益々鞏固ならしむる動因となれり、一六四九年（順治六年）初代活佛出でてより實に八代二百七十餘年其法統此に全く斷絕の已むなきに至れり

然るに茲に最も奇怪なる前二回の動亂において完全に支那の羈絆を脫し再度獨立を宣言したる外蒙が、十三年六月に至り三度其獨立を內外に宣明せるは多少の矛盾なきに非ざるも、時恰も北京においては露支協定成立し外蒙は意外にも同協定大綱第五條に於てその獨立を否定せられたり、是れ固より露ガ兩國の任意協定にして外蒙としては何等の關知する所に非ざるべく、荀くも外蒙政府の現存する以上本條約は一顧の價値なきものなるも、是に對し其獨立の聲明を爲さざるに於ては之を承認することゝなるが故に、單に形式上內外に外蒙政策の存在を明示したるに過ぎず、故に露支協定條約なるものは支那が武力を以て更に蒙古を征服し得ざる間は事實上單に一の記錄たるに止まるべし

六年、其疆域全く鎖され深く其內情を知悉するに由なく、只時に露支の宣傳に表はれたる斷片的表面の事象を綜合して僅に其消息を窺ふに過ぎざりしも、適々今夏七月予自ら庫倫に入り親く現在の狀態を目擊して稍其眞相を攫み得せしめたると同時に、予をして茲に一驚を喫せしめたるは勞農分派の統治日尙淺きに拘らず意外にも赤色文化の發達急激なるの一事なりき、而して外蒙現在、赤化、卽ち赤色文化の發達は將來蒙古人の爲に憂ふべきことなるか、或は又却て祝福すべきものなるかは、彼等が果して能く是を充分に消化し得るや否や一に其消化の程度によりて決せらるべきものならんも、而も外蒙問題は單に露支蒙三國に局限せられたる一小問題に非ずして、日本亦此紛爭圈外に超然たること能はざるべく、延いては漸く世界的問題化すべきは必然にして、殊に今後吾南滿勢力の北進は轉じて北滿に於ける日露支の經濟戰となるべく而も地理的に接壤し毘連せる外蒙とは離るべからざる關係を生ずるに至るべきは蓋し當然にして單に經濟的關係のみとして終らざるは明けし、故に今回予の實見したる外蒙最近の政治、經濟、教育等の一[illegible]を叙說して其情勢を明にし[illegible]て外蒙將來の判斷に資する所あらんことを期す

探偵小說 女妖（130）

江戶川亂步作　橫溝正史　伊藤幾久造畫

奔馬（七）

「ねえ、由良子さん、どうしてこの頃、かうして恐い事が次々と起るか御存知ですか」

浪子は蒼白い顏を、白いシーツの下から出して言ふのだつた。

「いゝえ、あたし……」

由良子は何を言ひ出すのかと、やや氣味の惡さうな顏をし乍ら、それでもぢつと相手から眼を離さずに訊き返した。

「これにはね。ある一人の人間の世にも恐ろしい邪惡な企みがかくされてゐるのです。あたしは今迄誰にもそれを話さうとせず一人で防いでみる氣になつてゐたのですが、やつぱり駄目ね」

浪子はさう言つて淋しい微笑をもらした。

「駄目……駄目と仰有るのは？」

「かうして、ひどい打擊を受けると、やつぱり女ぢや駄目だといふ事が分りますわ。せめて、成瀨子爵でもゐて下さるといゝんですけれど、今ぢやそれも行方が分らないし……」

「え？子爵？、子爵も何かこの事件に關係がおありなんですか？」

「いゝえ、子爵は直接この事件には關係はないのですが、でも、子爵とあたしとは、お互に困難な時は援け合はふといふお約束が出來てゐたのです」

由良子は分らないやうな顏付きで凝つと相手の顏を見てゐる。浪子は暫く默つて眼をとぢてゐたが、やがて思ひ切つたやうに、ぽつりぽつりと語り出した。

「あなたは、あの春巢街の事件を御存知でせう。あの事件以來、あたしと子爵は同盟したのです。あの時、子爵が現場から逃走したのを覺えてゐらつしやるでせう。實は、あの逃走を助けたのはかくいふあたしだつたのです」

「えゝ」

由良子ははぢかれたやうに椅子から立上つた。

「あなたが……？まあ、あなたが……」

由良子は胸を抱いて激しい身震ひをする。何かしら心の中に起る激しい動搖をかくさうとするかのやうであつた。

「えゝ、さうです。あたしはある理由から二三夜、續けて春巢街を監視してゐたのです。多分、あんな恐ろしい事件が起るだらうと思つて……」

「えゝ、ぢや、あなたは、あの事件の起る事を御存知だつたのですか」

「えゝ、知つてゐました」と言つて、「はつきりあんな事が起るだらうと云ふ事は、當時斷言出來ませんでしたけれど、でも何かが起るだらうとは豫想できたのです」

「まア、それは一體どう云ふわけで……？あの人は何故殺されなければならなかつたのでせう」

「さア、その事をあたしはこれからお話ししやうと思つてゐるのです。これは實に大仕掛な犯罪です。でもそれだけの犧牲を拂ふ價値は充分あるのです。何故と言つて、うまく成功すれば、前代未聞の、さうです、今迄に、世界に類例のない程の富を占有する事が出來るのですからね」

「世界に類例のない富──？」

話しがあまり突然なので、由良子はそれをよく理解することができないやうであつた。

「さうです。實際、今迄かつて、こんな莫大な富を所有した人間は歷史にもありません」

「然し、然し……それと今度の事件との間に、どんな關係があるのでございますか」

「それが大いにあるのです。この富を手に入れやうとする人物と、その富との間には、かなり澤山の人間が存在してゐる、それ等の人物を除いて了はなければ、一手にこの富をおさめる事ができない。つまり春巢街の被害者は、その第一の槍玉にあがつたのです。そしてかくいふあたしも小夏ちやんも、多分、あなたでさへも、その犧牲者の一人なんです」

浪子は彼女に似げなく昂奮した面持で、そこ迄一氣に語つた。

海水浴場巡り(D)
波靜かな入江で濱あそびの面白い處
子供や婦人によろこばれる老虎灘靜ケ浦

梯子溝、臥龍溝と、沿道の文化住宅を疾驅して汐風が、ぶんと汗ばんだ鼻先を冷す老虎灘終點の一つ手前の靜ケ浦停留所で電車を降りると右へ五、六丁の砂利道が續く靜ケ浦海水浴場。

▽……△

ぐつと腹深く抱き込まれた淺瀨である。後ろは以前、老虎灘鹽田のあつた處で、何時の間にか埋め立てられて、古い大適子には滄桑の變を如實に見せられるが、橫つ腹に突き出した切立つた山鼻が外海への視界を遮るのは惜い。その代りに入り込んだ此の浦は外海の大波も押寄せては來ず、波の靜かな海水浴場として婦人、子供等に喜ばれる。靜ケ浦と名付けた所以か

▽……△

全くの淺瀨であるから干潮の時は小岩が各所に突き出て泳ぎ難いのが缺點だ此處許りでなく一體、滿洲は干潮の差の甚だしいところだから何處の海水浴場も干滿の如何によつてコンデイションが甚だ違つて來る。そして星ケ浦にしろ、老虎灘でも小石が多いから足袋を穿いて行く方が良い。

▽……△

此處は無料休憩所、脫衣場の設備は充分に整つてゐるから、大連市民夏の盛り場として、西部星ケ浦と對立して、眞夏の日曜等、芋を洗ふ樣な混雜を呈する。そして附近の洲には、あさり等の小貝がとれるから濱遊びには面白いところだ、電車の乘換もいらず近いだけ星ケ浦より氣輕く行けるだけ便利は良い。

▽……△

可愛い笹葉の樣なボートが水沫を跳ねて走る、赤白のだんだら幕を張つた飯から匂ふ脂粉の香と、甘酸つぱい囁きが波無き海面にたゆたうて流れる。海の水までが生温かい、だが御注意！此處の海は小岩の無いところは藻が多い。足を淩はれぬ樣御用心あれ（寫眞は靜ケ浦の貝拾ひ）

兩陛下お揃ひ御養蠶所お成り
二時間餘にわたり
蠶糸家の勞苦を御體驗

【東京一日發】皇后陛下には一日午後二時天皇陛下と御とも〳〵宮中紅葉山御養蠶所にお成り、本多蠶絲學校長の御說明で選ばれた同校女生徒四名の作業狀況を具さに御覽、グラ〳〵に煮え立つ蠶釜の傍に約二時間餘に亘り親く蠶絲家の勞苦を御體驗遊ばされ午後四時御歸還遊ばされた、天蠶は珍しくも馬鞭なる檣木に棲息し續しゐたことが判つた、之は三十日皇后陛下が有泉御用掛を召され初めて御判明の由でかゝることは我國にも大きい收穫であり同御用掛は棲息狀態を詳細視察して皇太后陛下に言上した

沿線兒童のため聚落を開始
海濱、溫泉、山間に分けて
來る十六日から滿鐵學務課

よく海濱聚落のシーズンとなつたので滿鐵學務課では例年通り夏期休暇を利用して管下各小學校生徒の海濱聚落を行ふこととなり參加人員を問合せ中のところ、一千七十一名の參加希望者があつたので七月十六日から開始することゝなつた場所は大連星ケ浦で第一期は十六日から二十三日まで人員三百二十二名、第二期は二十五日から八月一日まで三百六十六名第三期は八月三日から十日まで三百八十三名の豫定であるこのほか

虛弱兒童 は熊岳城の溫泉聚落に送ることゝなり、來る十六日から三十日までの前期百四十六名、三十一日から八月十八日までの後期百五十八名の二組に分けるまた一兩年前から始めて好成績を擧げてゐる湯山關山間聚落は本年も行ふことゝなり、本溪湖、奉天長春、撫順、ハルピン等の自然に惠まれない地方の兒童から希望者を募つた結果、約百八十名の參加者があつたので、來る二十一日から三十日までと八月一日から十日までの二組に分けて聚落をすると同時

中等學校 生徒は期間未定であるが夏家河子、水明莊を利用すると

京濱の支那人續々歸國

【東京特電一日發】京濱間を中心とする一帶で小賣商、行商、筋肉勞働などに從事してゐる中華民國人はおびたゞしい數に上つてゐるが、最近では深刻た不景氣による失業苦や、銀暴落その他色々の原因で極度の生活難に陷りそのため辛うじて旅費を工面して橫濱から本國に引揚げる者が續出し、去る廿八日橫濱出帆の郵船筑波丸で二十名出發したのを始め卅日發の太洋丸では三百名、更に七月中橫濱出帆上海に向ふ郵船定期船五隻にも各二十名宛乘込むことになつてをり、これ等の纏まつた數だけで四百二十名の多數に達しなほ續出增加の模樣である

生活に窮し白系惡化
匪賊となる

北滿及び蒙古方面に入り込んだ白系露人等は祖國復興の夢も全く消えうせて生活難に追はれながら奧地を流浪するものが少くないが、最近彼等は益々惡化して匪賊と化し殊にアルシヤン溫泉において支那人九名を慘殺した外去る二十日には一味は團體を作つて哈克を襲擊して掠奪を行ひ馬賊にも劣らぬ狂暴を働くので支那軍隊は之が討伐に手を燒いてゐると

緊縮ポスターの圖案當選者發表
女學生二名が一等の榮冠
滿洲公私經濟緊縮委員會

滿洲公私經濟緊縮委員會が全滿中、初等學校に依囑して懸賞募集中であつた、消費節約緊縮宣傳のポスター圖案は過般の締切までに應募學校中學校女學校九校二百四十八名、小學校、同高等科應募十五校二百八十一人に及んだので、委員會ではその後三浦會長以下御影池、水谷、鑑波、吉野各幹事其他審査員となり愼重鑑選中であつたが三十日左記の通り入賞當選者を發表した應募圖案は別項御影池學務課長の審査評の通りで概して成績優良であつたが、一等入選が中等學校では中學生でなく二名共女學生、又小學校の部では高等科生でなく三名共に尋常六年の尋常科生であつたのは稍意外であつた尚流石時代の反映は小學生の頭腦にも印象せるもの〻如く全應募品を通じて、國產愛用、今の緊縮後の伸展等の標語や濱口首相や二宮金次郎の畫などが或は技巧宜しく又は小學生のクレヨン畫で描き出されてゐた、一等當選者は左の如くである

當選者氏名

▲中等學校の部　一等神明高女小島美惠子、佐々木隆子
▲小學校の部　一等伏見臺小學校鹽谷保、旅順第二小學校橋本胖大廣場小學校伊藤俊平

審査所感
學務課長談

今度の圖案募集は全滿洲の青少年に目下我國が財政經濟の難局にあることを周知せしめ且つ之が打開に緊縮の急務なることをその腦裡に深く印象せしむると共に之等純眞なる作品に依つて一般世人の覺醒努力を促す爲めに行つたのであ

運送業組合の事務所搜査
古い業務橫領が發覺

大連地方法院檢察局春木檢察官事務取扱は三十日午後二時今野書記伊藤、小川、橋本高等特務を帶同し市內武藏町大連運送業組合事務所に至り帳簿及び多數書類を押收すると同時に家宅搜査を行つて引揚げたが、事件の內容を探聞するに佐治前組合長時代に惹起せる業務橫領事件の發覺と見られてゐる模樣其他は目下檢察局に於て鋭意取調中であるが近日中關係者の召喚を見る模樣である、右につき山崎組合長は語る

當局の取調べを受けてゐることは事實ですが私の組合長就任以來、そんな不正事件があらうとは斷じてないと信ずる。もし有ればその以前に起つたものであらうが、前組合長との事務引繼ぎに際しては綿密に行つてゐるから何んともいへない

本紙連載の映畫脚本『この母を見よ』の會
千惠藏の『風雲天滿草紙』と共に
三日から大日活で

滿鮮新聞小說の最初の新しい試みとして、目下本紙に連載中の畸面座同人構成映畫脚本「この母を見よ」はいよ〳〵クライマックスに近づき女性の注目を集めて好評を博しつゝあるが、これが映畫日活現代劇特作品瀧花久子主演「この母を見よ」全十卷は日活時代劇特作品片岡千惠藏主演「風雲天滿草紙」全七卷と共に本社主催の下に七月三日より向ふ一週間大日活に於て上映に決定し讀者及びファンの興味は將に絕頂に達せんとし封切日が待望されてゐる

本紙連載中の映畫脚本「この母を見よ」は日活撮影所にて撮影終了と共に直ちに撮影に使用した撮影臺本の添附を受けてこれを基礎に畸面座同人の手にて物語風の脚本となして發表しつゝあるもので挿畫のスチールも亦日活の好意により本社のため特に多數撮影したものである。その後映畫「この母を見よ」はイデオロギー映畫として一時檢閱を保留された爲め幾分改訂されてみるが、果して如何なる姿を以てスクリーンから呼びかけるか、本紙讀者には一層の興味をそゝるところであらう。

尙「この母を見よ」映畫會は會費一般階上九十錢、階下七十錢で本紙購讀者に限り階上七十錢階下五十錢に割引し、また大日活にては「この母を見よ」上映記念として入場者全部に日活スター俳優の團扇を洩れなく贈呈すると

七月三日も當選者
計四十五名
から抽籤

本社演藝部主催の映畫「この母を見よ」の上映日懸賞募集は日活關西支店と決定し七月二日を當選者として決定打合せの結果七月二日を上映日と發表したが、その後プリントが豫定通りに到着せず既に門司に到着せるも次回入港のばいかる丸が入渠し代船あめりか丸が一日遲れて來る三日入港するため遂に初日を七月三日に變更の止むなきに至つた、これが爲め七月二日の回答者及び更に公平を期するため七月三日の回答者五名をも正解者として計四十五名のうちから抽籤にて等級を決定することゝなつた

本懸賞募集に應募者は全部で二十四校五百二十九名で比較的尠い樣であるが之は各學校で豫選を行ひ精選した結果で實際の應募者はまだズツト多かつた譯である成績は初めての試みとしては頗る優秀で文部省や內務省あたりの募集品に比べても遜色なく殊に中等學生の作品は見事な技能を發揮してゐるものがあつたが獨創の點では中等學校より却つて小學生のものに奇拔なものが多かつた、なほ各校別にみる時は、先生の影響も可成あつた樣である

京城の不穩ビラ撒布犯人捕はる
背後に黑幕、嚴重取調べ

【京城特電一日發】既報の如く京城市內方面に不穩ビラ撒布犯人出沒するので搜査中の處、三十日午後十時卅分頃またも〳〵黃金町東亞俱樂部において「資本主義產業合理化は絕對反對」の不穩ビラを撒くところを張込みの本町署員が發見逮捕した、犯人は京都府愛宕郡市野原村生れで六月十七日來城し京城太平町通り二の六九大梶入郞方寄食上野平雄(二三)といひ本町署大和田高等主任の手で取調中である、犯人は少年時代より不具なると就職難に惱まされ不穩ビラを撒いたと自白してゐるが背後に黑幕があるのではないかと嚴重取調中

全羅南道の水害甚大

【京城特電一日發】三十日全南警察部長からの警務局への報告によれば、全羅南道一圓に亘り二十六日以來平均七十ミリの豪雨ありたるため、各河川增水夥だしき被害ある模樣である、判明したもので麗水巨文島において地滑りで山崩れのため家屋倒壞し、男四名女四名慘死した事件あり、また各河川共增水し住家の浸水橋梁の流失等多數

八代大將逝去す

【東京三十日發電通】福府顧問官海軍大將八代六郞男は豫て病氣中の處三十日午後一時牛小石川區原町の自邸で逝去した享年七十一歲

叙位の御沙汰

【東京三十日發電通】八代大將逝去につき畏き邊りでは特に功勞を思召され左の通り叙位叙勳の御沙汰がある筈である

正三位勳一等功三級男爵　海軍大將　八代六郞

叙從二位授桐花大綬章

八代大將略歷

【東京三十日發電通】八代大將は萬延元年庚申一月三日尾張國丹羽郡田村に生れ當年七十一歲舊名を松山六郞と稱し明治十年海軍兵學校に入り十四年少尉候補生となる明治廿八年の日清戰爭には吉野分隊長として出征武勳を樹て功五級金鵄勳章を賜り戰後ロシア公使館附武官となつて露國國情を研究明治三十四年大佐に昇進日露戰爭には常備艦隊淺間の艦長として拔群の功を樹て功三級金鵄勳章を賜つた戰後ドイツ駐在となり明治四十年少將に昇任四十二年第一艦隊司令長官となつた、更に舞鶴守府司令長官第二艦隊司令長官海軍大學校長舞鶴鎭守府司令長官に歷任大正三年海軍大臣となる日露戰爭中再び第二艦隊司令長官として出征其の功により旭日大綬章を授けられ大正五年七月勳功に依り特に男爵に叙せられた七年には海軍大將に親補せられ同九年豫備役に編入され其の後文政審議會委員となり十四年十二月には樞府顧問官に任ぜられ同時に本年二月宗秩寮審議官となつて居たものである

三日に告別式

【東京卅日發電通】小石川の自邸では未だ發喪せぬが葬儀は來る三日午後二時より三時迄青山齋場にて神式により告別式を執行する、家族は未亡人みさを夫人と嗣子工學士五郞(三七)氏で五郞氏は東電技師及び東京電球專務として實業界に活躍して居る、危篤の報傳はるや今朝來海軍武官首め貴族院樞密院方面等の名士の見舞客で同邸は混雜を極めて居る

逃亡した不逞鮮人
長春て逮捕

【長春三十日發電通】廿九日午後七時頃當地梅枝町の鮮人金某方へ一鮮人が訪れ朝鮮獨立の軍資金にすると金をゆすり居ると長春署高等係に密告したものあり、即刻同係員が出張取押へ本署に連行取調たが頑として口を噤み居たがこれより先き鮮人料理店大成館方より金五十圓を強ひ又前鮮人民會長金道根方で食事を強要したと言ふ鮮人の人相に酷似するので各呼び出

傳染病の豫防
大して至難でない
警察の援助と各自の注意で

昨今猛烈な勢で流行し出した赤痢は益々猖獗を極めてゐるが、赤痢が終熄する頃には夏から秋にかけてチブス、そして多季には猩紅熱と滿洲には四季中傳染病が絕へたことがない、そしてその患者數は人口一萬人に對して約千九百八十名の割であるといふ、これに伴つて毎年多くの

人命が 失はれてゐる、これ等の滿洲特有の傳染病は從來根絕は不可能と一般に信ぜられたが滿鐵衞生課では防疫施設の完備及び系統調査等によつて完全に防止し得るとの見地から從來傳染病殊にチブス患者發生數が沿線中第一位であつた撫順に對して試驗的にこれが防止に殆ど全力を集中した結果、昨年同地の發生數は激減し奉天よりもはるかに下位となつたといふ自信を有してゐるので大いに

意氣込 んでゐる、右に關して衞生當局は語る

傳染病には立派に系統があるのであるから防止して出來ないことは無いのであるが、それには警察側の協力が是非とも必要である、滿鐵側が如何に躍起になつても強制權を持たぬから實績があがらない、沿線各地の警察署を見ると警備が中心となつて衞生係は多く保安係と兼務の有樣である、馬賊に人命を奪はれるのも傳染病で倒れるのも人命の

損失に かはりはない、殊に後者はその數がはるかに多いのであるから今少し警察當局の援助と各個の注意があつてほしい

殺傷犯人林送局
本音を吐いて

滿鐵南山寮五十八號室の殺傷犯人林芳治(三〇)は既報の如く殺害者北村との心中沙汰を主張し殺意を否認してゐた最初の供述を飜へし失職難の腹いせから慘殺した旨を自白したが、爾來數日間逮捕の際受けた盲貫銃創も昨今全治したので三十日午後三時殺人、殺人未遂犯人として一件書類と共に檢察局に送られた

……し首實檢を行はしめた結果遂に包み切れず自白した處によると去る三月下旬公主嶺署に同樣の犯罪で檢擧され長春に兇器を隱匿しありと申し立て其の押收のため刑事附添ひ長春に送られる途中手錠をはめたまゝ便所の窓を破り逃走した平安北道生れ玄大宏(二四)と言ふもので不逞鮮人の互斜李鐘銘の部下でも有力な團員で吉林省に本據を置き四平街公主嶺地方の鮮人を脅かし時々長春にも潛入し同國人を脅迫し得たる金を酒色に費やして居た兇惡なやつと知れ思はぬ獲物に長春署高等係りはこをどりして居る

主計室から金庫盜難
橫須賀海兵團

【橫濱三十日發電通】廿七日朝橫須賀海兵團主計事務室にて現金四百八十圓入り手提金庫が何者かに盜まれて居るのを翌朝發見大騷ぎとなり不時召集を行ひ取調べたが廿八日午後五時に至り同團裏山に現金を拔取り破壞された金庫が發見されたので廿九日更に裸體檢査をなし軍法會議よりも潮見法務官以下搜査に努めて居るが三十日午前十一時主計課から四名の水兵を憲兵分隊に召喚嚴重取調べ中である

日活現代劇臺本より

この母を見よ（四九）

崎面座同人構成

憤然として倭子の手を握りしめたお光は夫人の顔をじつと見つめた。

倭子さんは貧しい女です　しかし正しい人です　あの人が貴方の所で働くやうになつた事が何の神樣の思召しなものですか

「貴方はいつでも神樣々々とおつしやいますが、私達は決して神樣の命令で此處へ働いてるんではありません……」

女工達はお光の言葉を深い沈默のうちに聽いてゐた。恐らく彼女等の中に、臼田夫人の言葉の如く神の命によつて此の工場に働いてゐると信じてゐるものは一人だつてゐなかつたろう。同時に恐らく彼女等のすべては、自分達の搾取されてゐる事を知つてゐたであろう。女工達は唯默してお光の次の言葉を待つた。

お光は、いかにも神の使徒らしく取り澄ましてゐる夫人をにらみつけ乍ら、

何が神樣なものですか　あの人は無能力と云ふ事だけで……よそで働く資格がないから此處へ來ただけなんです

夫人と瑠璃子とは大きな黒いテエブルに倚つて、蒼白に顔色をかへた。工場のうちはお光だけが生きてゐるかの如くに感じられる靜かであつた。

私達は貴方のお拂ひになる何倍も働いてゐます　しかし私はそれを云はうとは思ひません　私は自分の意志で承諾してその條件を果すために來たのですから……

夫人の顔にパッと血がさした。其の言葉を待ちかねてゐたのである。最もよい機會があたへられたのである。

ぢや　おやめになつたらいいでせう……　お氣にめさなかつたら　どうぞ御遠慮なく……

極端にまで緊張させられてゐたお光の感情がとうとう破裂した。おしだまつてゐる倭子の手を齒痒相に打ちふりつつ叫んだ。

勿論です　侮辱を忍ぶのは……　どんな事があつても我慢がなりませんから

大きなドアの音がした。お光は倭子の手をとつたまま表まで走り出した。そして表のいかめしい鐵の扉につかまつて最後の言葉を投げつけた。

何が神樣なものか　馬鹿々々しい

そしていかにも元氣らしく裝つたお光は、元氣のない倭子を勵ましつつ街の通りへと足を向けた。二人が飛び出して行つた後の工場には白々しい氣分が滿ちてゐた。四十に餘る手が擦れ合ふ音、二十の胸の呼吸する息、乾いて短い、或ひは强くて長い咳ばらひの音、辛うじて動く口の内のつぶやき……それ等の小さい騷音が集つて一つの不愉快な音となり、腹立たしいまでに夫人の頭の中をかき亂すのであつた。

工場を出た倭子とお光は街を歩いてゐた。

これ私の姉ですの

倭子の氣を引き立てるためであらう、お光は倭子に、姉が其の戀人と一しよに寫つてゐる寫眞を見せた。

そして此れが姉樣の戀人なのですッて……

お光は笑つた。ことさらの笑ひか、それには淋しさが多分に含まれてゐた。【寫眞津島ルイ子佐久間妙子龍花久子】

滿日文藝

滿日柳壇

「蠅」

手をもんで蠅とりデーの鬪所拔け　大連　よし坊

飯進上蠅と合點しき步き　大連　信好

牛叩きくるくると輪を描き　旅順　榮丸

蔭膳の蠅を追ひつつ妻は喰べ　本溪湖　銀杏

今追ふた蠅食卓を又ねらひ

蠅取り粉賣るに博士の名を並べ

窓の蠅ミイラーと知らず忍びより　旅順　柳月

花嫁の叩いた蠅は死に切れず

馬の蠅鬪から先きは安全地

蘇生した蠅を叩くに拍子ぬけ　長春　龍

蠅の身になつて一茶に禮をいひ　大連　富士

黄金蠅音高らかに戀を追ひ

紹介所蠅糞ついた椅子並び　大連　凡稚

拜んでる蠅へ無慈悲な蠅たたき

胡麻まいたやうに天井へ蠅の宿　大連　菊子

網をせき蠅にも赤い戀があり　奉天　六角

秋の蠅邪魔臭そうに殺される

蠅叩き振れば蠅の數が減り　長春　清賞

いつもする顔で又來た蠅を追ひ

重なつた蠅へ女房の慌てやう　大連　照波

蠅打ちで劍劇まねて子とふざけ

ちり箱を開ければ蠅に取卷かれ　大連　紫浪

蠅が出てママの仕事が一つ殖え

蠅取粉ないと淩げぬ夏となり　大連　青蛙

一匹の蠅で晝寢の夢が覺め

夜の蠅天井へ散兵線を敷き

滿日俳壇　募集規定

次回課題「日盛り」「夏帽子」「夏草」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲各用紙に住所姓雅號を記入の事▲締切七月十日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲宛先東京市牛込區若松町八二島田青峰

菊池寛氏の貞操觀

女性自身のために貞操觀を守るべきを詳說したもの、其他男女交際容貌觀等七月號婦人倶樂部に載つてゐる

就職の秘訣とは?

誰れもが刮目して知らんとする就職の秘訣を今度講談社長野間清治氏の著「體驗を語る」に詳しく解說してゐる

夏の家庭衛生

▲夏は特に齒牙口腔の淸潔を重んぜねばならぬ、クラブ齒磨と、クラブ齒刷子は理想的とも云へる▲皮膚の美と衛生上石鹸の選擇は大に注意を要する、この點クラブ石鹸カテイ石鹸は一番安全と思ふ▲夏の化粧料として無鉛で發養を與へ、ヤケを防ぐにはクラブ白粉をおすすめする▲日本の化粧料としての美を[illegible]、效果が顯しい

全市一齊に（三日から十日まで）南京虫退治デー

かうして退治なさい

南京虫の退治は、全市一齊にやらぬと効果がない。一軒や二軒で退治しても、すぐ他から移動して來るし、繁殖力がハゲしいので迚も追つかぬ。だから、一家の爲進んで社會全般の爲に、三日から十日までを限つて、ぜひ全市一齊に退治して下さい。衛生試驗所の

試驗の結果

によると南京虫退治の最も簡便な方法はかうです。先づイマヅ芳香油をヒーロー噴霧器（五十錢）で吹きかけます。たゞそれだけで南京虫は一たまりもなく即死します しかも疊、衣類、什器などを汚す憂いは少しもありません。だからこれに限ります。倘その後に南京虫用イマヅ驅取粉を疊の合せ目、其他南京虫の居た場所へ撒布して置くと退治後、南京虫の移殖並に

發生を防止

しますから退治の效果が永續します。それ故イマヅ芳香油で退治した後には、必ず南京虫用イマヅ驅取粉をマク事を忘れぬやう。

農園、工場、大食堂などの驅除には新案のポンプ式撒粉器（六十五錢）が便利です。これらの藥品は到る處の商店で賣つてゐますが品切れの節、其他南京虫退治に就ての御相談は、害蟲驅除藥の研究で世界的に知られた今津佛國理學博士の今津化學研究所（大阪京町堀通二電土佐八一番八三番）へ御申込になれば、懇切に御相談に應じます。